

**京都市**  
**子育て支援に関する市民ニーズ調査**

**【結果報告書】**  
**（概要版）**



平成26年10月  
京都市



# 目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査概要.....	1
3	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	2
1	子どもと家族の状況について（小学校入学前，小学生）.....	2
2	保護者の就労状況について（小学校入学前，小学生）.....	13
3	平日の幼稚園・保育施設等の利用について（小学校入学前）.....	20
4	学童クラブ事業及び放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）の利用について（小学生）.....	22
5	病気・病気時の対応について（小学校入学前，小学生）.....	26
6	宿泊を伴わない日中の一時預かりの利用について（小学校入学前，小学生）.....	32
7	地域の子育て支援のための事業の利用等について（小学校入学前，小学生）.....	36
8	小学校入学後の放課後の過ごし方について（小学校入学前）.....	45
9	その他子育てに関することについて（小学校入学前，小学生）.....	52

# 子どもを共に育む 京都市民憲章



わたくしたちのまち京都には、子どもを社会の宝として、愛し、  
慈しみ、将来を託してきた、人づくりの伝統があります。

そうした伝統を受け継ぎ、人と自然が調和し、命のつながりを  
大切にして、子どもを健やかで心豊かに育む社会を築くことは、  
京都市民の使命です。

大人は、子どもの可能性を信じ、自ら育つ力を大切にして、  
子どもを見守り、褒め、時には叱り、共に成長していくことが  
求められます。そして、子どもを取り巻く状況を常に見つめ、  
命と健やかな育ちを脅かすものに対して、毅然とした態度で  
臨む必要があります。

わたくしたちは、子どもたちの今と未来のため、家庭、地域、  
学校、企業、行政など社会のあらゆる場で、人と人の絆を結び、  
共に生きるうえでの行動規範として市民憲章を定めます。



京都市はぐくみ憲章

わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

1 9 2 5  
平成19年2月5日（育児ニコニコ笑顔の日）制定  
3月13日 京都市会が憲章推進を決議

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

京都市では、子育て支援施策の総合的な計画として、平成22年3月に「京都市未来こどもプラン」(以下「現行プラン」といいます。)を策定し、子どもたちの笑顔のためにみんなで子育てを支え合えるまちづくりを進めてきました。

現行プランの計画期間は、平成26年度までとなっていることから、京都市では、現行プランを見直し、平成27年度から平成31年度までの5箇年を計画期間とする新たなプランを策定することとしています。

この新たなプランは、平成27年から実施が予定されている「子ども・子育て支援新制度」において市町村が策定することとされている「市町村子ども・子育て支援事業計画」のほか、「ひとり親家庭自立促進計画」、「母子保健計画」等を一体的に盛り込み、策定するものです。

本調査は、この新たなプランの策定に際し、京都市における子育て支援施策の方向性を検討するための基礎資料とすることを目的に実施したものです。

## 2 調査概要

- 調査地域 : 京都市全域
- 調査対象者 : 京都市内在住の小学校入学前児童の保護者(小学校入学前児童調査)  
京都市内在住の小学生児童の保護者(小学生児童調査)
- 調査期間 : 平成25年10月30日から11月13日まで
- 調査方法 : 郵送配布・郵送回収(無記名回答)

	配布数	有効回収数	有効回収率
子育て支援に関する市民ニーズ調査 (小学校入学前児童調査)	6,500	3,008	46.3%
子育て支援に関する市民ニーズ調査 (小学生児童調査)	6,500	2,649	40.8%
合計	13,000	5,657	43.5%

## 3 調査結果の表示方法

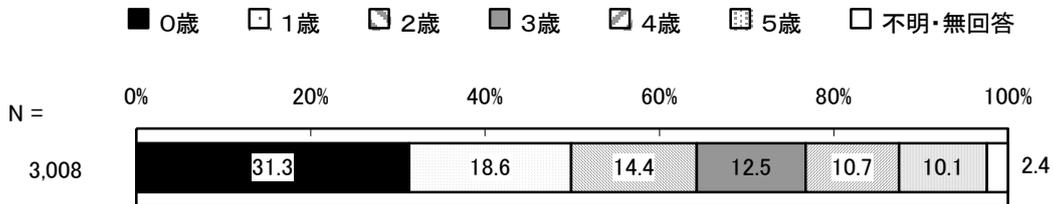
- 回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示しています。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。このため、合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外のクロス集計表は、最も高い割合の項目を■で網かけをしています。

## II 調査結果

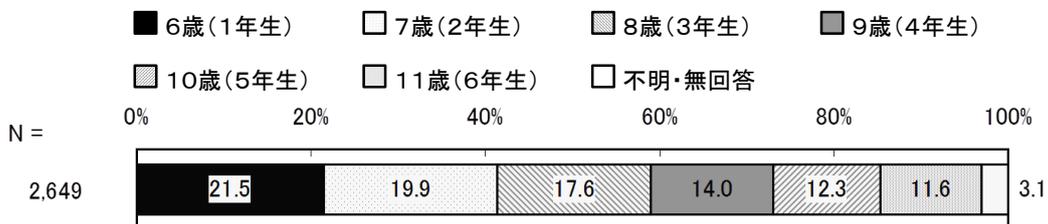
### 1 子どもと家族の状況について（小学校入学前，小学生）

問 宛名のお子さんの生年月を記入してください。

（小学校入学前 問1）

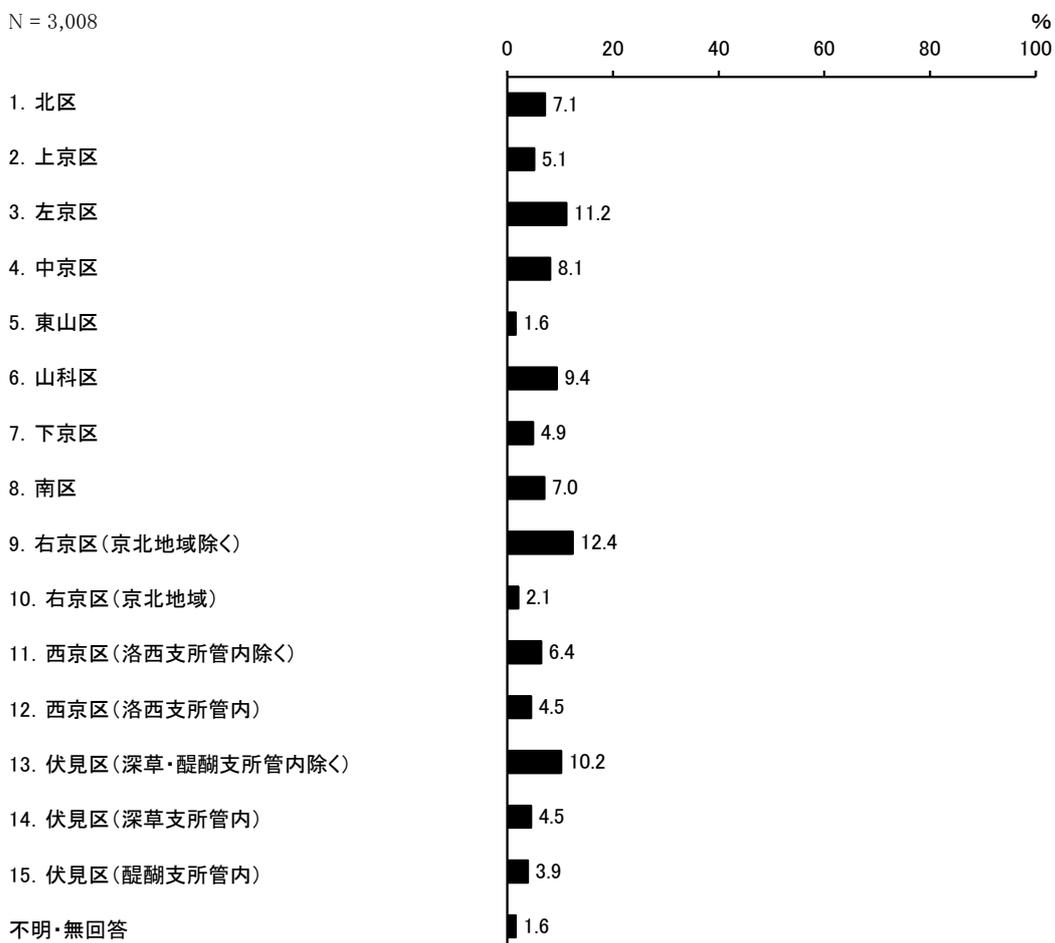


（小学生 問1）



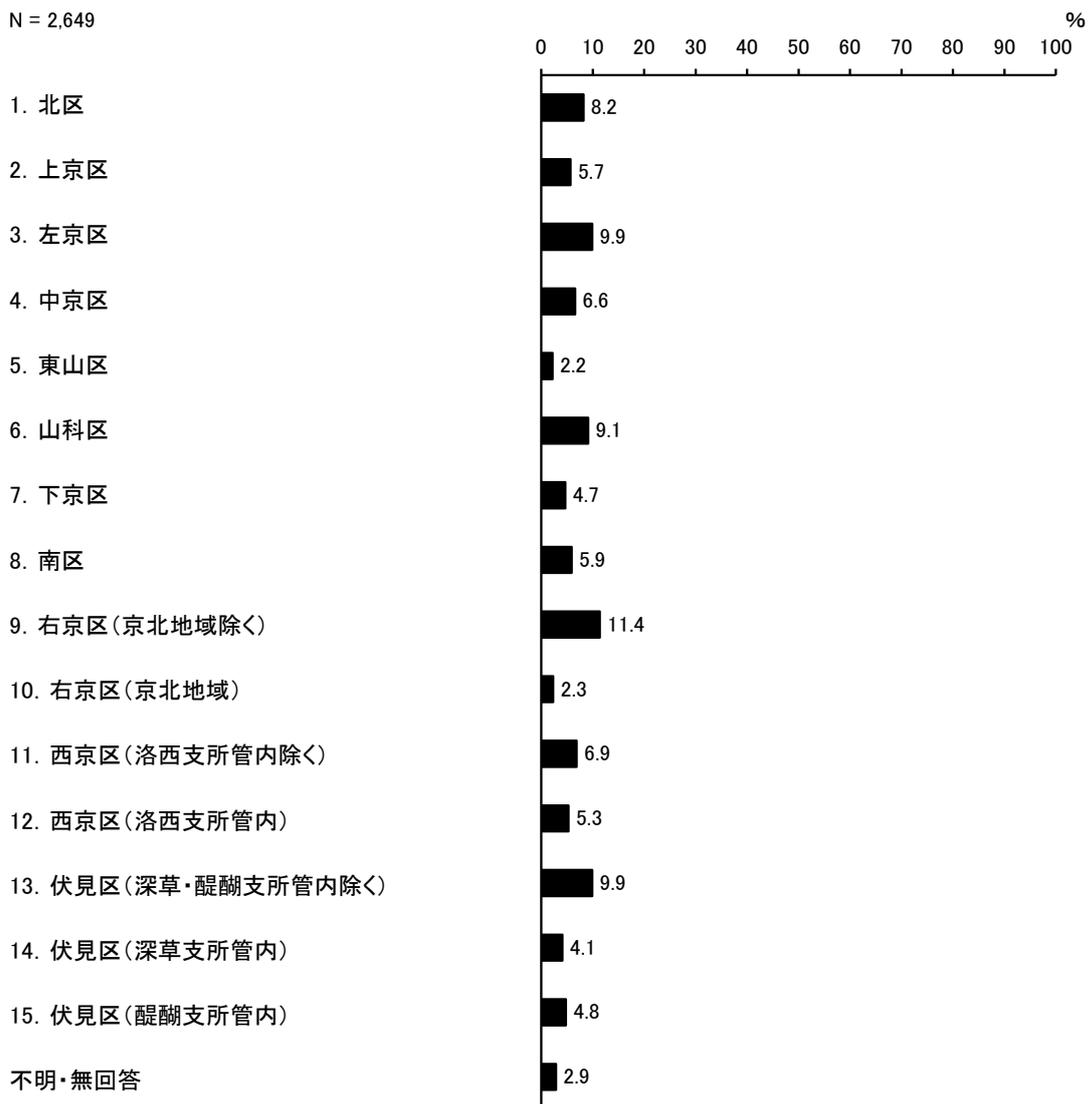
問 お住まいの区に○をつけてください。また、お住まいの小学校区を記入してください。

（小学校入学前 問2）



(小学生 問2)

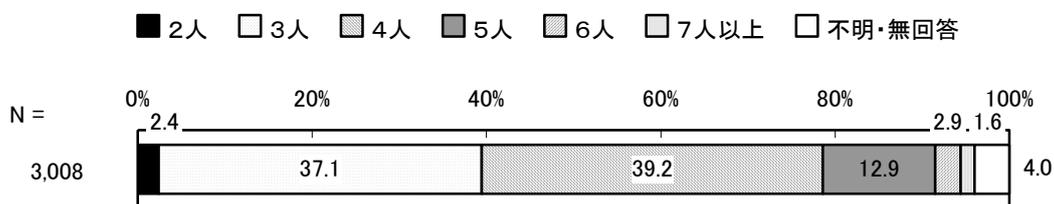
N = 2,649



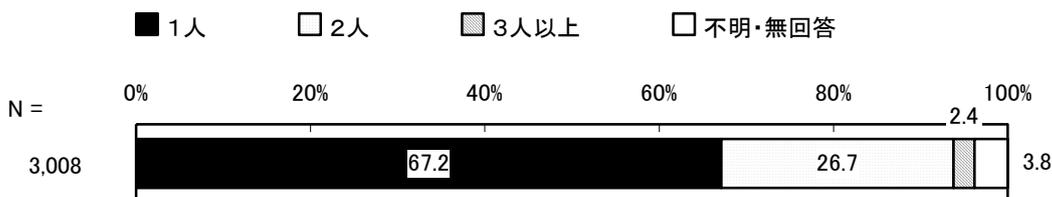
問 家族の人数（ご自分や宛名のお子さんも含む。）を記入してください。

（小学校入学前 問3）

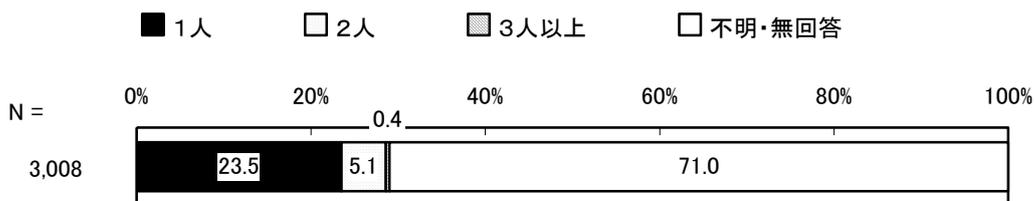
【家族全員の数】



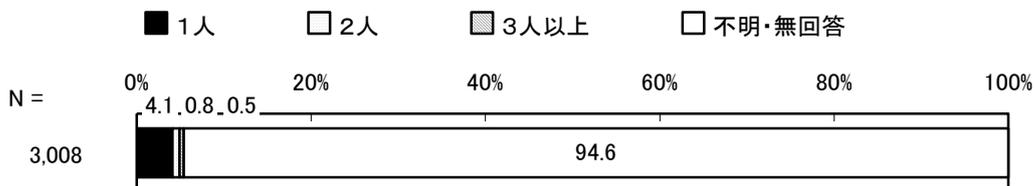
【小学校入学前の子どもの数】



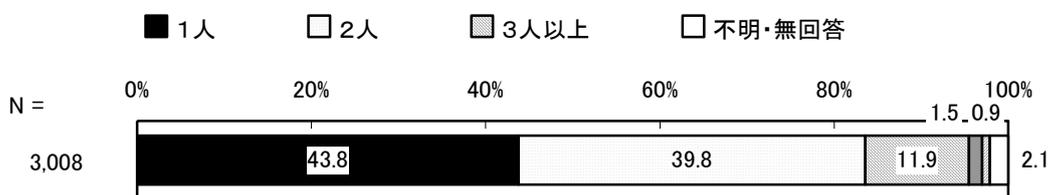
【小学生の子どもの数】



【中学生以上の子どもの数】

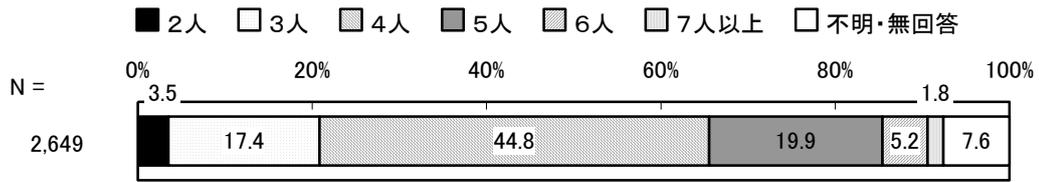


【子どもの人数（合計）】



(小学生 問3)

【家族全員の数】



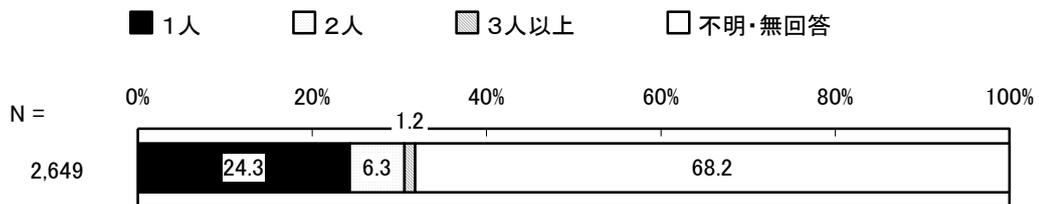
【小学校入学前の子どもの数】



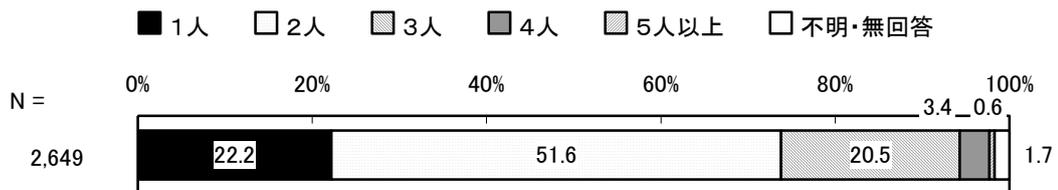
【小学生の子どもの数】



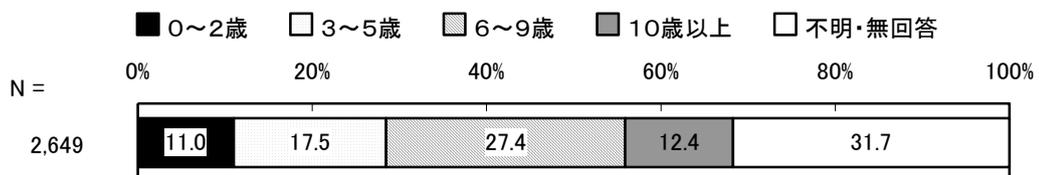
【中学生以上の子どもの数】



【子どもの人数 (合計)】



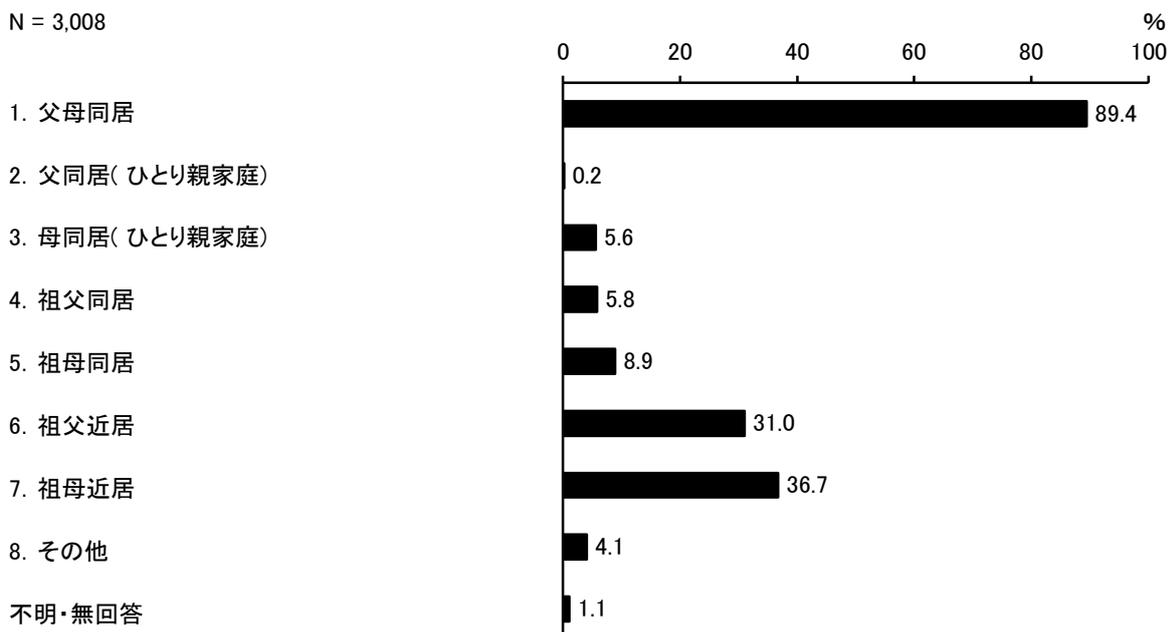
【末子の年齢】



問 宛名のお子さんとの同居・近居の状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください（続柄は宛名のお子さんからみた関係）。

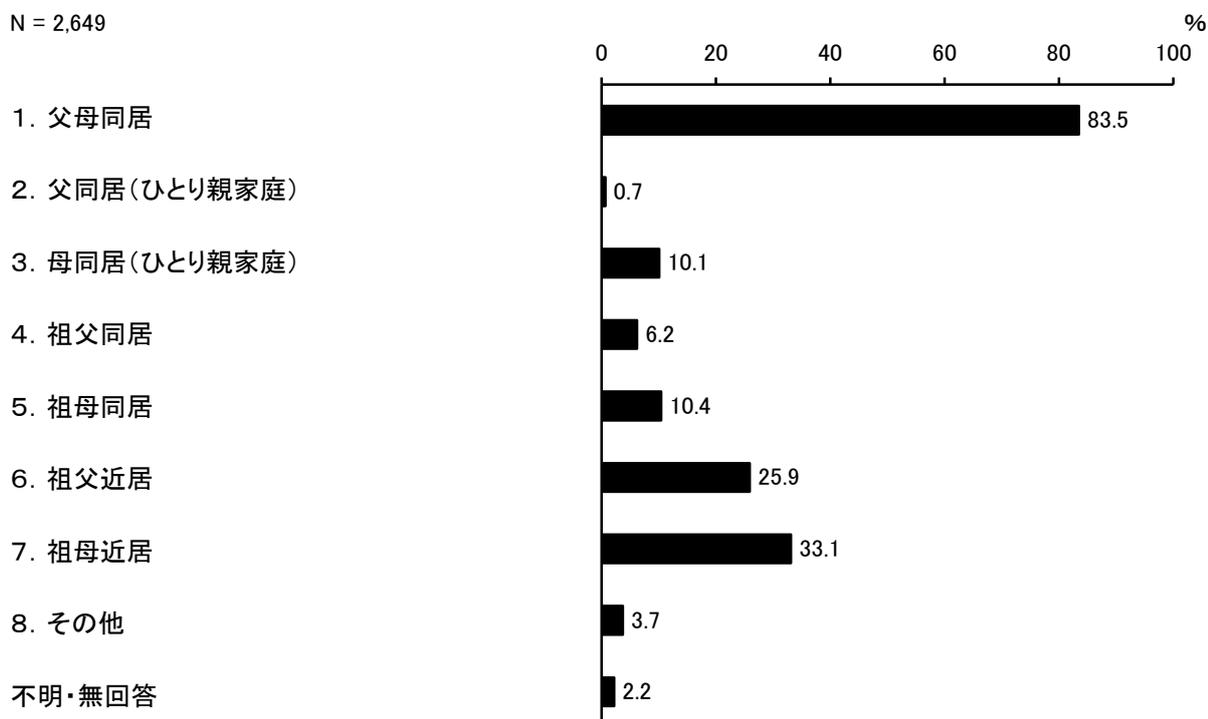
（小学校入学前 問4－1）

N = 3,008



（小学生 問4－1）

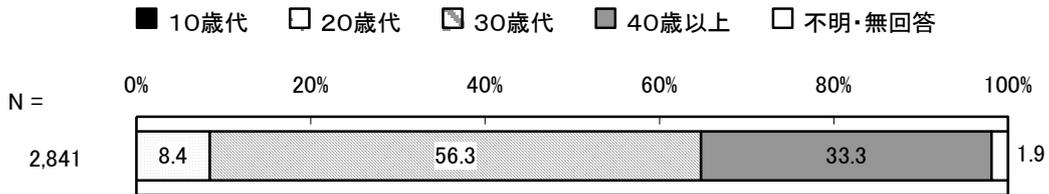
N = 2,649



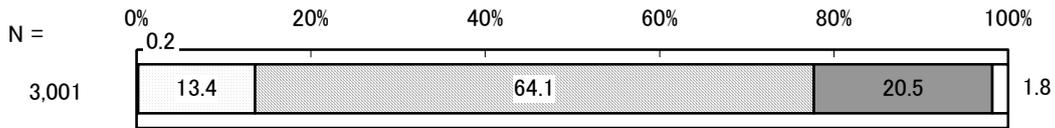
問 宛名のお子さんの父母の生年月を記入してください。

(小学校入学前 問4-2)

【父】

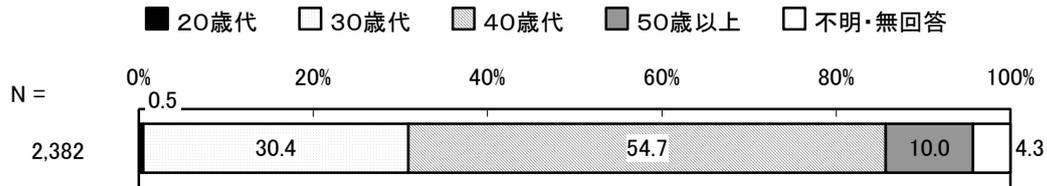


【母】

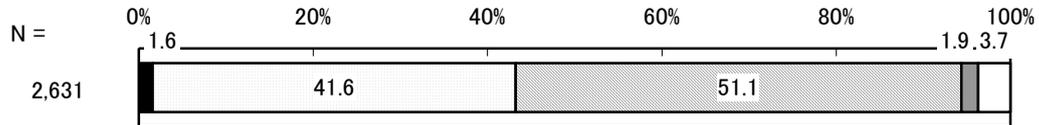


(小学生 問4-2)

【父】



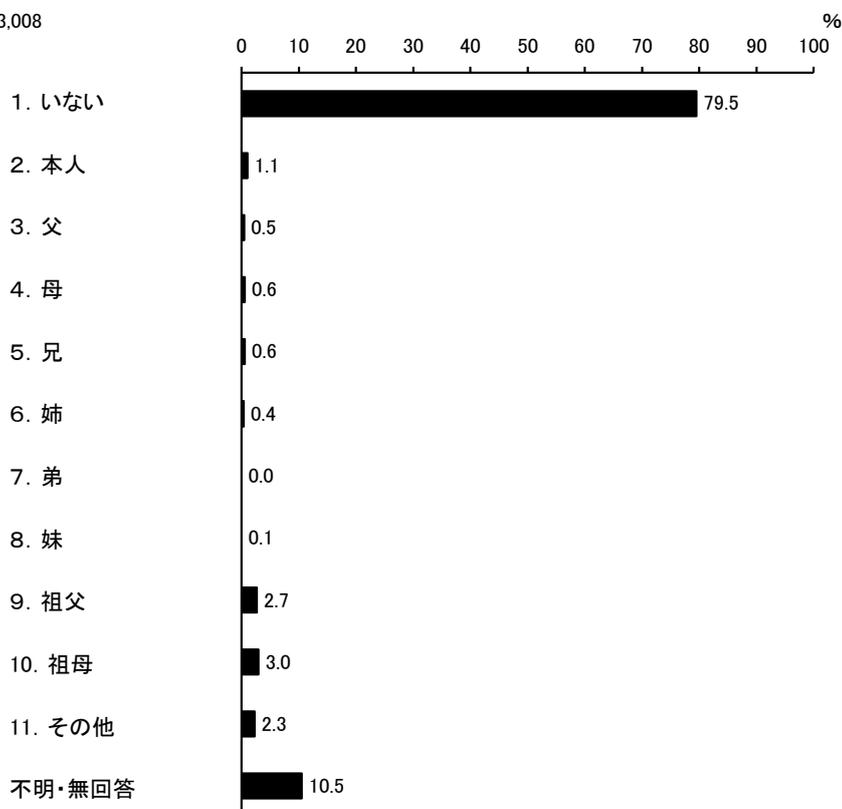
【母】



問 同居・近居のご家族の中に、傷病等により看護が必要な方や、障害等により介護・支援が必要な方がいる場合は、当てはまる番号すべてに○をつけてください（続柄は宛名のお子さんからみた関係）。

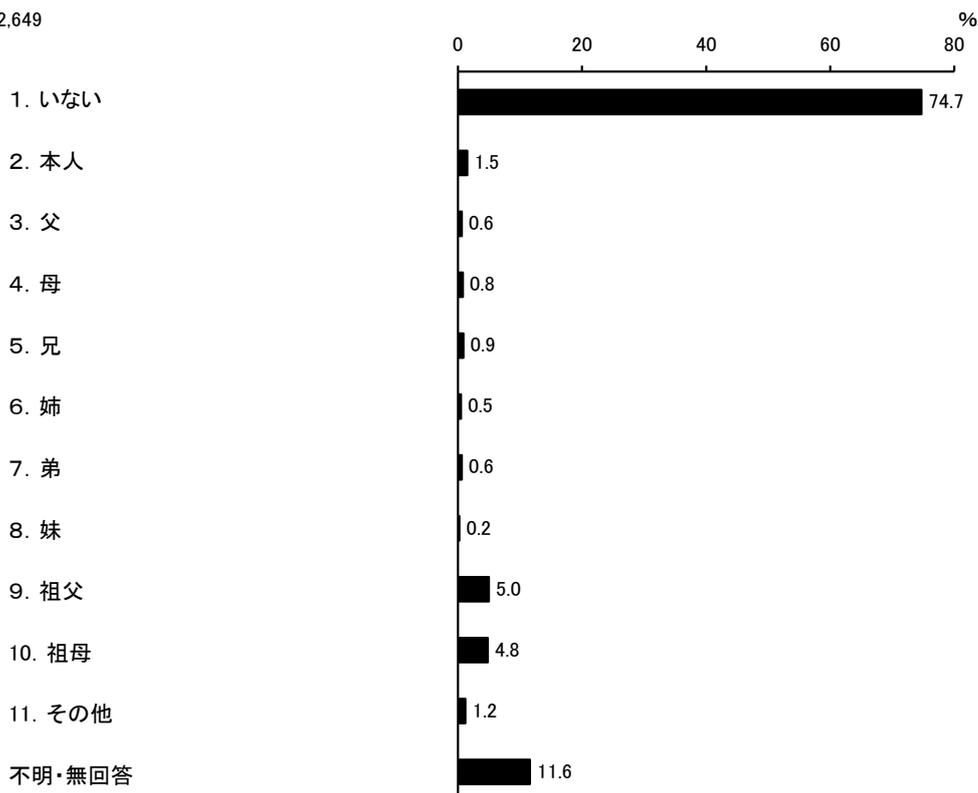
（小学校入学前 問5）

N = 3,008



（小学生 問5）

N = 2,649



問 世帯のお子さん全員の子育てについて、1ヶ月にどのくらいの費用がかかりますか。おおよその金額（幼稚園の就園奨励費や子ども医療費支給制度による補助を受けている場合は、補助を受けた金額を除き実質的に負担した額）を記入してください。また、子育てにかかる費用は、世帯全員の年収のおおよそ何%を占めますか。

(小学校入学前 問6)

【子育てにかかる1ヶ月の費用】

1. 幼稚園や保育施設等

「0円」の割合が21.1%と最も高く、次いで「2万円台」の割合が14.8%、「3万円台」の割合が14.4%となっています。

2. 学校

「0円」の割合が55.0%と最も高く、次いで「1万円未満」の割合が21.0%となっています。

3. 習い事や塾

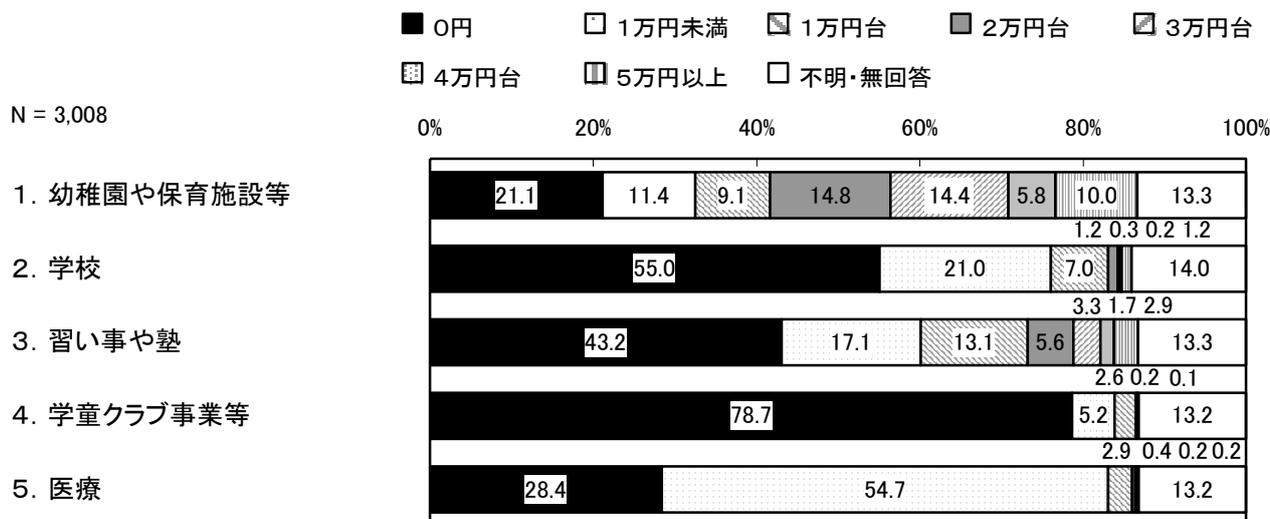
「0円」の割合が43.2%と最も高く、次いで「1万円未満」の割合が17.1%、「1万円台」の割合が13.1%となっています。

4. 学童クラブ事業等

「0円」の割合が78.7%と最も高くなっています。

5. 医療

「1万円未満」の割合が54.7%と最も高く、次いで「0円」の割合が28.4%となっています。



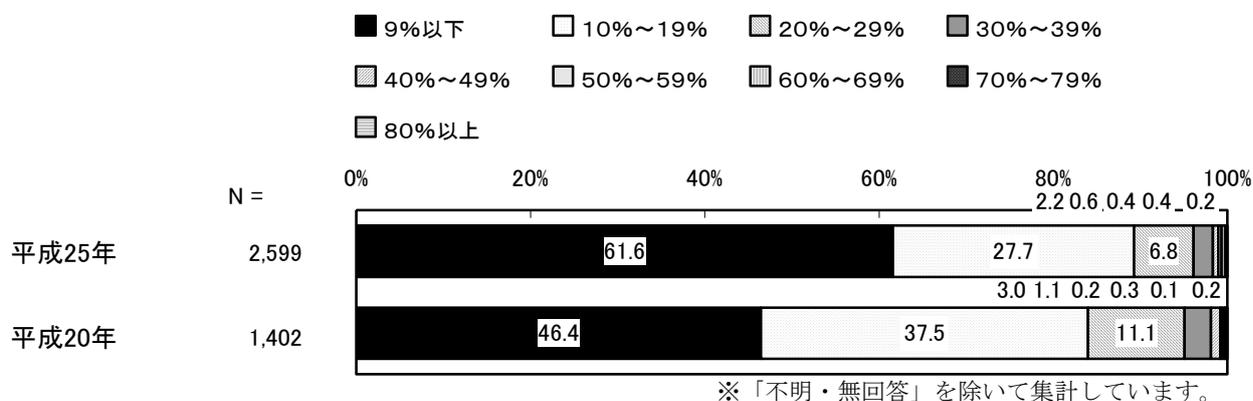
単位: 上段(件)/下段(%)

	全体	0円	1万円未満	1万円台	2万円台	3万円台	4万円台	5万円以上	不明・無回答
幼稚園や保育施設等	3,008 100.0	636 21.1	344 11.4	274 9.1	446 14.8	433 14.4	174 5.8	302 10.0	399 13.3
学校	3,008 100.0	1,654 55.0	631 21.0	212 7.0	37 1.2	10 0.3	6 0.2	37 1.2	421 14.0
習い事や塾	3,008 100.0	1,298 43.2	515 17.1	393 13.1	167 5.6	98 3.3	51 1.7	86 2.9	400 13.3
学童クラブ事業等	3,008 100.0	2,367 78.7	156 5.2	79 2.6	6 0.2	0 0.0	0 0.0	2 0.1	398 13.2
医療	3,008 100.0	854 28.4	1,645 54.7	86 2.9	13 0.4	5 0.2	1 0.0	6 0.2	398 13.2

### 【世帯収入に占める割合】

「9%以下」の割合が61.6%と最も高く、次いで「10%～19%」の割合が27.7%となっています。

平成20年調査と比較すると、「9%以下」の割合が15.2ポイント高く、「10%～19%」の割合が9.8ポイント低くなっています。



単位：(%)

	全 体	9%以下	10%～ 19%	20%～ 29%	30%～ 39%	40%～ 49%	50%～ 59%	60%～ 69%	70%～ 79%	80% 以上
平成25年	2,599	61.6	27.7	6.8	2.2	0.6	0.4	0.4	0.0	0.2
平成20年	1,402	46.4	37.5	11.1	3.0	1.1	0.2	0.3	0.1	0.2

(小学生 問6)

【子育てにかかる1ヶ月の費用】

1. 幼稚園や保育施設等

「0円」の割合が69.8%と最も高くなっています。

2. 学校

「1万円未満」の割合が42.0%と最も高く、次いで「1万円台」の割合が26.2%となっています。

3. 習い事や塾

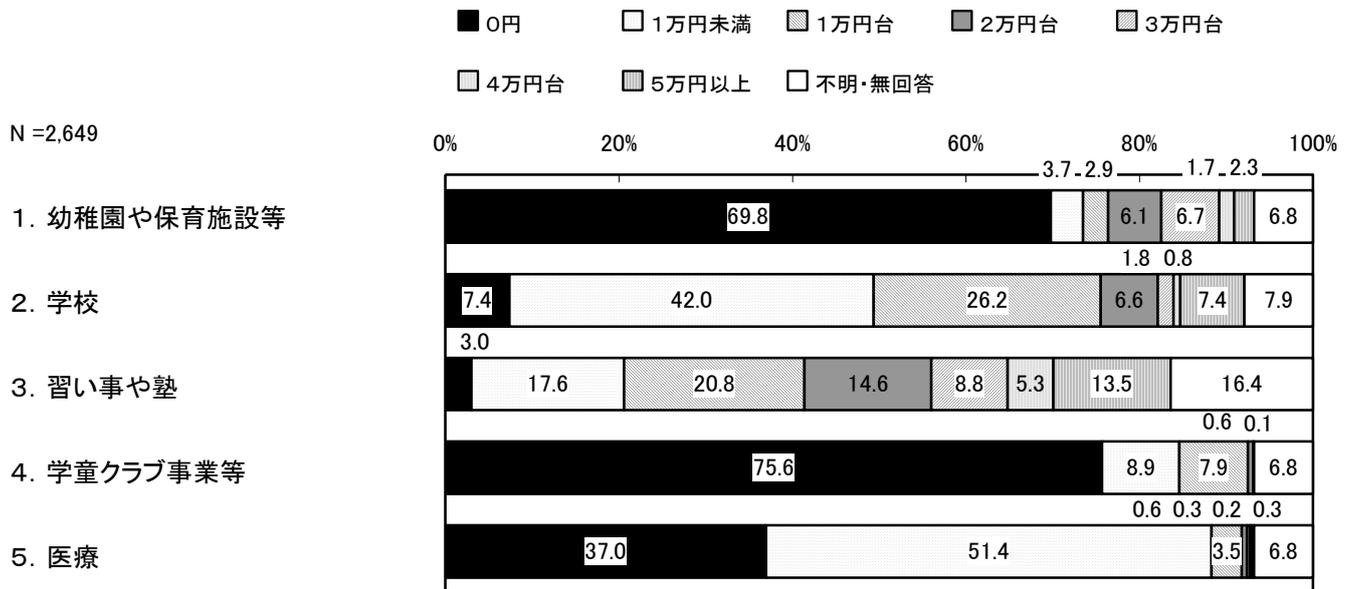
「1万円台」の割合が20.8%と最も高く、次いで「1万円未満」が17.6%、「2万円台」が14.6%となっています。

4. 学童クラブ事業等

「0円」が75.6%と最も高くなっています。

5. 医療

「1万円未満」が51.4%と最も高く、次いで「0円」が37.0%となっています。

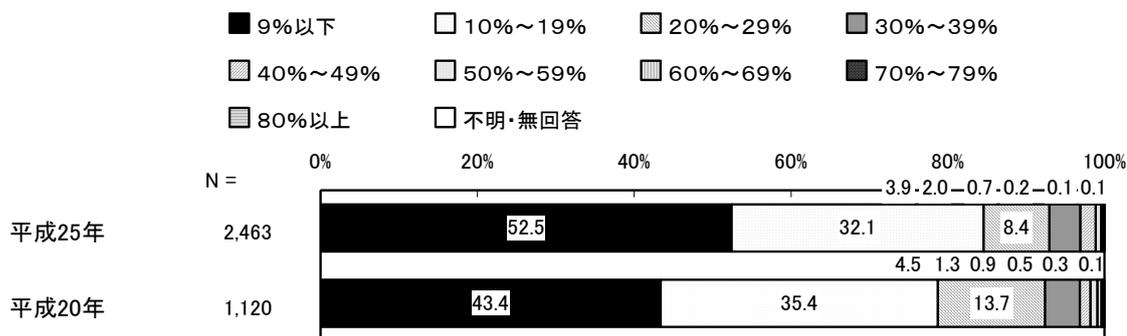


単位: 上段(件)/下段(%)

	全体	0円	1万円未満	1万円台	2万円台	3万円台	4万円台	5万円以上	不明・無回答
幼稚園や保育施設等	2,649 100.0	1,850 69.8	99 3.7	76 2.9	162 6.1	177 6.7	44 1.7	61 2.3	180 6.8
学校	2,649 100.0	195 7.4	1,113 42.0	695 26.2	174 6.6	48 1.8	20 0.8	195 7.4	209 7.9
習い事や塾	2,649 100.0	79 3.0	466 17.6	550 20.8	387 14.6	234 8.8	140 5.3	358 13.5	435 16.4
学童クラブ事業等	2,649 100.0	2,002 75.6	237 8.9	209 7.9	17 0.6	1 0.0	2 0.1	1 0.0	180 6.8
医療	2,649 100.0	980 37.0	1,362 51.4	92 3.5	16 0.6	7 0.3	4 0.2	8 0.3	180 6.8

【世帯収入に占める割合】

「9%以下」の割合が52.5%と最も高く、次いで「10%～19%」が32.1%となっています。  
 平成20年調査と比較すると、「9%以下」の割合が9.1ポイント高くなっています。



※「不明・無回答」を除いて集計しています。

単位：(%)

	全体	9%以下	10%～19%	20%～29%	30%～39%	40%～49%	50%～59%	60%～69%	70%～79%	80%以上
平成25年	2,463	52.5	32.1	8.4	3.9	2.0	0.7	0.2	0.1	0.1
平成20年	1,120	43.4	35.4	13.7	4.5	1.3	0.9	0.5	0.1	0.3

## 2 保護者の就労状況について（小学校入学前，小学生）

問 現在の就労状況（自営業，家族従事者含む。）をお聞きします。当てはまる番号1つだけに○をつけてください。あわせて，〔 〕に数字（時間の場合は，「18時頃」のように24時間制で）を記入してください。

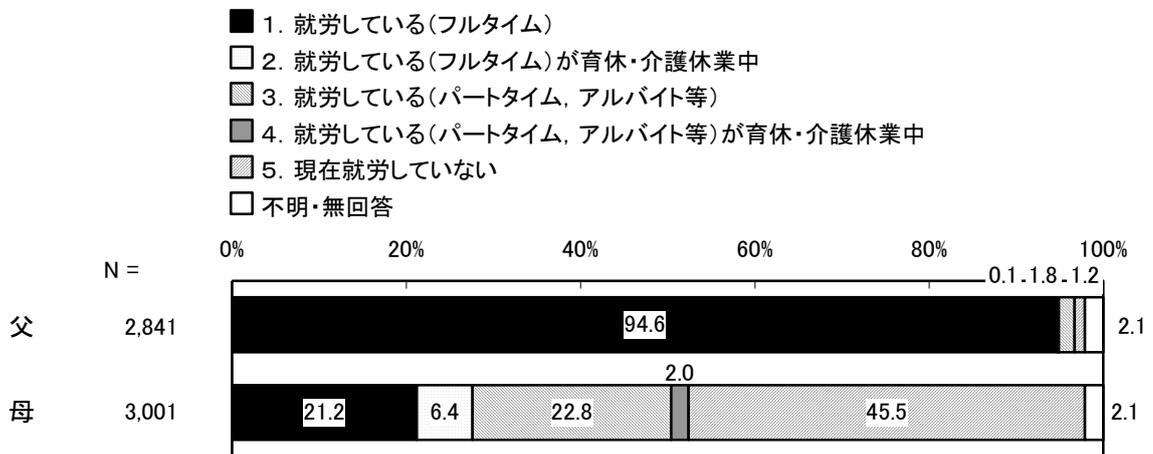
（小学校入学前 問9-1）

### 【父の就労状況】

「1. 就労している（フルタイム）」の割合が94.6%と最も高くなっています。

### 【母の就労状況】

「5. 現在就労していない」の割合が45.5%と最も高く，次いで「3. 就労している（パートタイム，アルバイト等）」の割合が22.8%，「1. 就労している（フルタイム）」の割合が21.2%となっています。



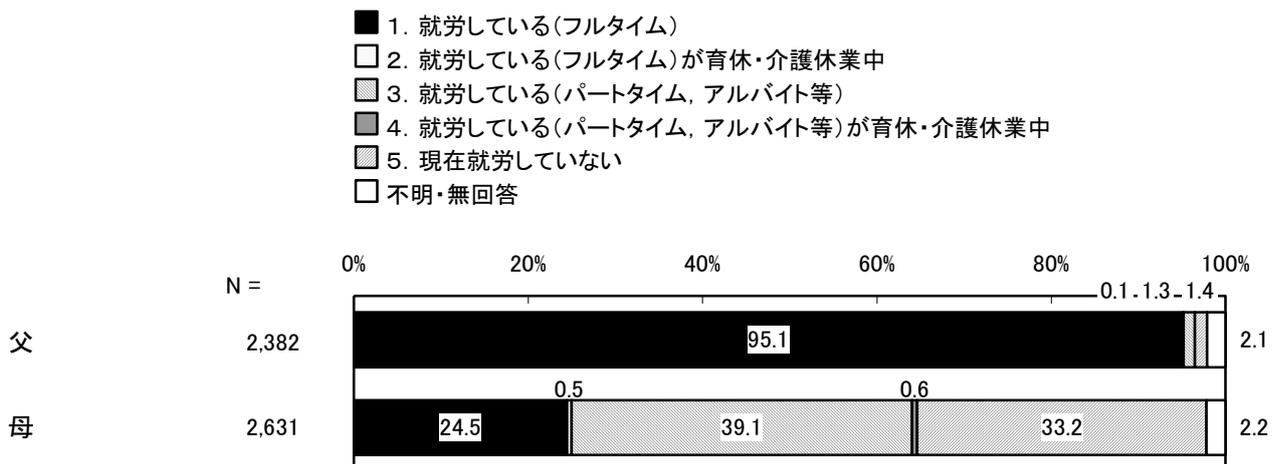
（小学生 問9-1）

### 【父の就労状況】

「1. 就労している（フルタイム）」の割合が95.1%と最も高くなっています。

### 【母の就労状況】

「3. 就労している（パートタイム，アルバイト等）」の割合が39.1%と最も高く，次いで「5. 現在就労していない」の割合が33.2%，「1. 就労している（フルタイム）」の割合が24.5%となっています。



問 9-1 で「現在就労していない」を選んだ方についてお聞きします。

問 その方が、現在就労していない理由について、最も当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(小学校入学前 問 9-2)

【父】

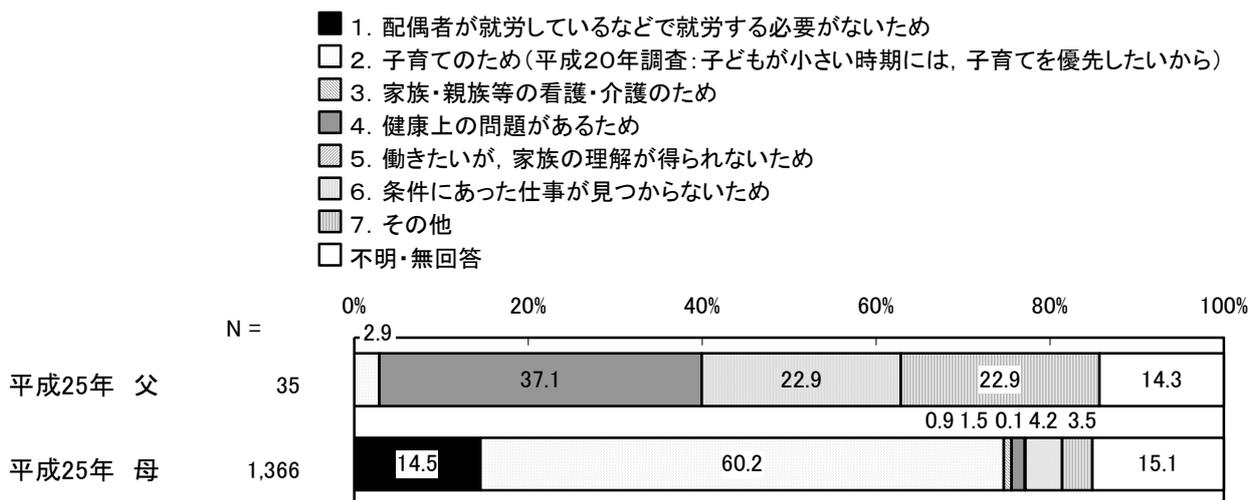
「4. 健康上の問題があるため」の割合が 37.1% と最も高く、次いで「6. 条件にあった仕事が見つからないため」、「その他」の割合が 22.9% となっています。

平成 20 年調査と比較すると、「4. 健康上の問題があるため」の割合が 23.2 ポイント高くなっています。

【母】

「2. 子育てのため」の割合が 60.2% と最も高く、次いで「1. 配偶者が就労しているなどで就労する必要がないため」の割合が 14.5% となっています。

平成 20 年調査と比較すると、「配偶者が就労しているなどで就労する必要がないため」の割合が 7.1 ポイント高くなっています。



(小学生 問9-2)

【父】

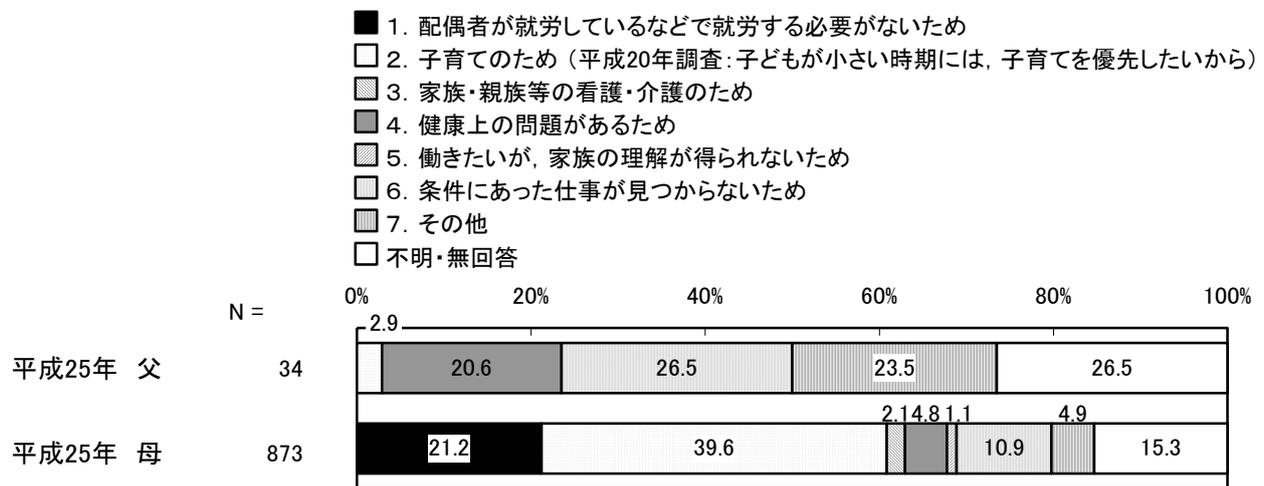
「6. 条件にあった仕事が見つからないため」の割合が26.5%と最も高く、次いで「4. 健康上の問題があるため」が20.6%となっています。

平成20年調査と比較すると、「4. 健康上の問題があるため」の割合が5.3ポイント低くなっています。

【母】

「2. 子育てのため」の割合が39.6%と最も高く、次いで「1. 配偶者が就労しているなどで就労する必要がないため」の割合が21.2%、「6. 条件にあった仕事が見つからないため」の割合が10.9%となっています。

平成20年調査と比較すると、「1. 配偶者が就労しているなどで就労する必要がないため」の割合が6.0ポイント高くなっています。



問9-1で「現在就労していない」を選んだ方についてお聞きします。

問 その方の今後の就労の希望について、当てはまる番号1つだけに○をつけてください。  
あわせて、[ ]に数字を記入してください。

(小学校入学前 問9-3)

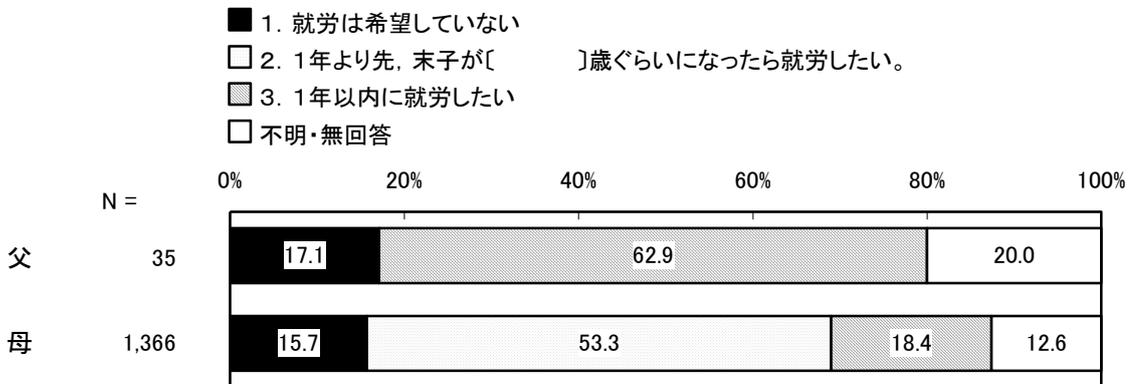
①今後の就労の希望

【父】

「3. 1年以内に就労したい」の割合が62.9%と最も高く、次いで「1. 就労は希望していない」の割合が17.1%となっています。

【母】

「2. 1年より先、末子が[ ]歳ぐらいになったら就労したい。」の割合が53.3%と最も高く、次いで「3. 1年以内に就労したい」の割合が18.4%、「1. 就労は希望していない」の割合が15.7%となっています。



単位：上段(件)/下段(%)

	全 体	就労は希望 していない	1年より先、 末子が[ ]歳ぐ らいになっ たら就労 したい。	1年以内に就 労したい	不明・無回答
父	35 100.0	6 17.1	0 0.0	22 62.9	7 20.0
母	1,366 100.0	214 15.7	728 53.3	252 18.4	172 12.6

単位：上段(件)/下段(%)

	全 体	0歳～ 1歳	2歳～ 3歳	4歳～ 5歳	6歳～ 7歳	8歳～ 9歳	10歳～ 11歳	12歳～ 13歳	14歳～ 15歳	16歳～ 17歳	18歳以 上	不明・ 無回答
父	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
母	728 100.0	21 2.9	221 30.4	100 13.7	258 35.4	36 4.9	46 6.3	10 1.4	0 0.0	0 0.0	2 0.3	34 4.7

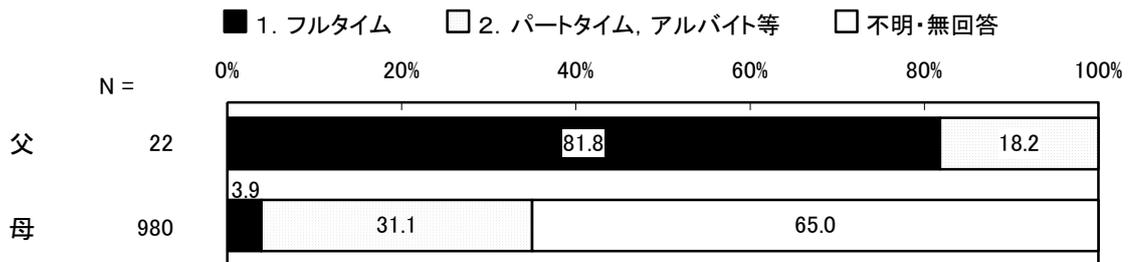
② 1年以内に就労したい希望就労形態（パートタイム，アルバイト等）

【父】

「1. フルタイム」の割合が81.8%，「2. パートタイム，アルバイト等」の割合が18.2%となっています。

【母】

「2. パートタイム，アルバイト等」の割合が31.1%，「1. フルタイム」の割合が3.9%となっています。



(小学生 問9-3)

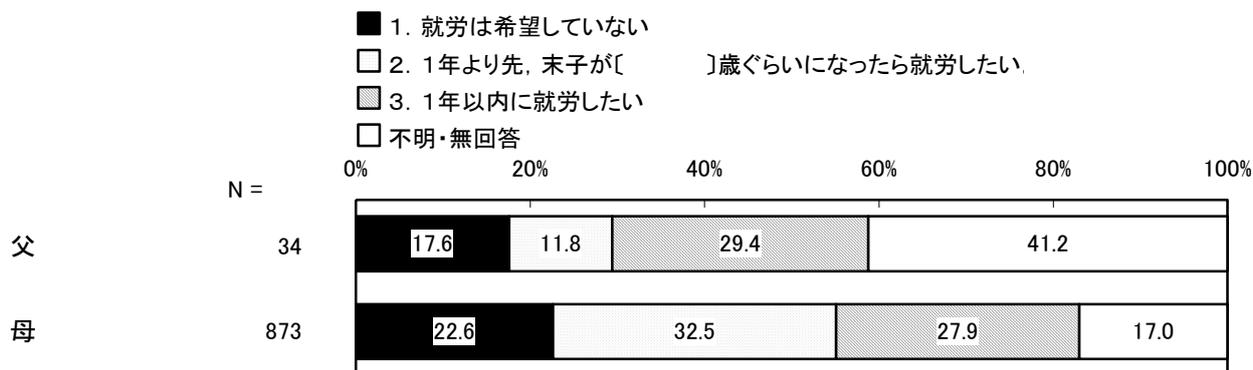
①今後の就労の希望

【父】

「3. 1年以内に就労したい」の割合が29.4%と最も高く、次いで「1. 就労は希望していない」が17.6%、「2. 1年より先、末子が〔 〕歳ぐらいになったら就労したい」が11.8%となっています。

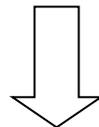
【母】

「2. 1年より先、末子が〔 〕歳ぐらいになったら就労したい」の割合が32.5%と最も高く、次いで「3. 1年以内に就労したい」が27.9%、「1. 就労は希望していない」が22.6%となっています。



単位：上段（件）/下段（%）

	全体	就労は希望していない	1年より先、末子が〔 〕歳ぐらいになったら就労したい。	1年以内に就労したい	不明・無回答
父	34 100.0	6 17.6	4 11.8	10 29.4	14 41.2
母	873 100.0	197 22.6	284 32.5	244 27.9	148 17.0



単位：上段（件）/下段（%）

	全体	0歳～1歳	2歳～3歳	4歳～5歳	6歳～7歳	8歳～9歳	10歳～11歳	12歳～13歳	14歳～15歳	16歳～17歳	18歳以上	不明・無回答
父	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
母	284 100.0	1 0.4	22 7.7	21 7.4	100 35.2	18 6.3	43 15.1	50 17.6	7 2.5	3 1.1	1 0.4	18 6.3

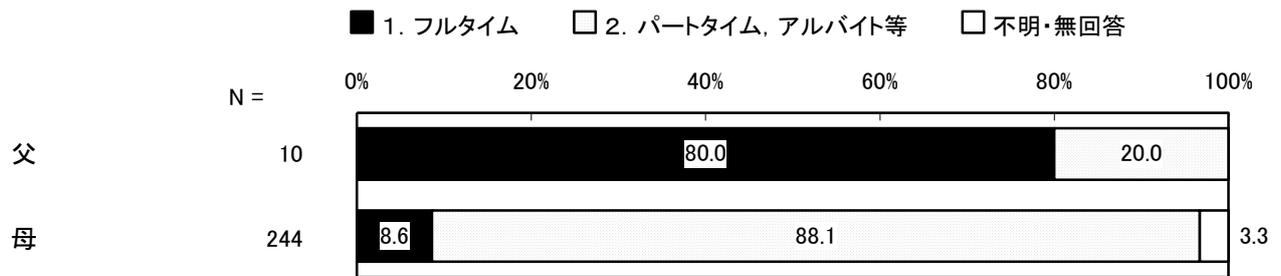
③ 1年以内に就労したい希望就労形態（パートタイム，アルバイト等）

【父】

「1. フルタイム」の割合が80.0%，「2. パートタイム，アルバイト等」の割合が20.0%となっています。

【母】

「2. パートタイム，アルバイト等」の割合が88.1%，「1. フルタイム」の割合が8.6%となっています。

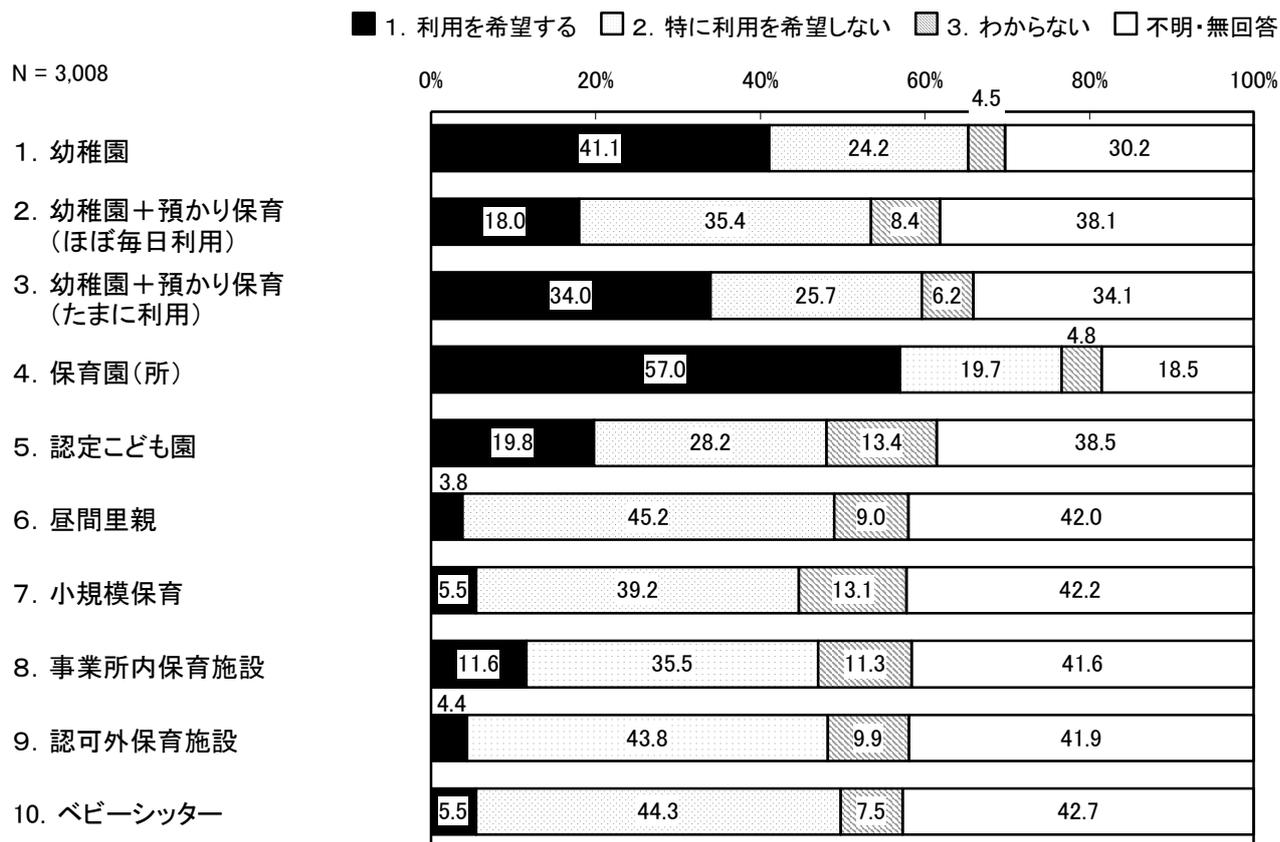


### 3 平日の幼稚園・保育施設等の利用について（小学校入学前）

問 宛名のお子さんについて、現在、利用している、利用していないにかかわらず、幼稚園・保育施設等を平日に定期的に利用したいですか。それぞれについて、当てはまるものに○をつけてください。

（小学校入学前 問11-1）

「幼稚園」、「保育園(所)」で「1. 利用を希望する」の割合が高くなっています。



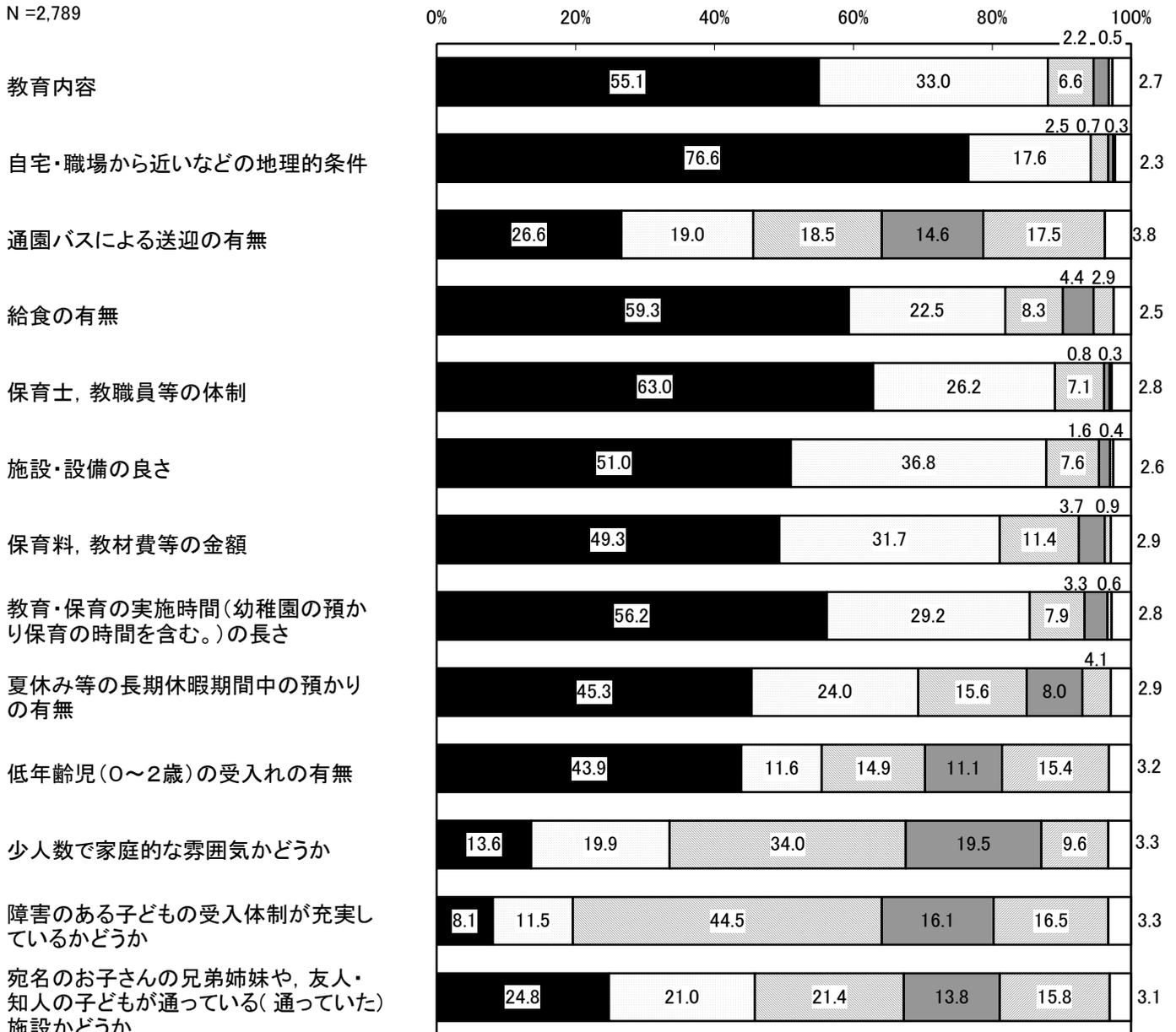
問11-1で「利用を希望する」を1つ以上選んだ方にお聞きします。

問 利用する幼稚園・保育施設等を選択するときに重視するかどうか、各項目につき、最も当てはまる番号1つに○をつけてください。

(小学校入学前 問11-3)

「教育内容」、「自宅・職場から近いなどの地理的条件」、「保育士、教職員等の体制」、「施設・設備の良さ」、「教育・保育の実施時間（幼稚園の預かり保育の時間を含む。）の長さ」で「1. 重視する」、「2. 少し重視する」を合わせた「重視する」の割合が約9割と高くなっています。

N = 2,789

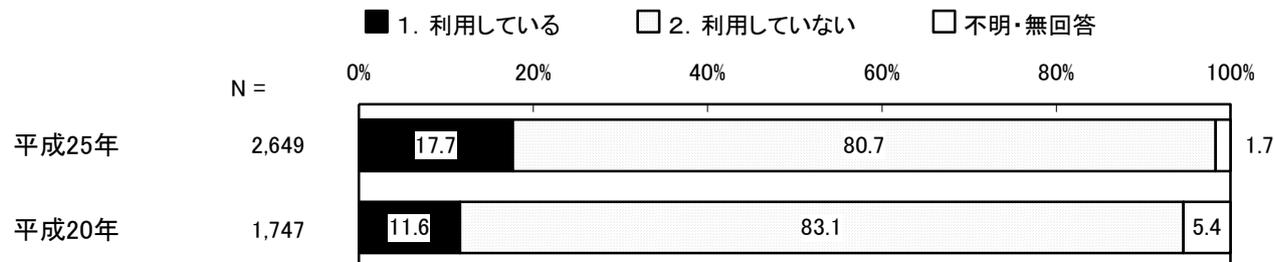


## 4 学童クラブ事業及び放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）の利用について（小学生）

問 宛名のお子さんは、現在、学童クラブ事業又は放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）を利用していますか。

（小学生 問10-1）

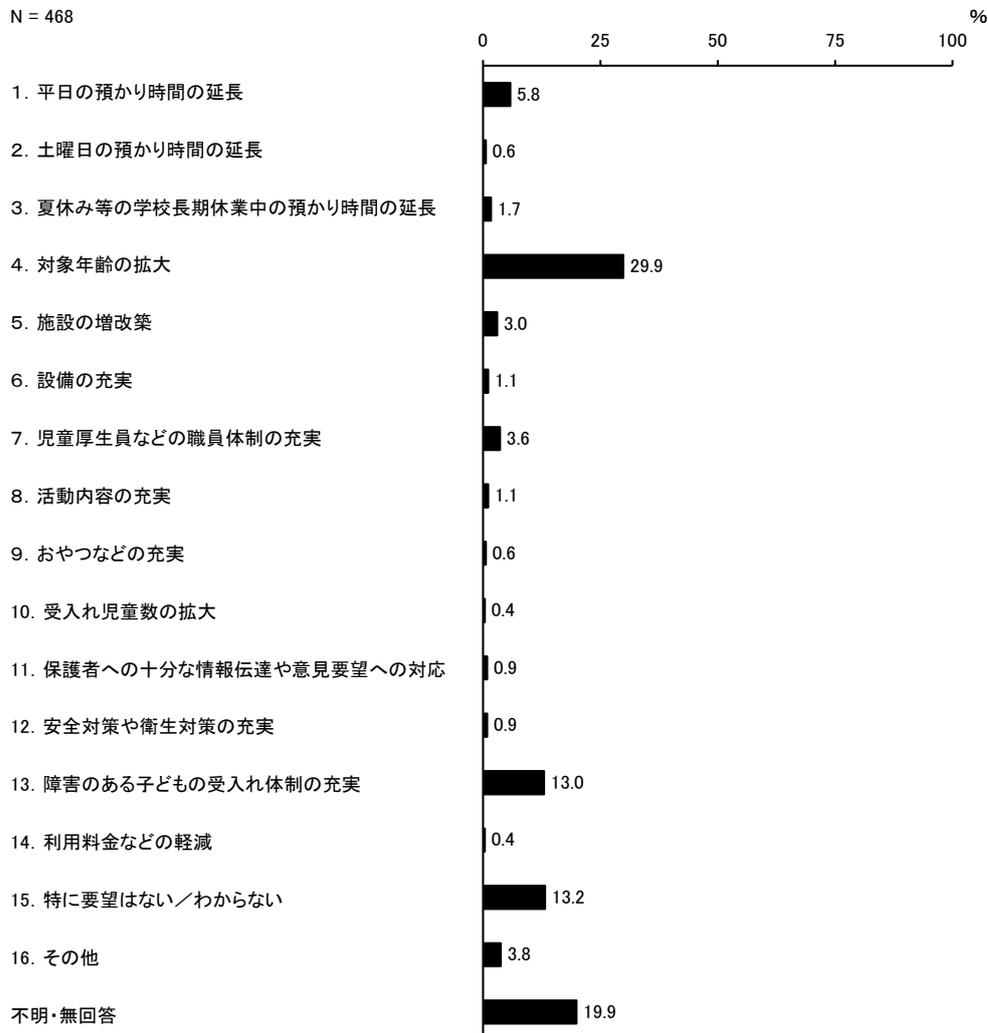
「1. 利用している」の割合が17.7%、「2. 利用していない」の割合が80.7%となっています。平成20年調査と比較すると、「1. 利用している」の割合が6.1ポイント高くなっています。



問 お子さんが利用している学童クラブ事業又は放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）に関する要望について、最も当てはまる番号1つに○をつけ、必要に応じて（ ）に数字等を記入してください。

（小学生 問10-4）

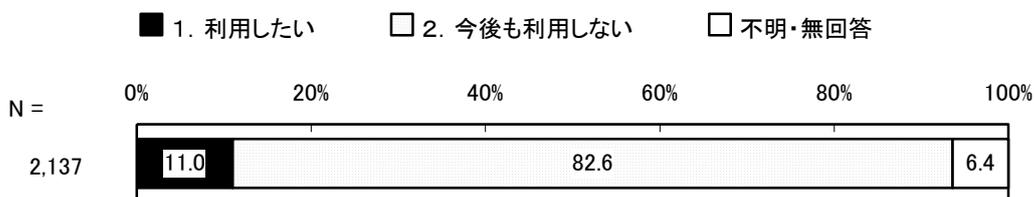
要望の内容としては「4. 対象年齢の拡大」の割合が29.9%と最も高く、次いで「特に要望はない／わからない」が13.2%、「13. 障害のある子どもの受入れ体制の充実」が13.0%となっています。



問 今後、学童クラブ事業又は放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）を利用したいですか。

（小学生 問10-6）

「1. 利用したい」の割合が11.0%、「2. 今後も利用しない」の割合が82.6%となっています。

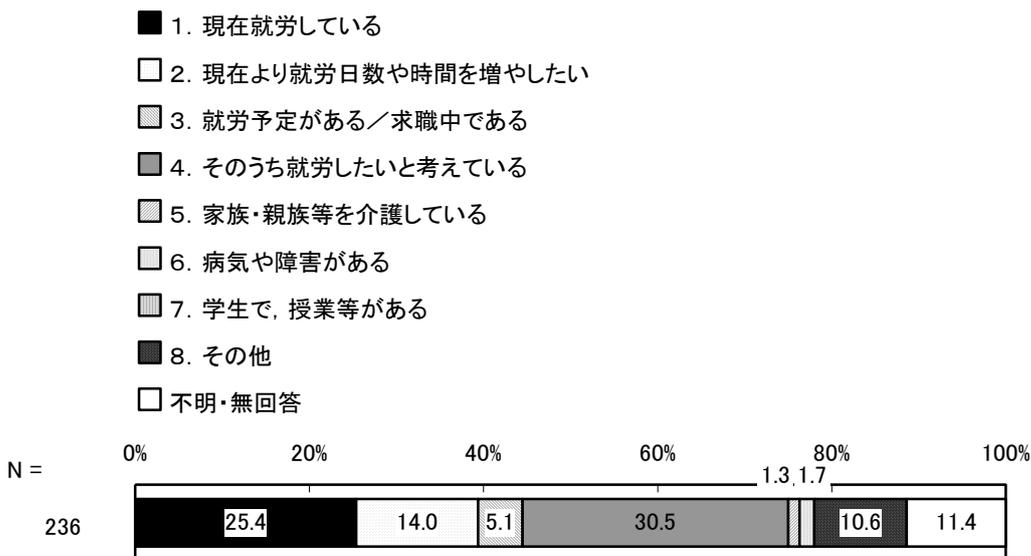


問10-6で「利用したい」を選んだ方にお聞きします。

問 今後、学童クラブ事業又は放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）を利用したいと考えている理由について、最も当てはまる番号1つに○をつけてください。

（小学生 問10-7）

「4. そのうち就労したいと考えている」の割合が30.5%と最も高く、次いで「1. 現在就労している」が25.4%、「2. 現在より就労日数や時間を増やしたい」が14.0%となっています。

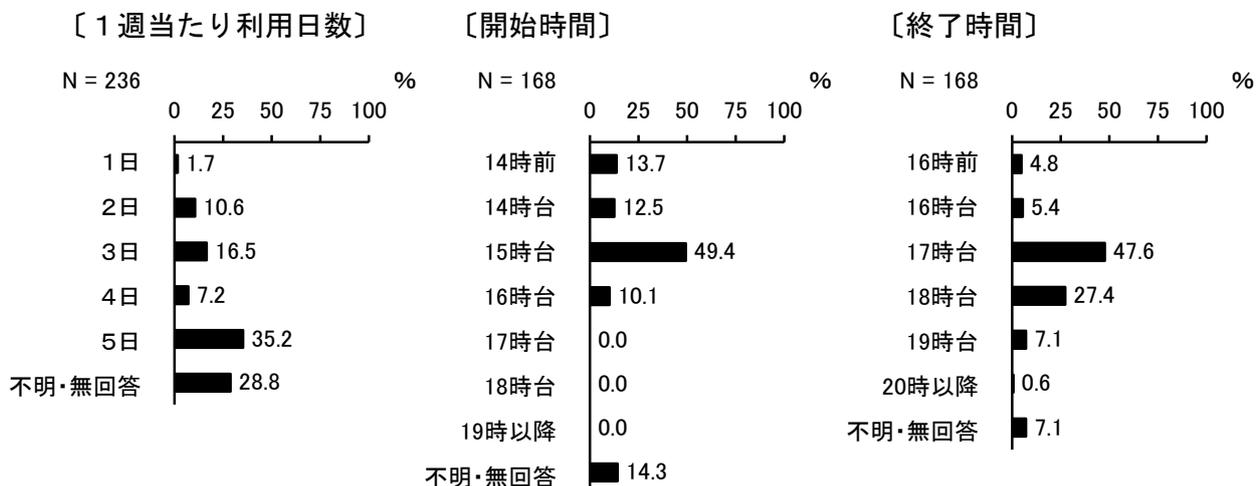


問10-6で「利用したい」を選んだ方にお聞きします。

問 利用を希望する日数や時間帯（「9時～18時」のように24時間制で）をお答えください。

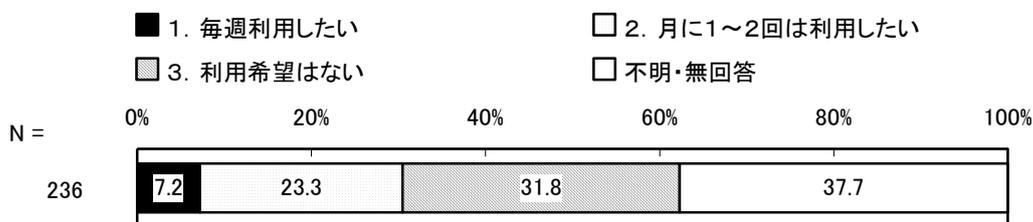
（小学生 問10-8）

【平日】

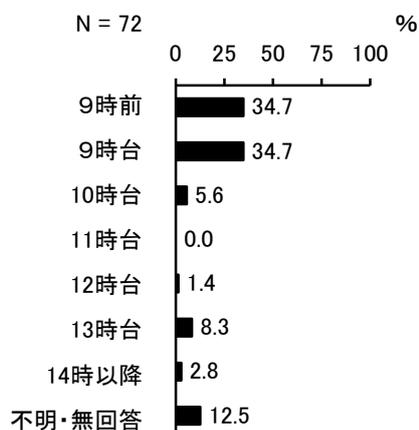


【土曜日】

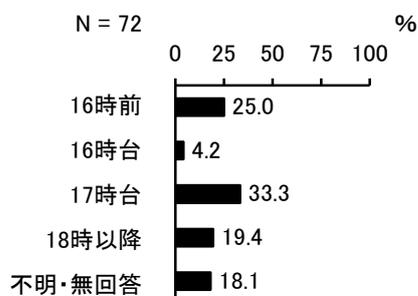
「3. 利用希望はない」の割合が31.8%と最も高く、次いで「2. 月に1～2回は利用したい」が23.3%となっています。



〔開始時間〕

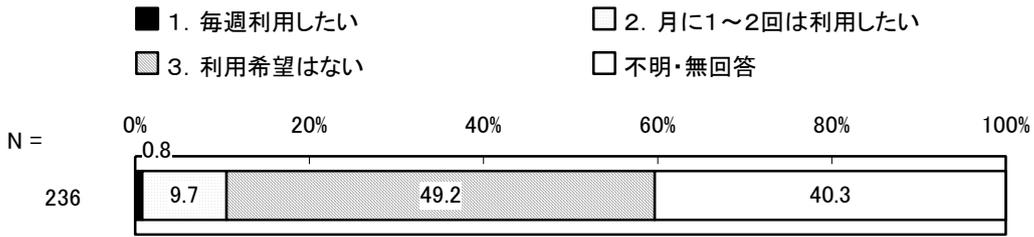


〔終了時間〕

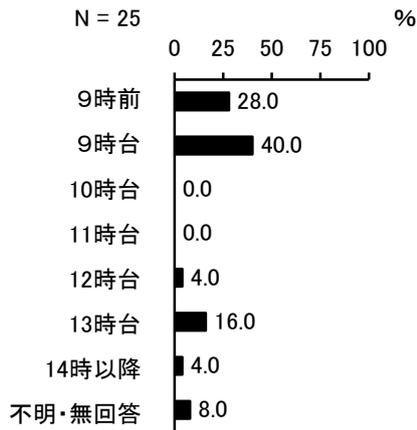


【日曜日・祝日】

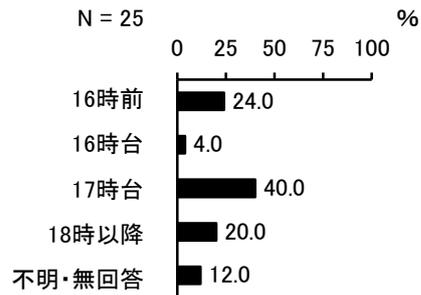
「3. 利用希望はない」の割合が49.2%と最も高くなっています。



〔開始時間〕

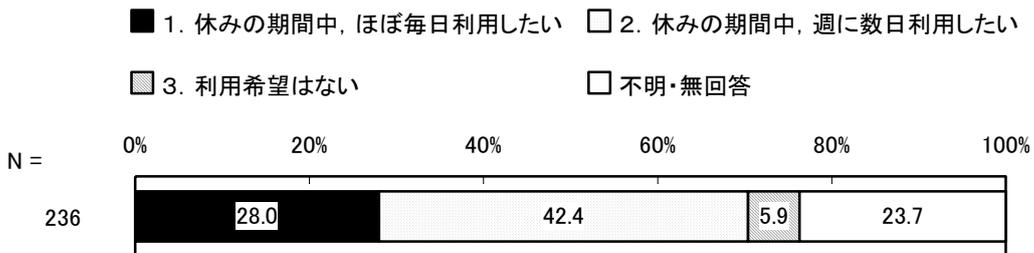


〔終了時間〕

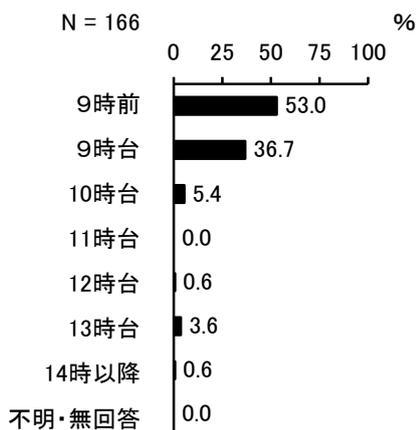


【夏休み等の学校長期休業中】

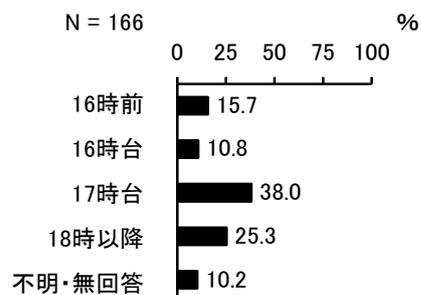
「2. 休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が42.4%と最も高く、次いで「1. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が28.0%となっています。



〔開始時間〕



〔終了時間〕



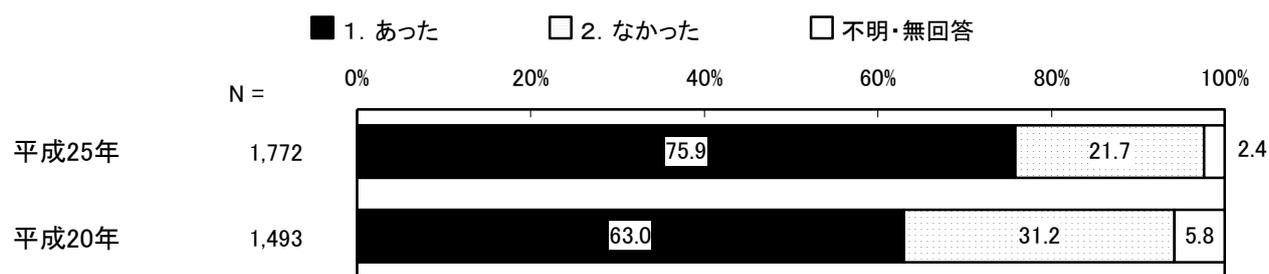
## 5 病気・病後時の対応について（小学校入学前，小学生）

小学校入学前 問10-1（平日の幼稚園・保育施設等の利用の有無に関する設問）で「平日に幼稚園・保育施設等を定期的に利用している」を選んだ方にお聞きします。

問 この1年間に、宛名のお子さんが病気や病気の回復期であるために、幼稚園・保育施設等を利用できなかったことがありましたか。

（小学校入学前 問13-1）

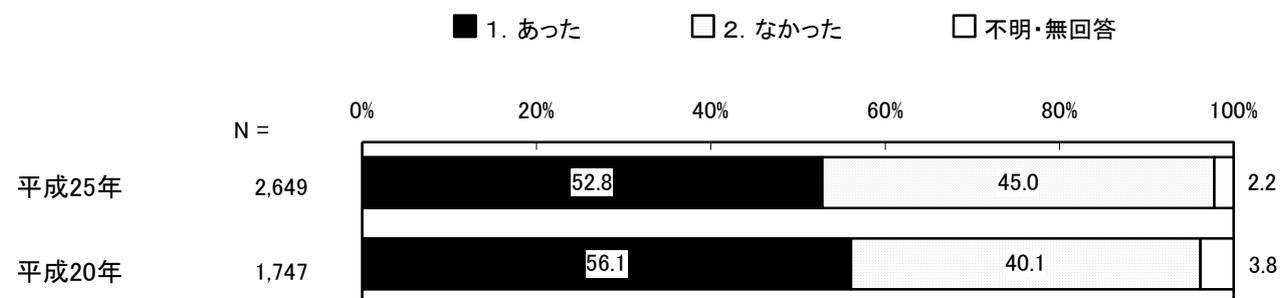
「1. あった」の割合が75.9%、「2. なかった」の割合が21.7%となっています。  
平成20年調査と比較すると、「1. あった」の割合が12.9ポイント高くなっています。



問 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありましたか。

（小学生 問13-1）

「1. あった」の割合が52.8%、「2. なかった」の割合が45.0%となっています。  
平成20年調査と比較しても、大きな差異はありません。



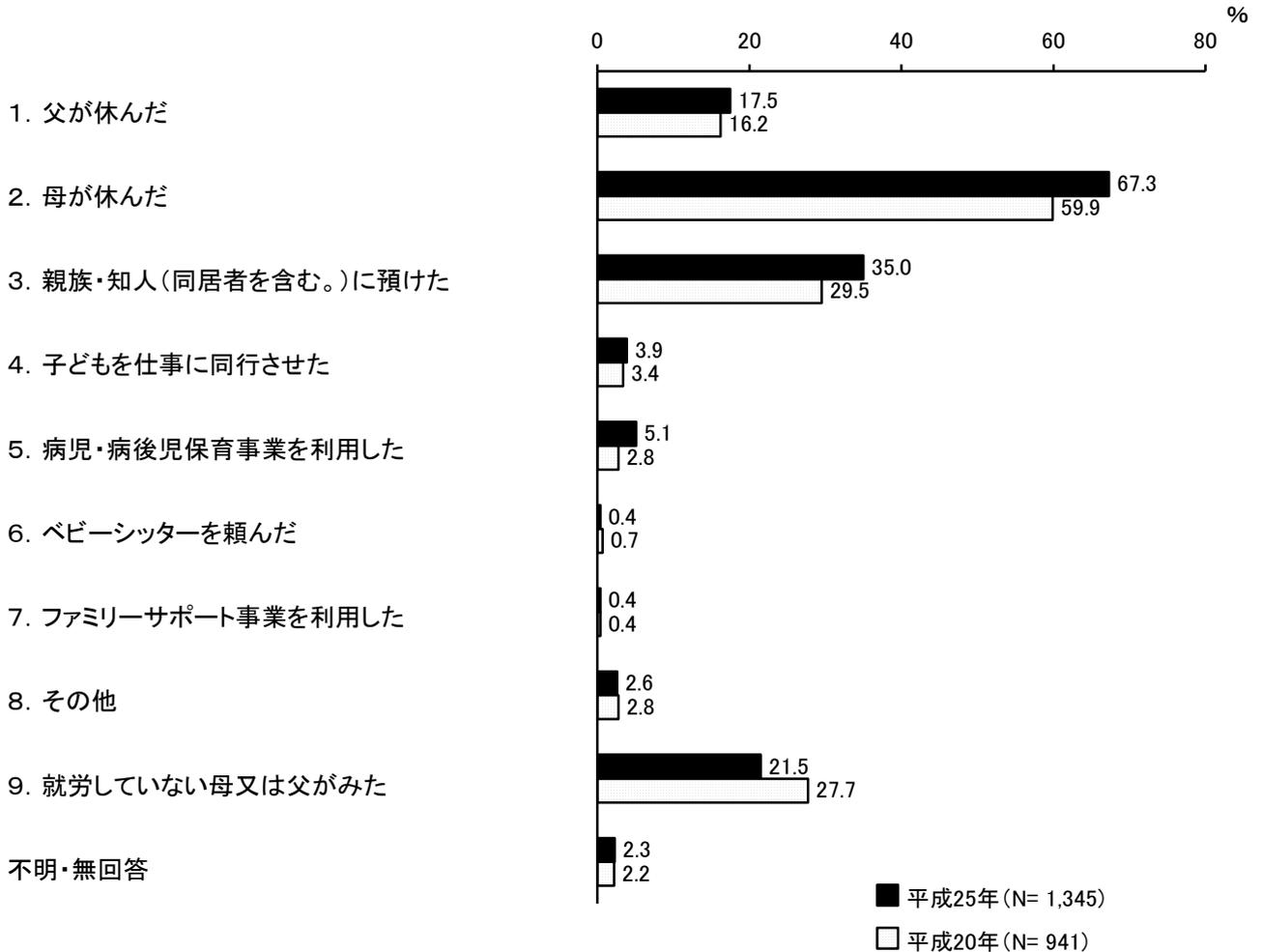
小学校入学前 問13-1, 小学生 問13-1で「あった」を選んだ方にお聞きします。

問 この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。

(小学校入学前 問13-2)

「2. 母が休んだ」の割合が67.3%と最も高く、次いで「3. 親族・知人(同居者を含む。)に預けた」の割合が35.0%, 「9. 就労していない母又は父がみた」の割合が21.5%となっています。

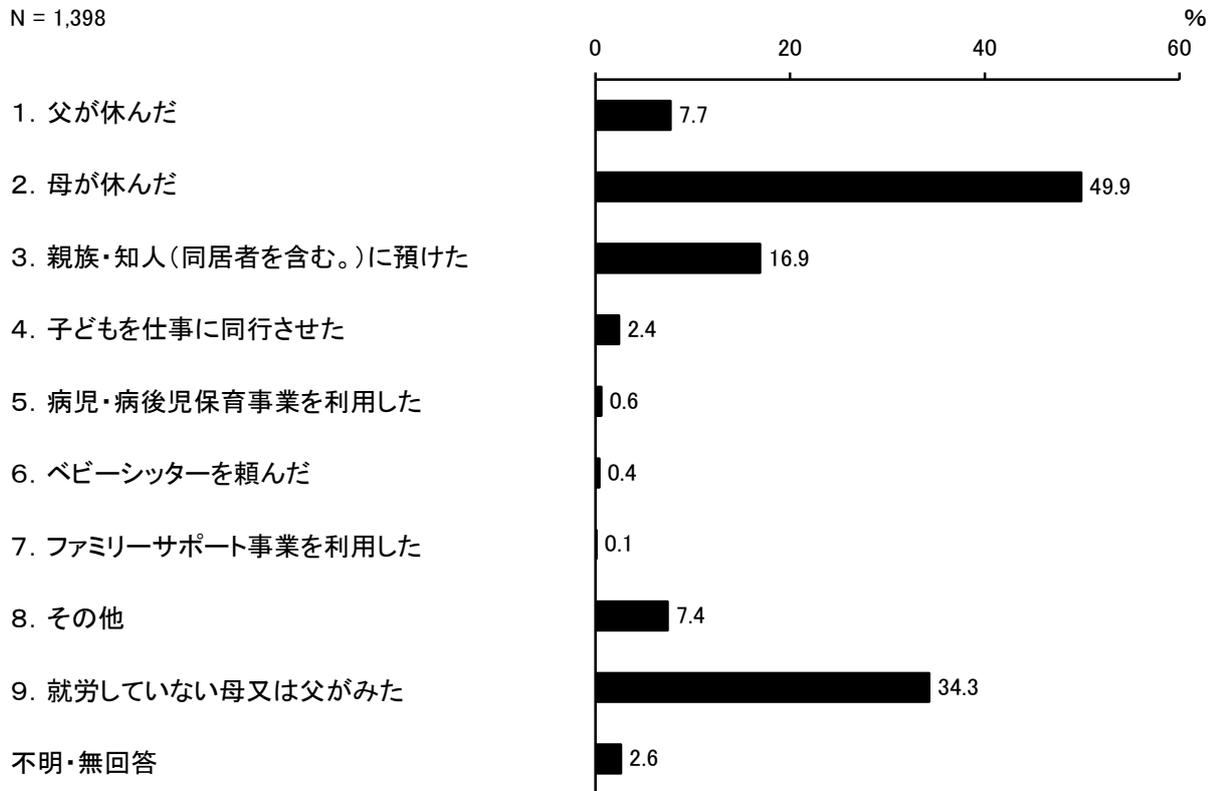
平成20年調査と比較すると、「2. 母が休んだ」の割合が7.4ポイント、「3. 親族・知人(同居者を含む。)に預けた」の割合が5.5ポイント高くなっています。また、「9. 就労していない母又は父がみた」の割合が6.2ポイント低くなっています。



(小学生 問13-2)

「2. 母が休んだ」の割合が49.9%と最も高く、次いで「9. 就労していない母又は父がみた」が34.3%、「3. 親族・知人(同居者を含む。)に預けた」が16.9%となっています。

N = 1,398

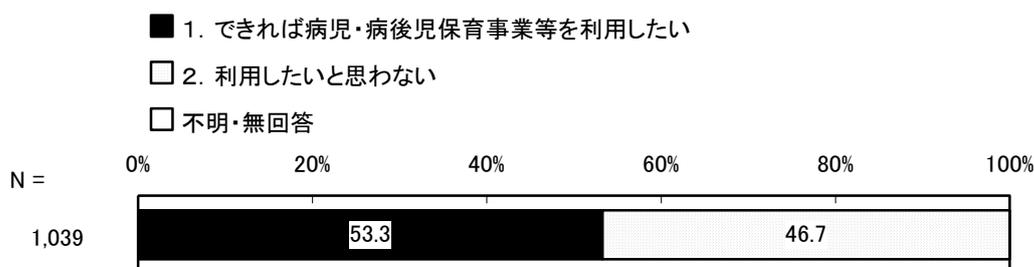


小学校入学前 問13-2, 小学生 問13-2で「父が休んだ」～「子どもを仕事に同行させた」を選んだ方にお聞きします。

問 その際、できれば病児・病後児保育事業を利用したいと思いましたが。また利用したい場合、その日数はどれくらいですか。枠内に日数を記入してください。

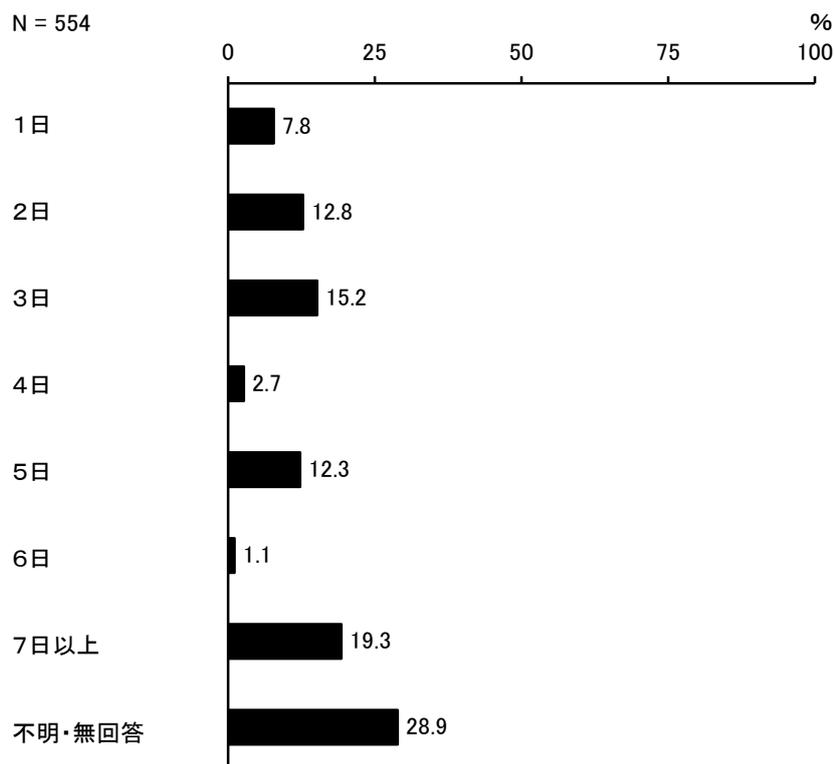
(小学校入学前 問13-3)

「1. できれば病児・病後児保育事業等を利用したい」の割合が53.3%、「2. 利用したいと思わない」の割合が46.7%となっています。



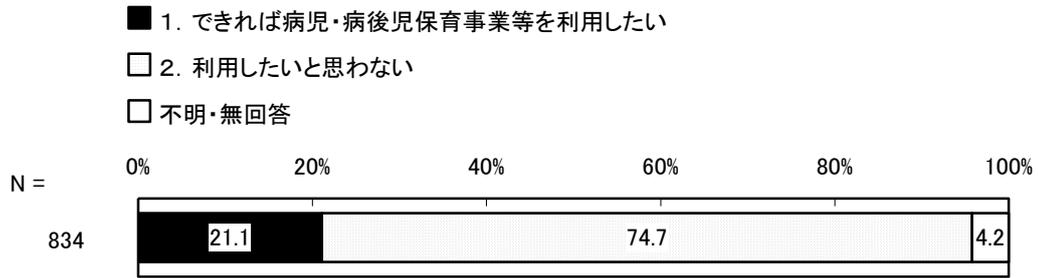
1. できれば病児・病後児保育事業等を利用したい

「7日以上」の割合が19.3%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.2%、「2日」の割合が12.8%となっています。



(小学生 問13-3)

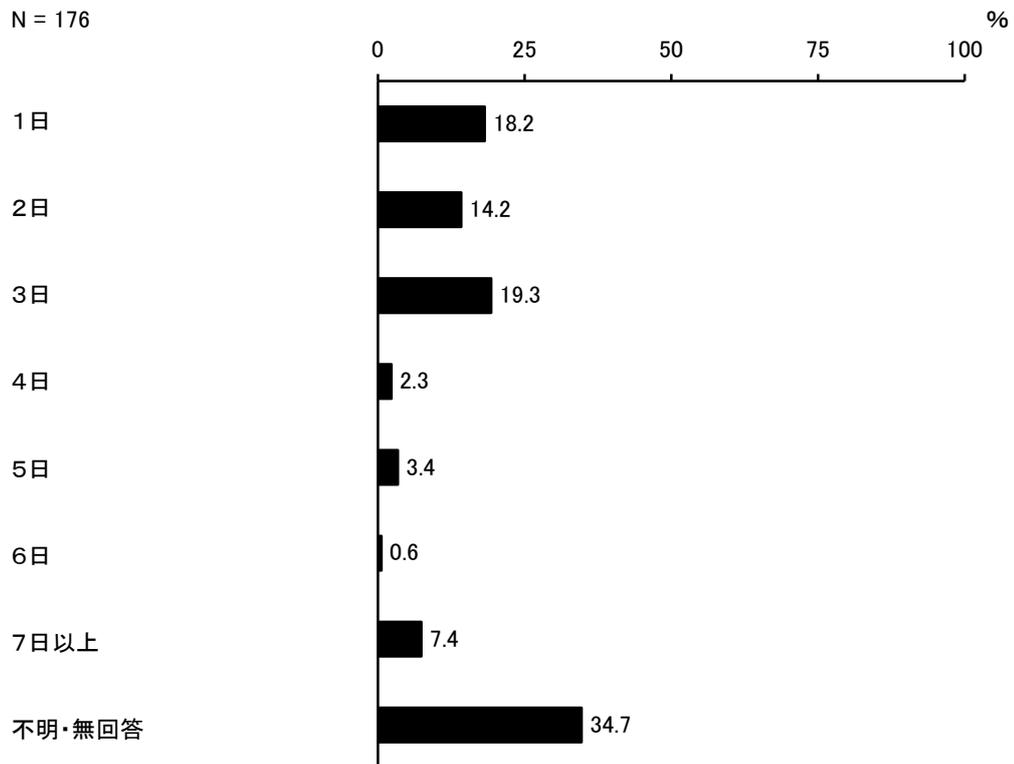
「1. できれば病児・病後児保育事業等を利用したい」の割合が21.1%, 「2. 利用したいと思わない」の割合が74.7%となっています。



1. できれば病児・病後児保育事業等を利用したい

【利用希望日数】

「3日」の割合が19.3%と最も高く、次いで「1日」が18.2%, 「2日」が14.2%となっています。



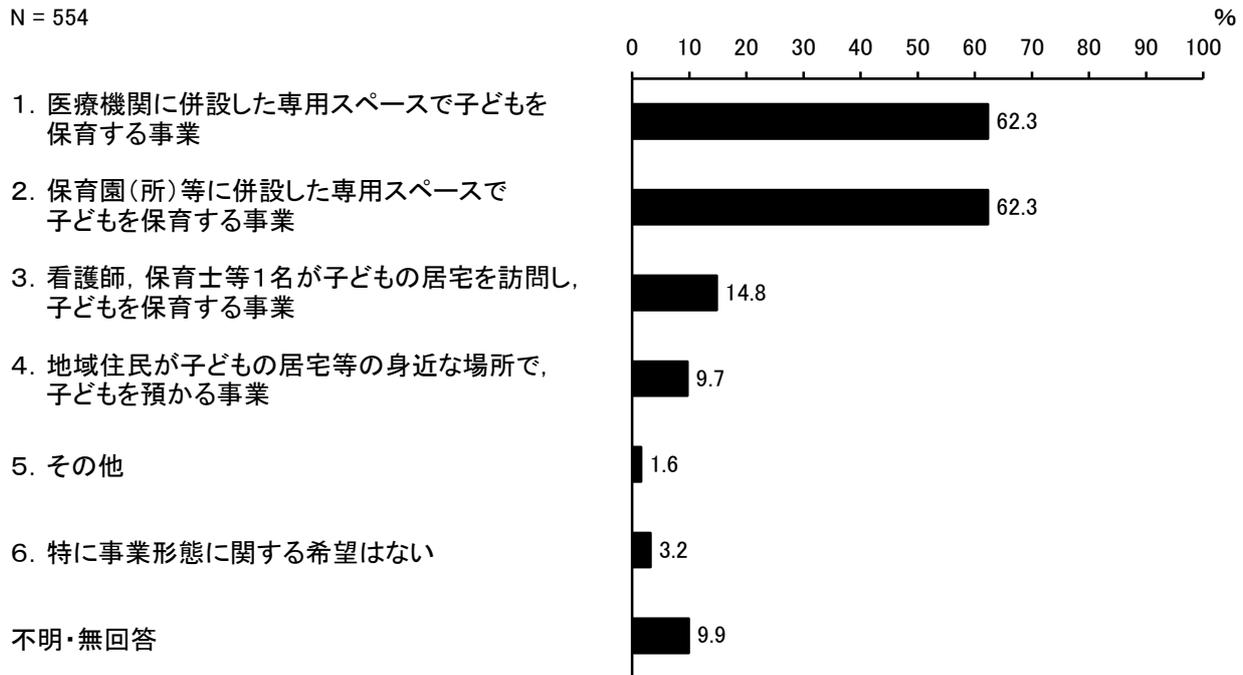
小学校入学前 問13-3, 小学生 問13-3で「できれば病児・病後児保育事業等を利用したい」を選んだ方にお聞きします。

問 病気又は病後の子どもを預ける場合、どのような事業の利用を希望しますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(小学校入学前 問13-4)

「1. 医療機関に併設した専用スペースで子どもを保育する事業」、「2. 保育園(所)等に併設した専用スペースで子どもを保育する事業」の割合が同率の62.3%であり、専用スペースで保育を行う事業の希望が高くなっています。

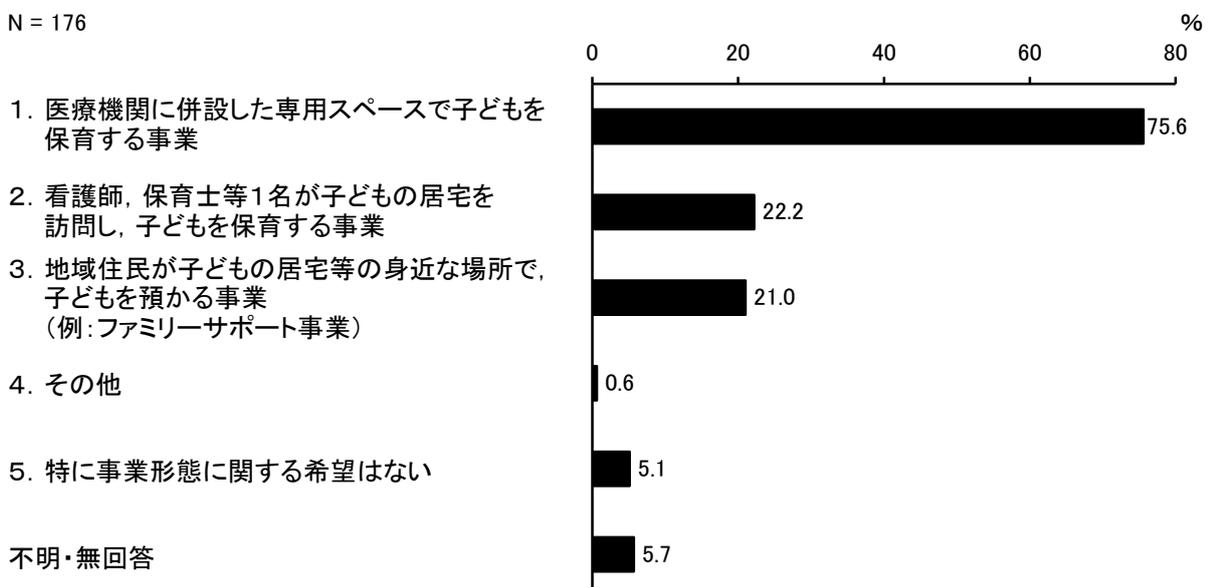
N = 554



(小学生 問13-4)

「1. 医療機関に併設した専用スペースで子どもを保育する事業」の割合が75.6%と最も高く、次いで「2. 看護師, 保育士等1名が子どもの居宅を訪問し, 子どもを保育する事業」が22.2%, 「3. 地域住民が子どもの居宅等の身近な場所で, 子どもを預かる事業 (例: ファミリーサポート事業)」が21.0%となっています。

N = 176

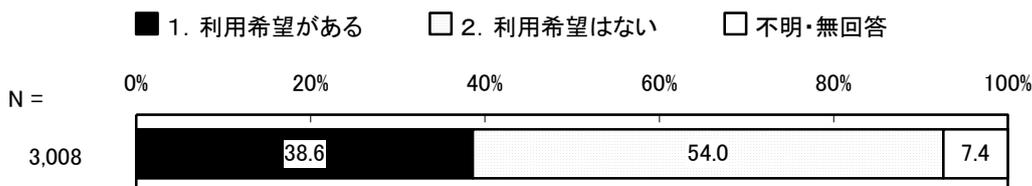


## 6 宿泊を伴わない日中の一時預かりの利用について（小学校入学前，小学生）

問 宛名のお子さんについて，私用，親の通院，不定期の就労等の理由で，事業を年間何日ぐらい利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について，該当する番号に○をつけ，（ ）内に希望日数（半日程度でも1日としてカウント）を記入してください。

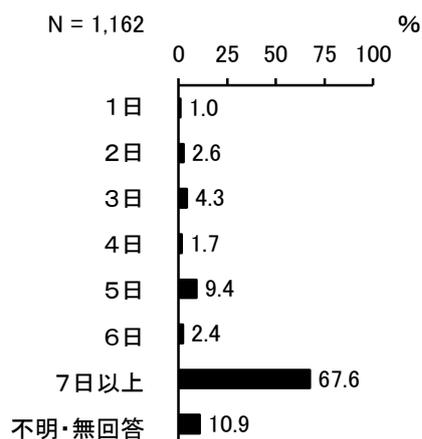
（小学校入学前 問15-1）

「1. 利用希望がある」の割合が38.6%，「2. 利用希望はない」の割合が54.0%となっています。



### 【利用希望日数】

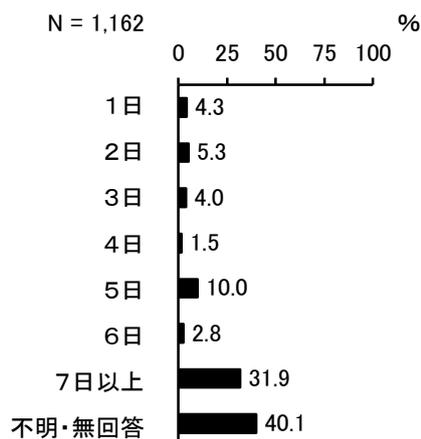
「7日以上」の割合が67.6%と最も高くなっています。



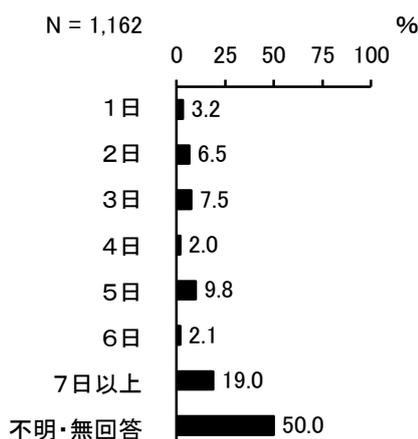
### 【理由別利用希望日数】

利用を希望する理由にかかわらず，「7日以上」の割合が最も高くなっています。

#### ①私用，リフレッシュ目的

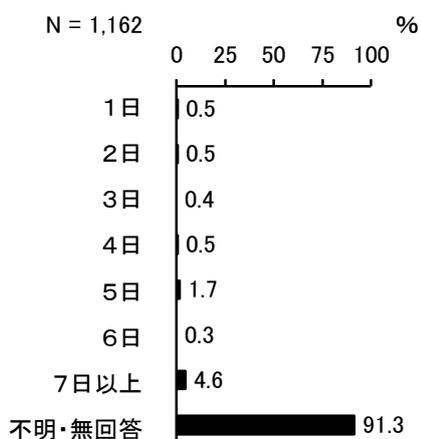
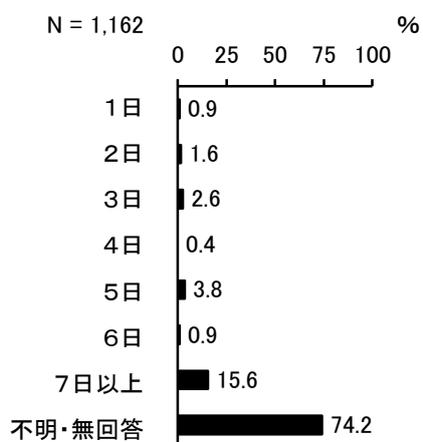


#### ②冠婚葬祭，兄弟姉妹の学校行事，保護者や兄弟の病気等



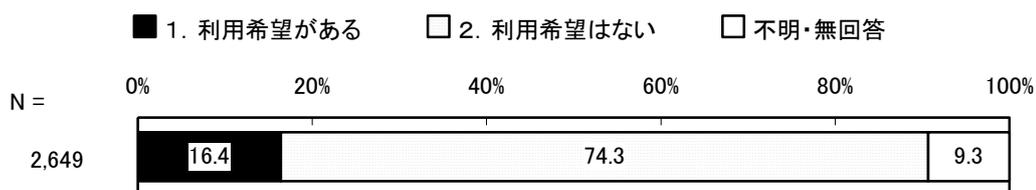
③不定期の就労

④その他



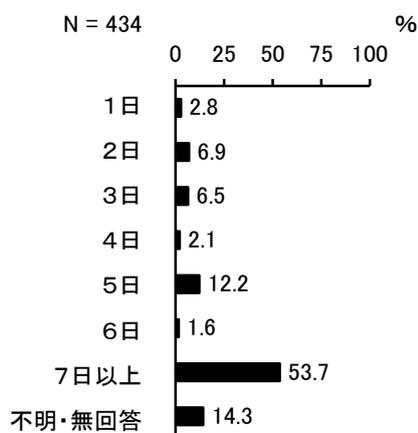
(小学生 問15-1)

「1. 利用希望がある」の割合が16.4%、「2. 利用希望はない」の割合が74.3%となっています。



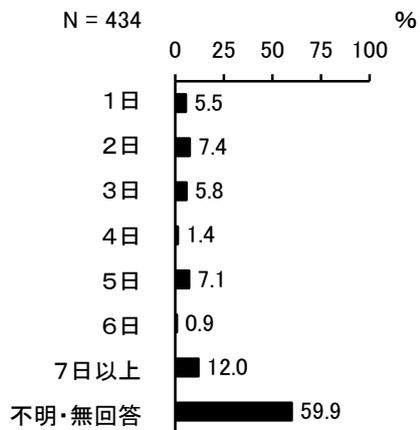
【利用希望日数】

「7日以上」の割合が53.7%と最も高く、次いで「5日」が12.2%となっています。

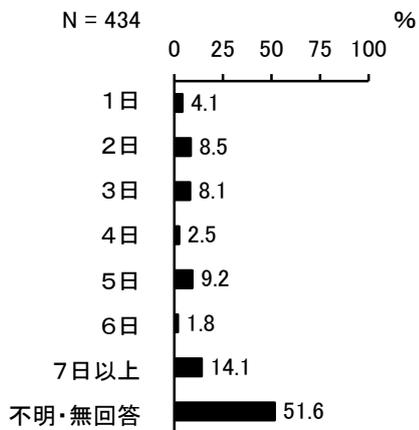


[理由別利用希望日数]

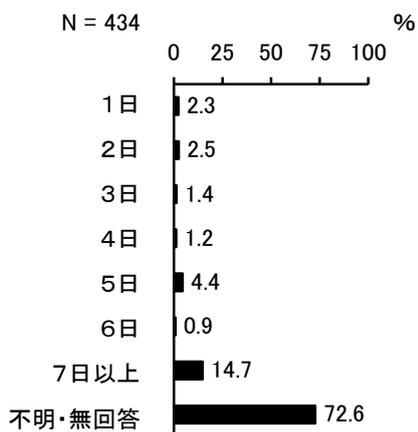
①私用, リフレッシュ目的



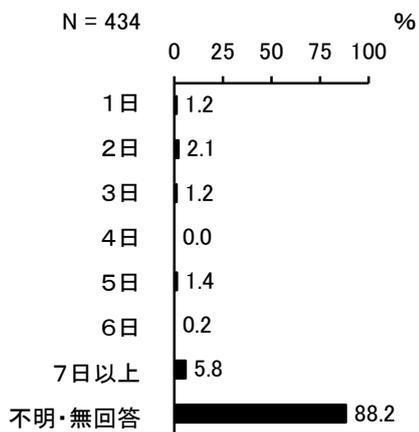
②冠婚葬祭, 兄弟姉妹の学校行事, 保護者や兄弟の病気等



③不定期の就労



④その他



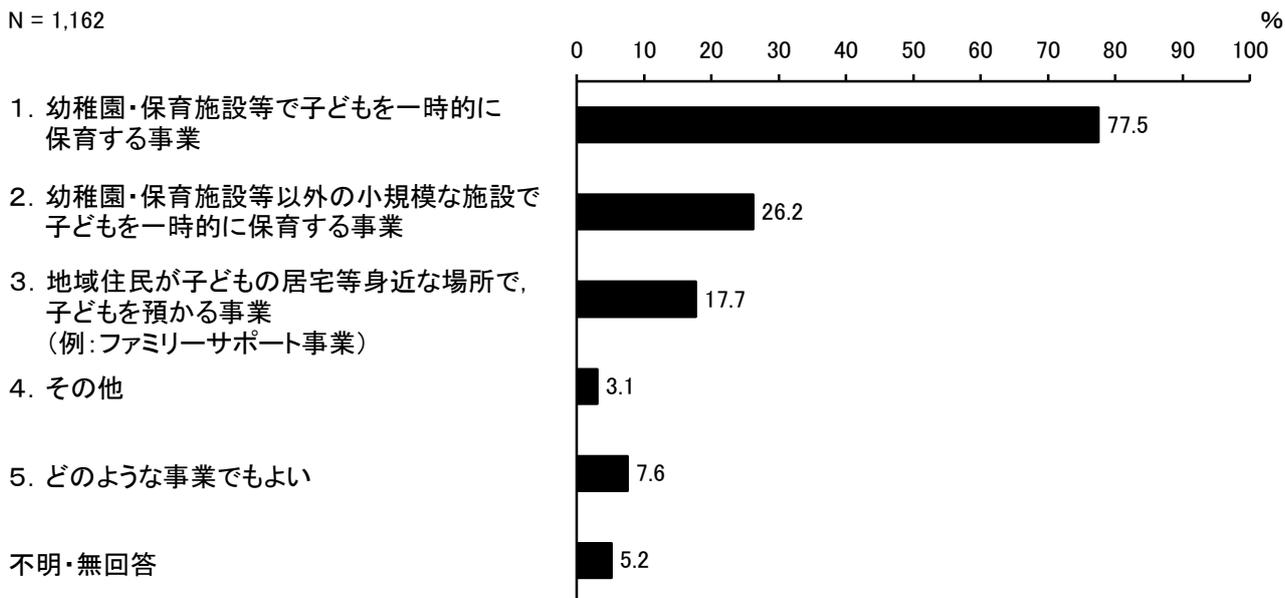
小学校入学前 問15-1で「利用希望がある」に○をつけた方にお聞きします。

問 日中に一時的にお子さんを預ける場合に利用したい事業について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(小学校入学前 問15-2)

「1. 幼稚園・保育施設等で子どもを一時的に保育する事業」の割合が77.5%と最も高く、次いで「2. 幼稚園・保育施設等以外の小規模な施設で子どもを一時的に保育する事業」の割合が26.2%、「3. 地域住民が子どもの居宅等身近な場所で、子どもを預かる事業（例：ファミリーサポート事業）」の割合が17.7%となっています。

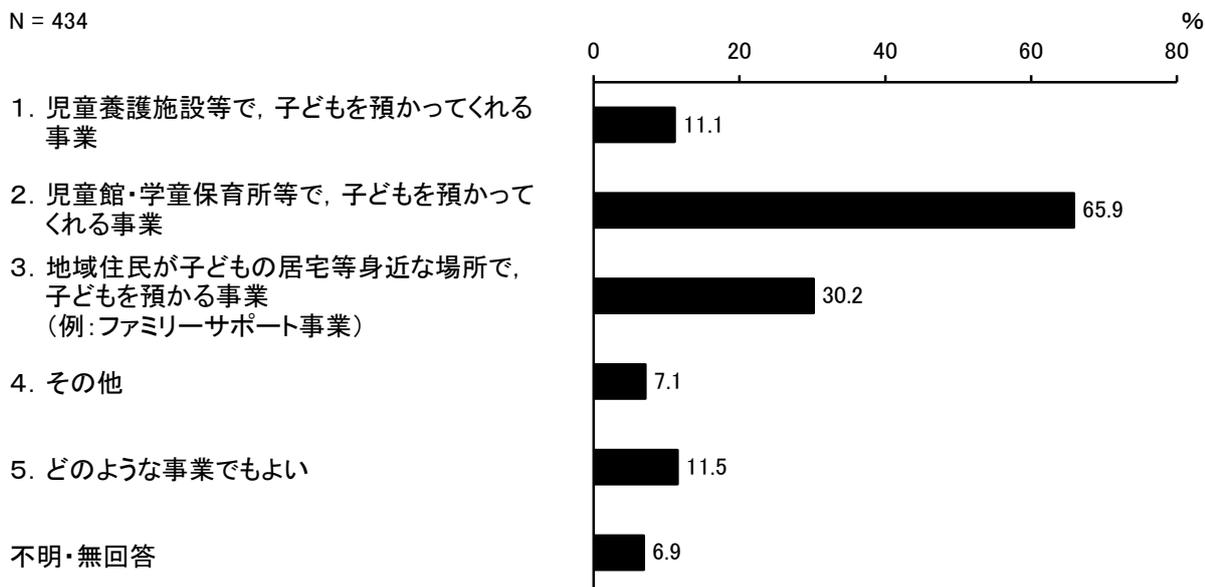
N = 1,162



(小学生 問15-2)

「2. 児童館・学童保育所等で、子どもを預かってくれる事業」の割合が65.9%と最も高く、次いで「3. 地域住民が子どもの居宅等身近な場所で、子どもを預かる事業（例：ファミリーサポート事業）」が30.2%、「5. どのような事業でもよい」が11.5%となっています。

N = 434



## 7 地域の子育て支援のための事業の利用について（小学校入学前，小学生）

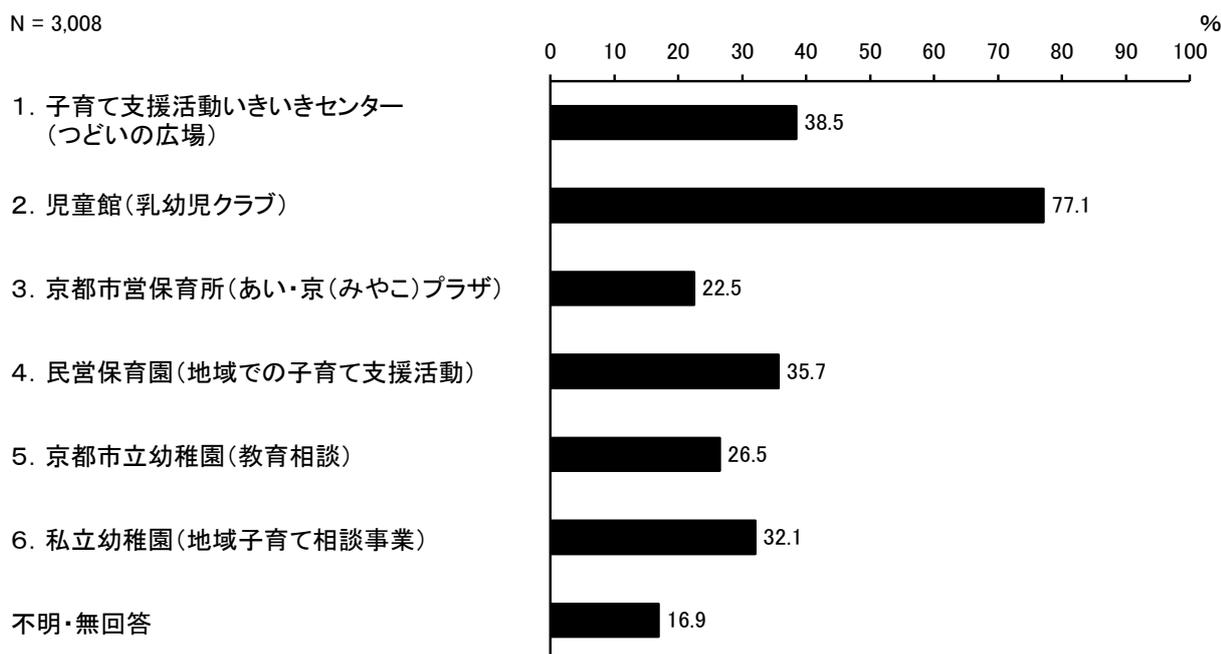
問 地域の子育て支援事業の利用等についてお聞きします。下表の事業ごとにA及びB-1の当てはまるものすべてに○をつけてください。また、すでに利用している場合は、「現在」と「希望」の利用回数をB-2の（ ）内に数字で記入してください。

（小学校入学前 問17-1）

### 【知っている】

「2. 児童館（乳幼児クラブ）」の割合が77.1%と最も高く、次いで「1. 子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）」の割合が38.5%、「4. 民営保育園（地域での子育て支援活動）」の割合が35.7%となっています。

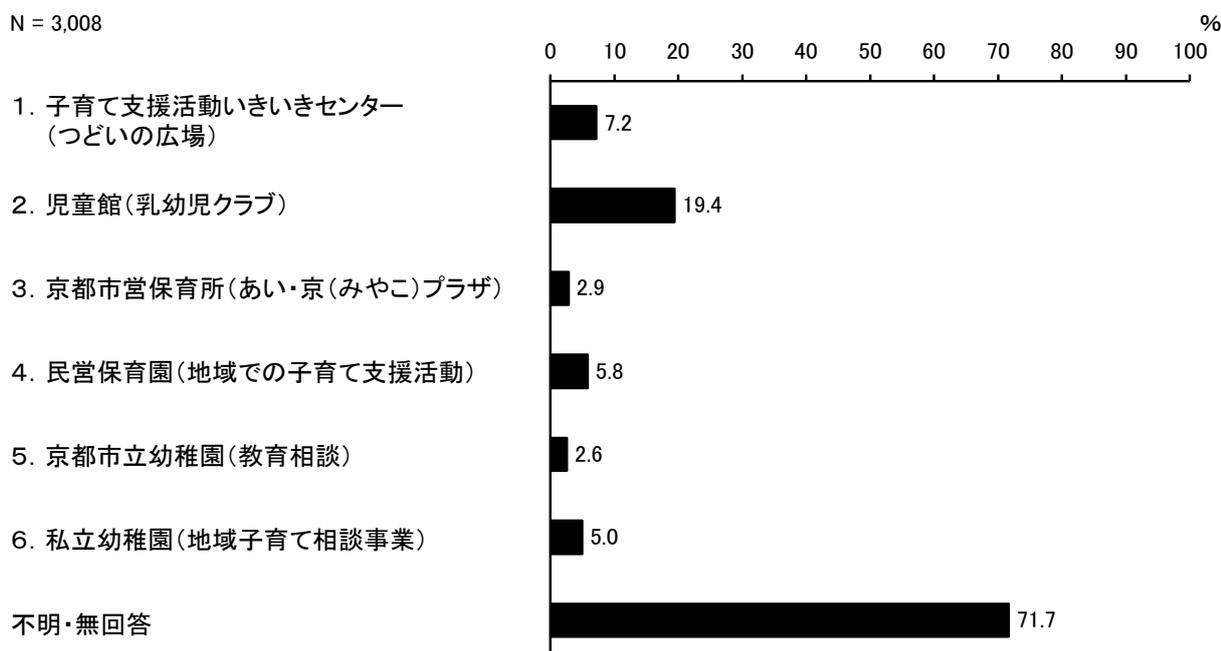
N = 3,008



### 【利用している】

「2. 児童館（乳幼児クラブ）」の割合が19.4%と最も高くなっています。

N = 3,008

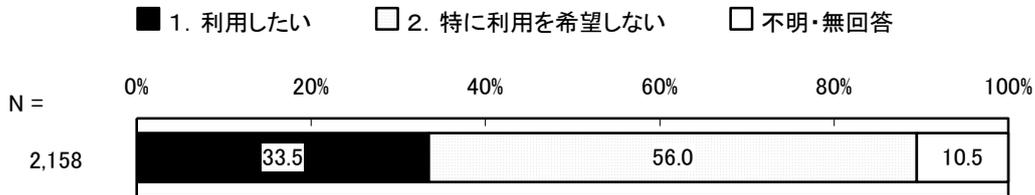


小学校入学前 問17-1でいずれの事業も利用していない方にお聞きします。

問 今後、これらの事業の利用を希望しますか。

(小学校入学前 問17-3)

「1. 利用したい」の割合が33.5%, 「2. 特に利用を希望しない」の割合が56.0%となっています。



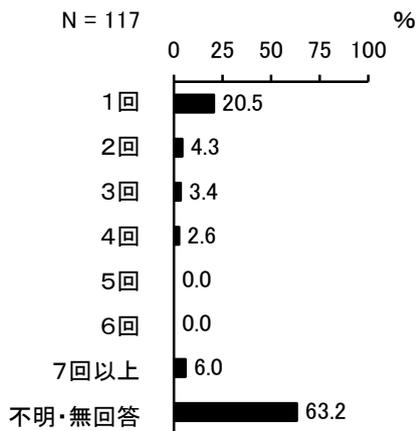
小学校入学前 問19-1, 小学生 問18-1でファミリーサポート事業を「利用している/利用したことがある」を選んだ方にお聞きします。

問 現在どの程度利用しており、希望としてはどのぐらい利用したいか、( )内に数字を記入してください。

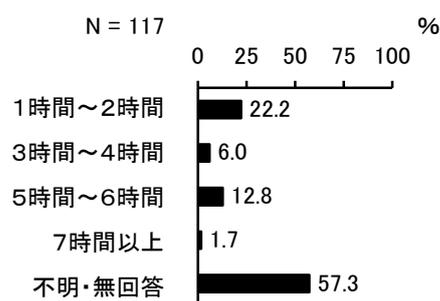
(小学校入学前 問19-3)

【現在】

〔1月あたり利用回数〕

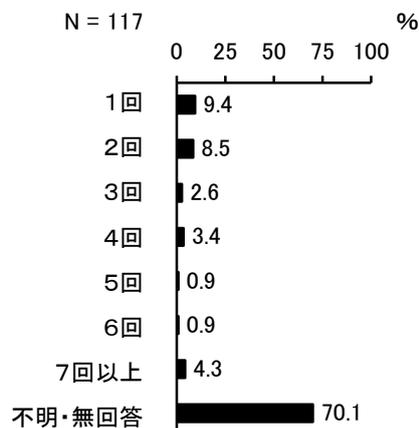


〔1回あたり利用時間〕

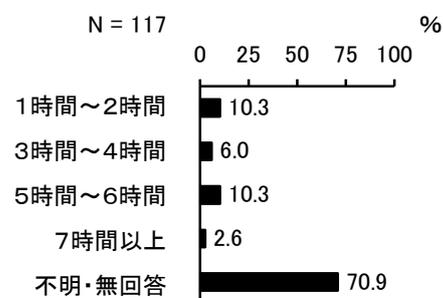


【希望】

〔1月あたり利用希望回数〕



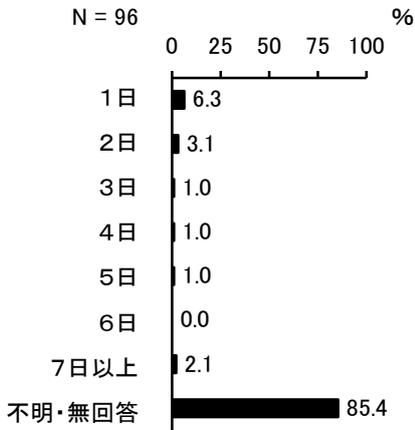
〔1回あたり利用希望時間〕



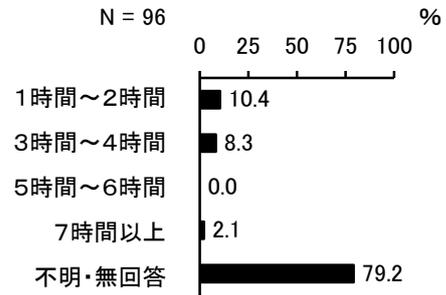
(小学生 問18-3)

【現在】

〔1月あたり利用回数〕

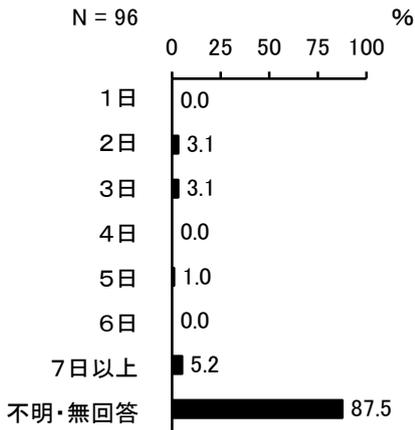


〔1回あたり利用時間〕

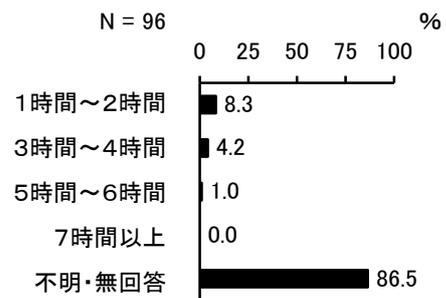


【希望】

〔1月あたり利用希望回数〕



〔1回あたり利用希望時間〕



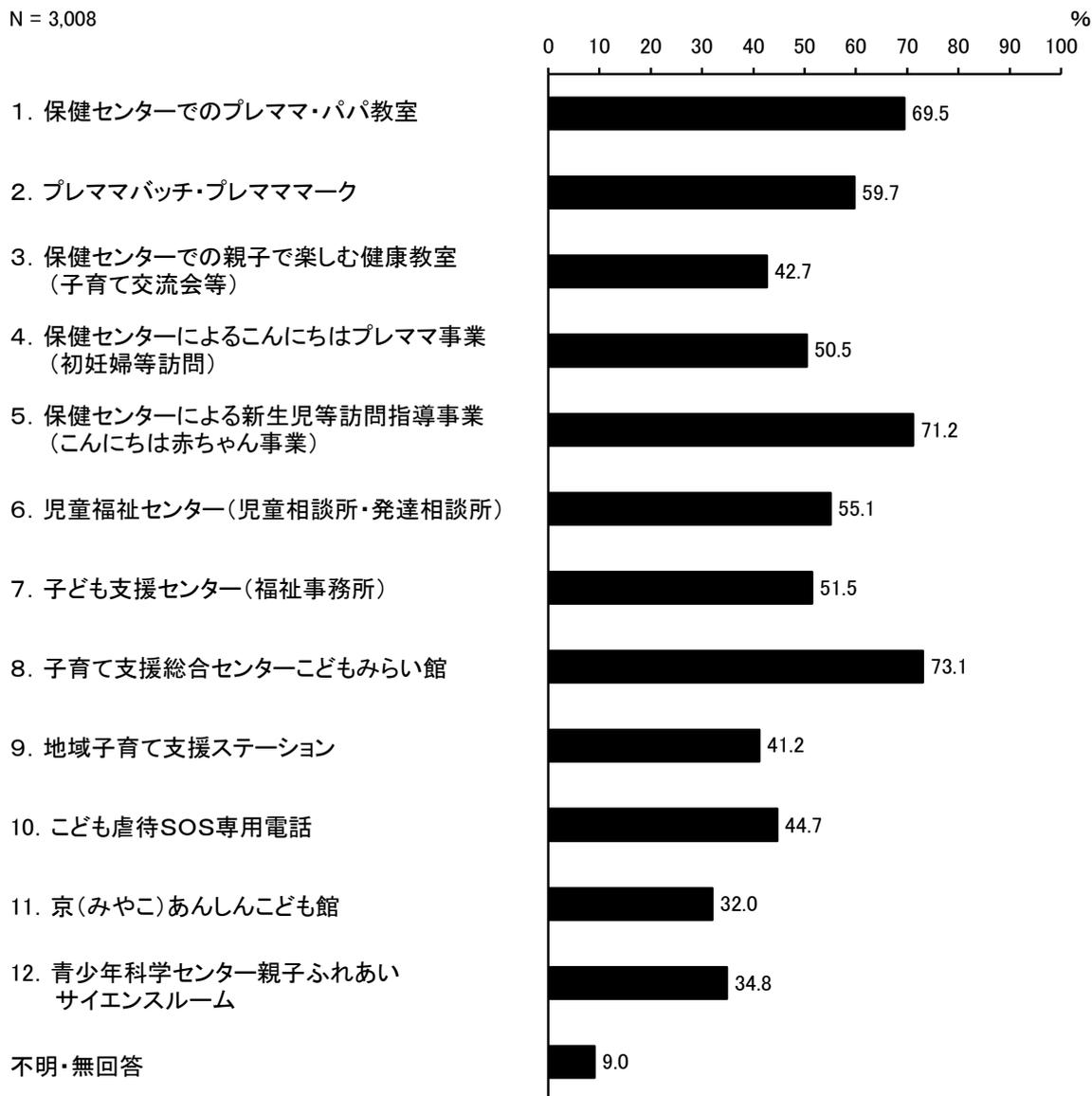
問 以下の子ども・子育て支援に関する事業・施設の利用等についてお聞きします。  
 下表の事業・施設ごとに、A～Cの当てはまるものすべてに○をつけてください。

(小学校入学前 問20)

A 知っている

「8. 子育て支援総合センターこどもみらい館」の割合が73.1%と最も高く、次いで「5. 保健センターによる新生児等訪問指導事業（こんにちは赤ちゃん事業）」の割合が71.2%、「1. 保健センターでのプレママ・パパ教室」の割合が69.5%となっています。

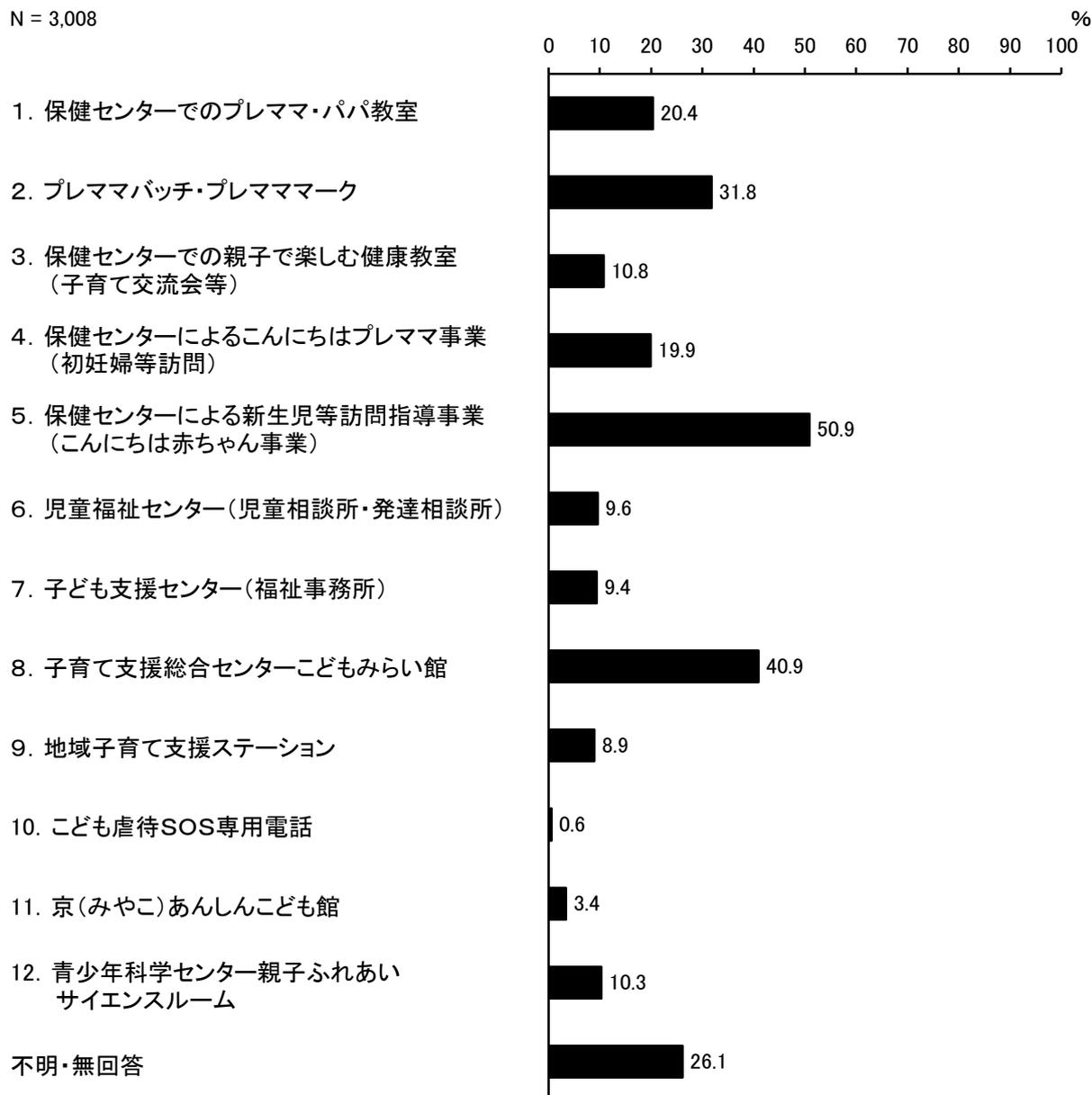
N = 3,008



## B これまでに利用したことがある

「5. 保健センターによる新生児等訪問指導事業（こんにちは赤ちゃん事業）」の割合が50.9%と最も高く、次いで「8. 子育て支援総合センターこどもみらい館」の割合が40.9%、「2. プレママバッチ・プレマママーク」の割合が31.8%となっています。

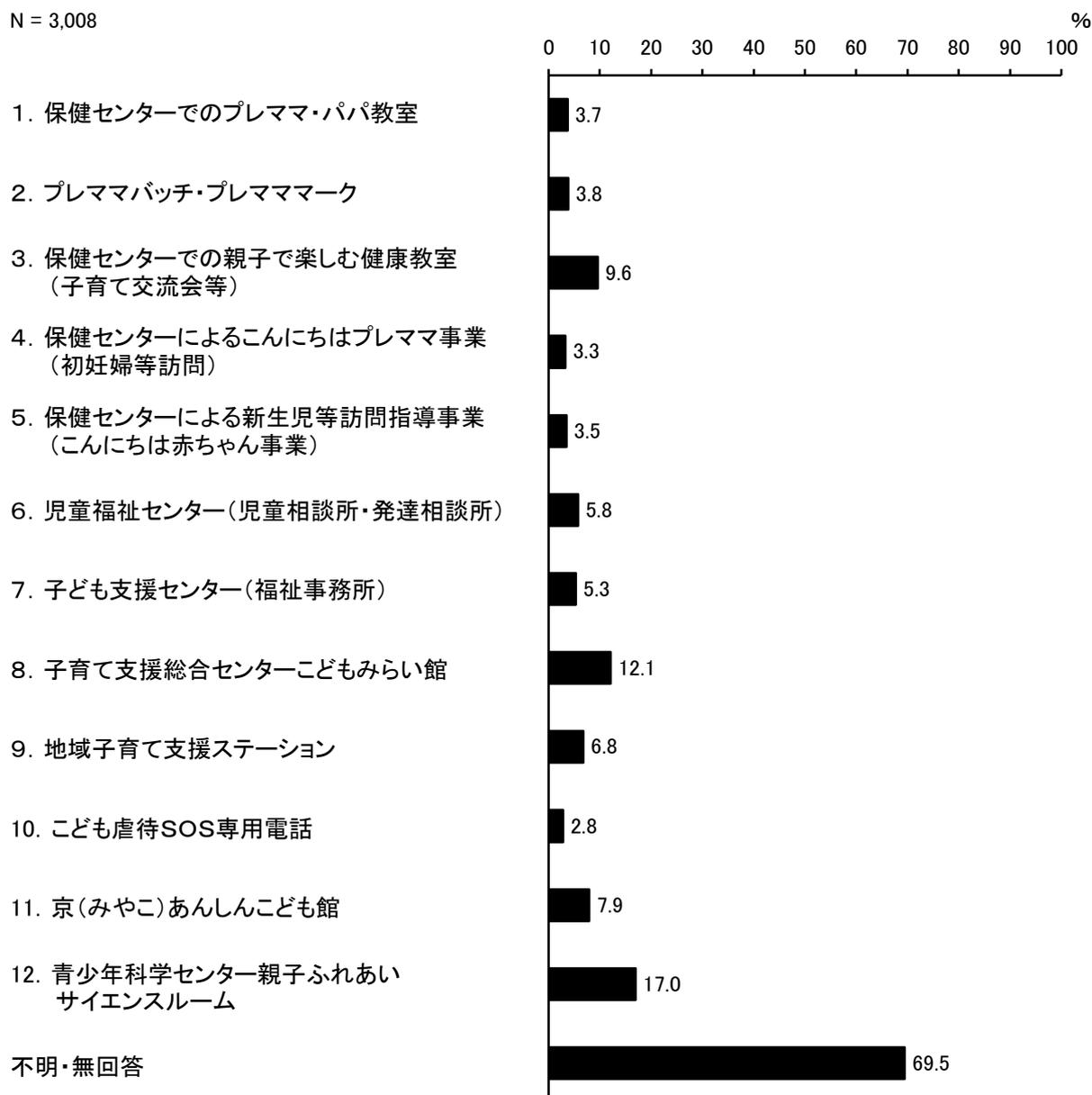
N = 3,008



### C 今後利用したい

「12. 青少年科学センター親子ふれあいサイエンスルーム」の割合が17.0%と最も高く、次いで「8. 子育て支援総合センターこどもみらい館」の割合が12.1%となっています。

N = 3,008

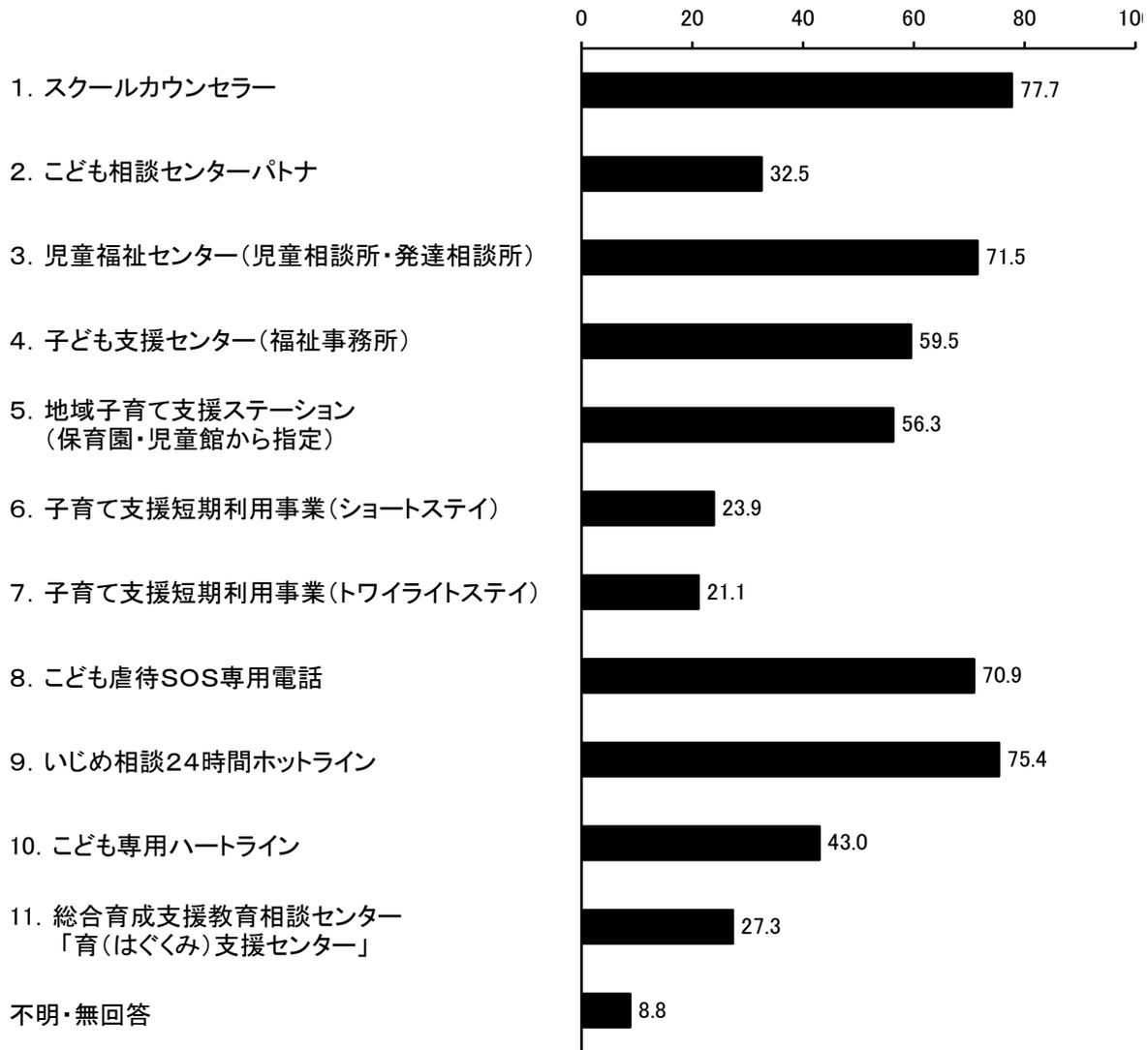


(小学生 問17)

A 知っている

「1. スクールカウンセラー」の割合が77.7%と最も高く、次いで「9. いじめ相談24時間ホットライン」が75.4%、「3. 児童福祉センター(児童相談所・発達相談所)」が71.5%、「8. 子ども虐待SOS専用電話」が70.9%などとなっています。

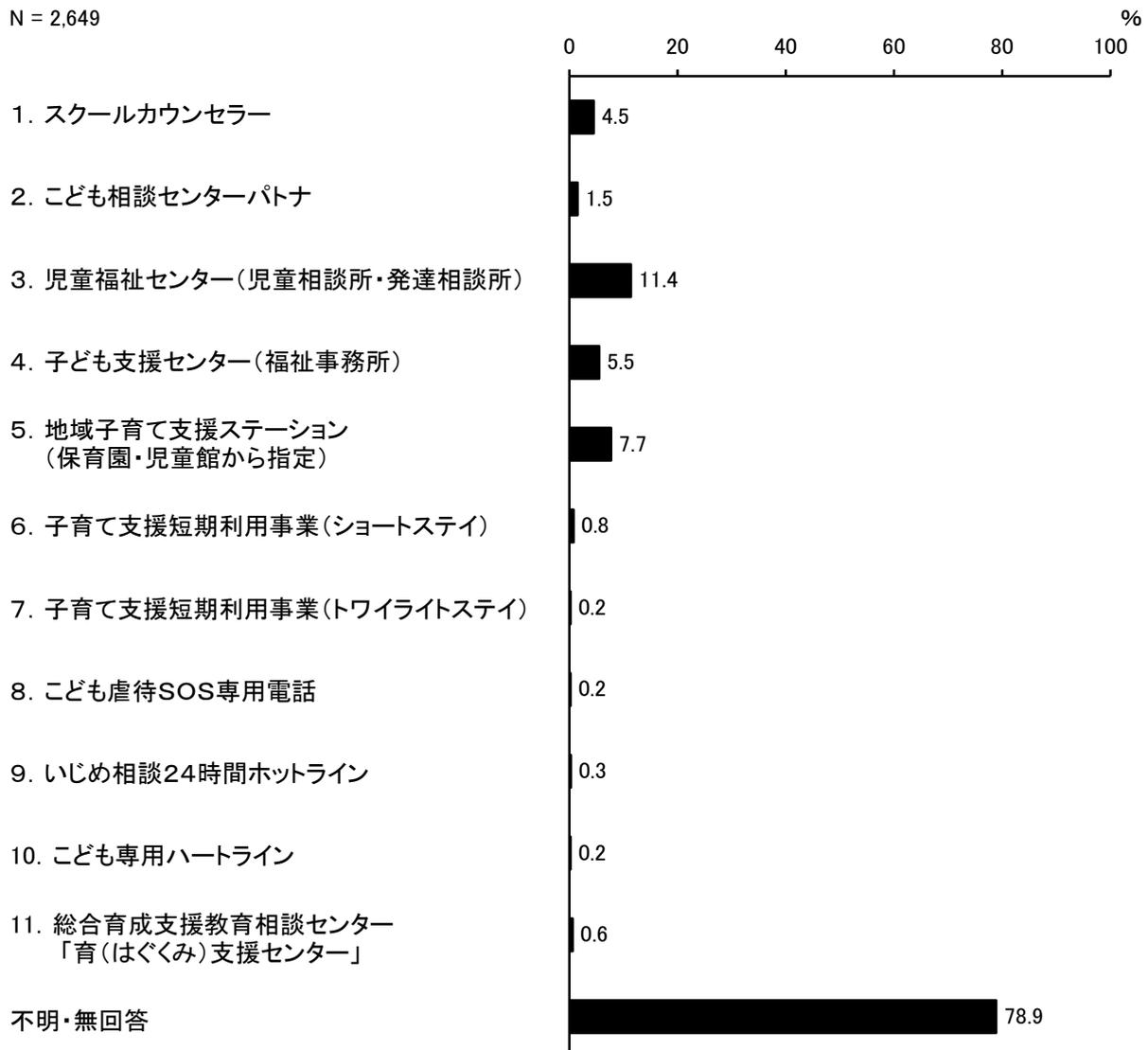
N = 2,649



## B これまでに利用したことがある

「3. 児童福祉センター（児童相談所・発達相談所）」の割合が11.4%と最も高くなっています。

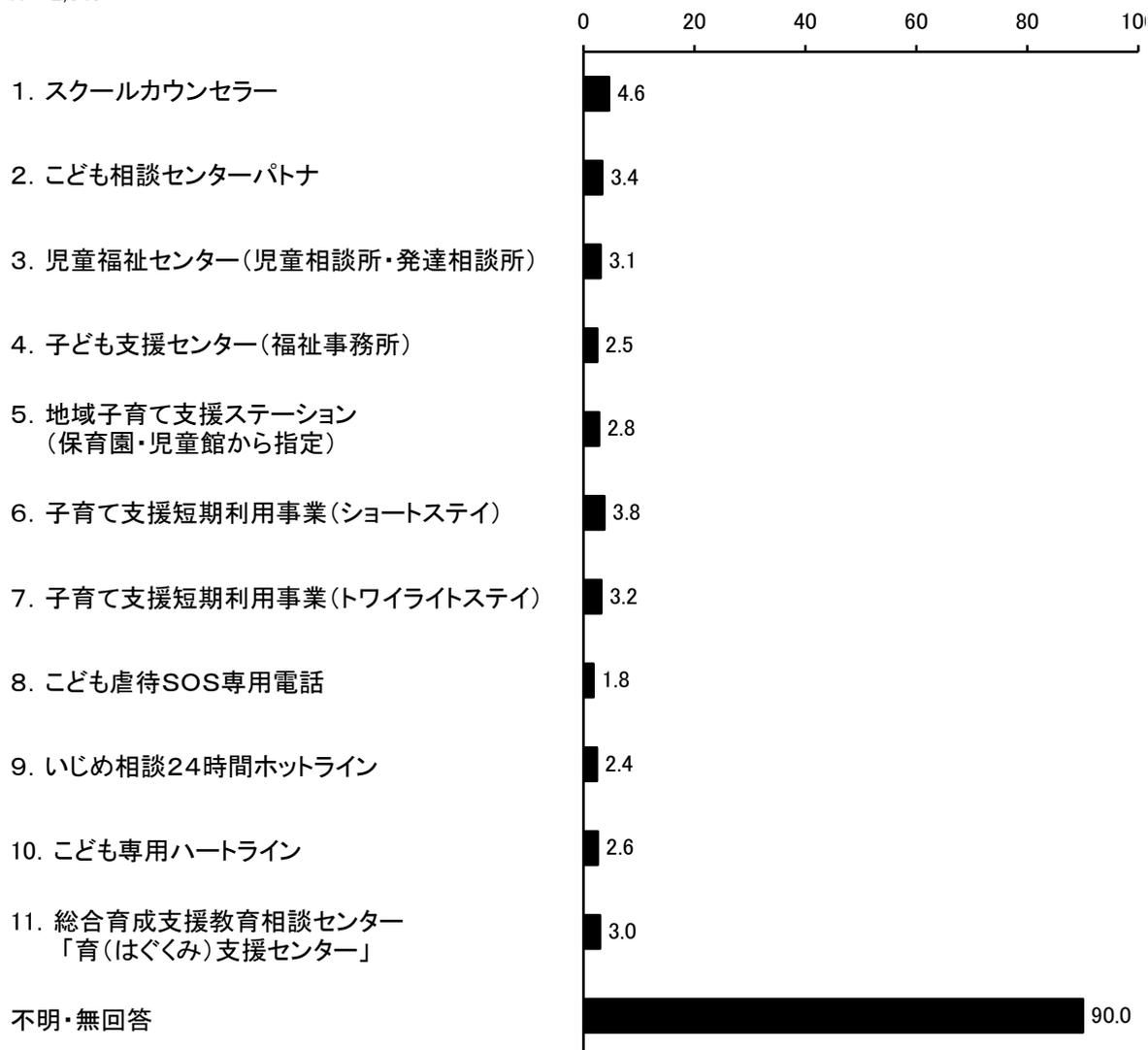
N = 2,649



### C 今後利用したい

「1. スクールカウンセラー」の割合が4.6%と最も高くなっています。

N = 2,649



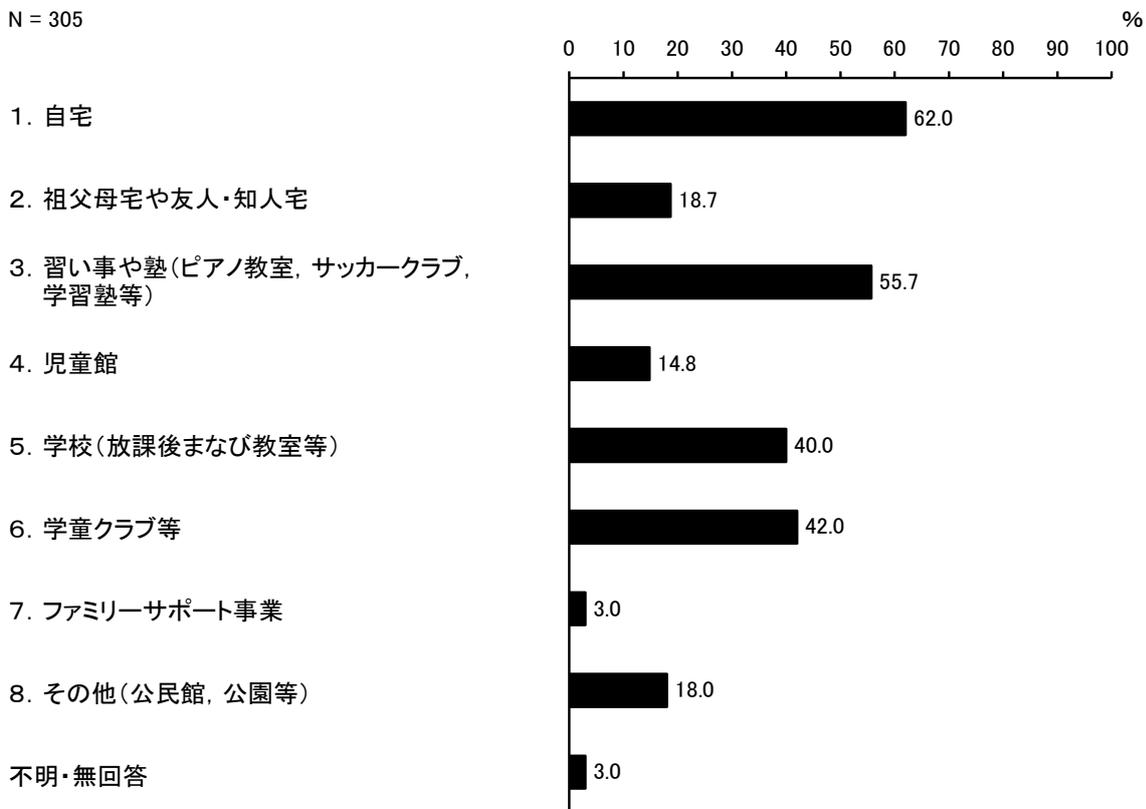
## 8 小学校入学後の放課後の過ごし方について（小学校入学前）

宛名のお子さんが来年4月に小学校に入学される方にお聞きします。

問 宛名のお子さんについて、小学校入学後、平日の放課後をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの希望日数を記入してください。また、学童クラブと放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）（以下「学童クラブ等」という。）の場合は、利用を希望する時間（「18時」のように24時間制で）を記入してください。

（小学校入学前 問21）

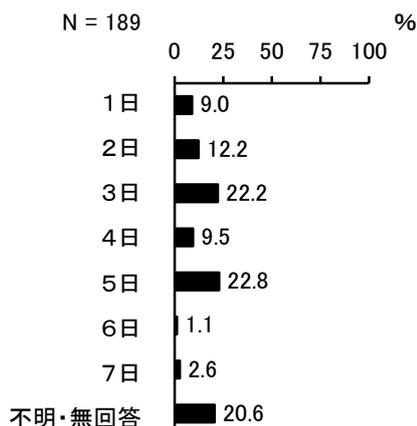
「1. 自宅」の割合が62.0%と最も高く、次いで「3. 習い事や塾（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が55.7%、「6. 学童クラブ等」の割合が42.0%となっています。



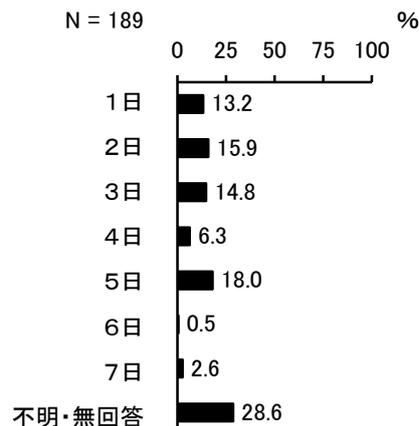
### 【過ごさせたい日数】

#### 1. 自宅

##### 低学年の間

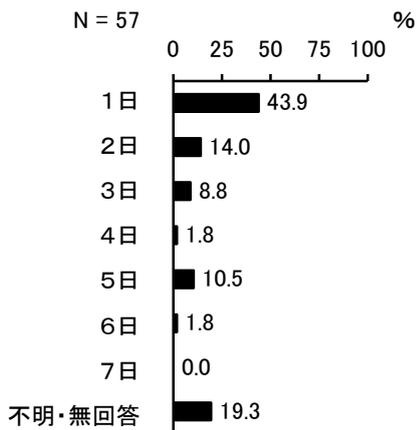


##### 高学年になったら

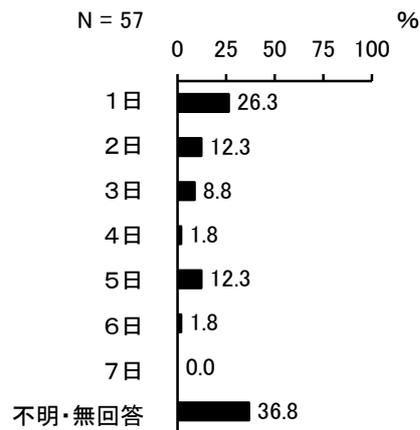


## 2. 祖父母宅や友人・知人宅

### 低学年の間

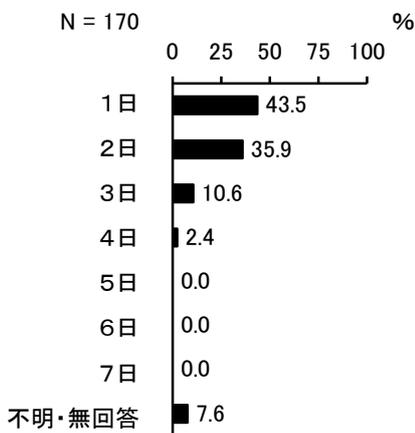


### 高学年になったら

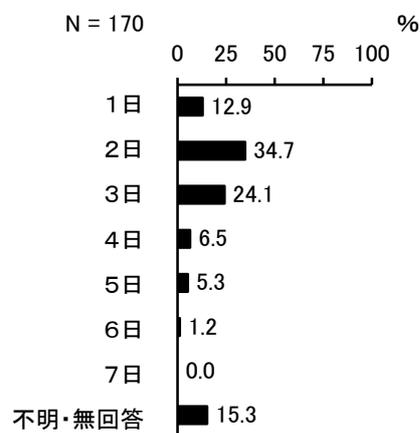


## 3. 習い事や塾（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）

### 低学年の間

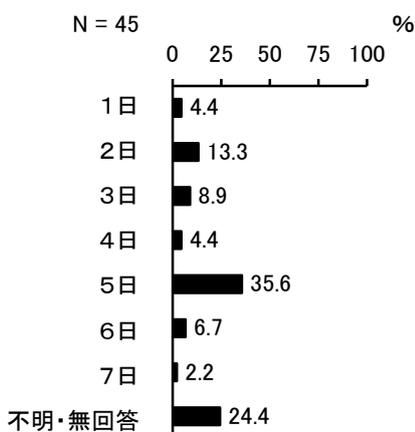


### 高学年になったら

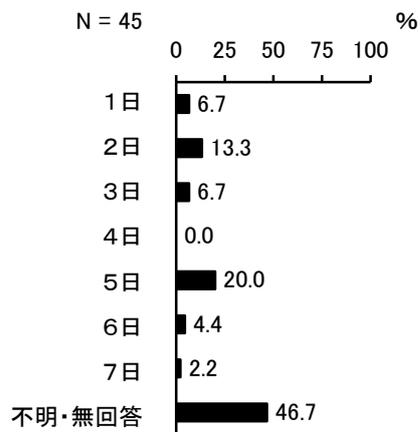


## 4. 児童館

### 低学年の間

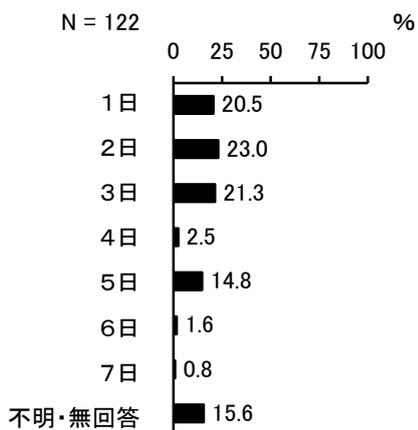


### 高学年になったら

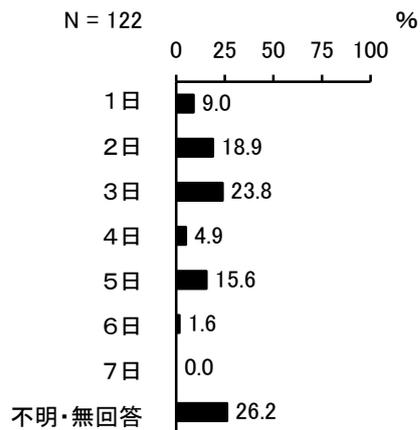


### 5. 学校（放課後まなび教室等）

#### 低学年の間

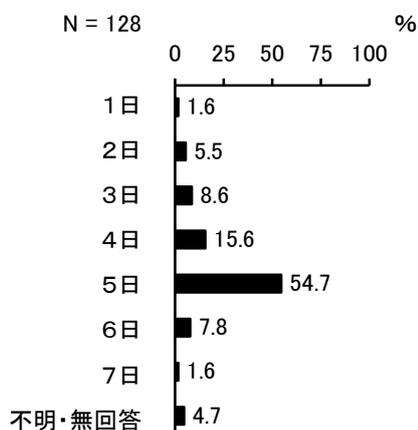


#### 高学年になったら

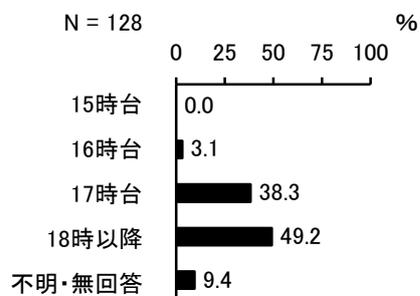


### 6. 学童クラブ等

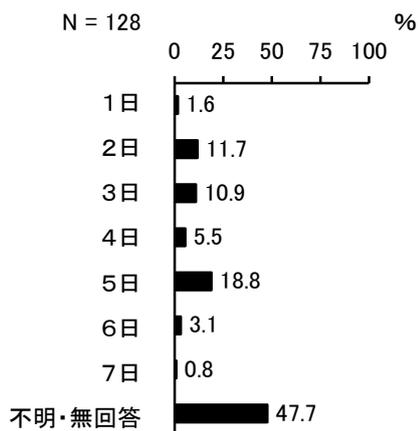
#### 低学年の間



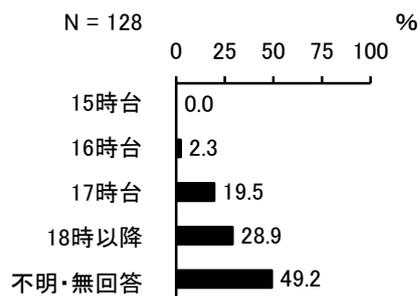
#### 希望終了時間



#### 高学年になったら

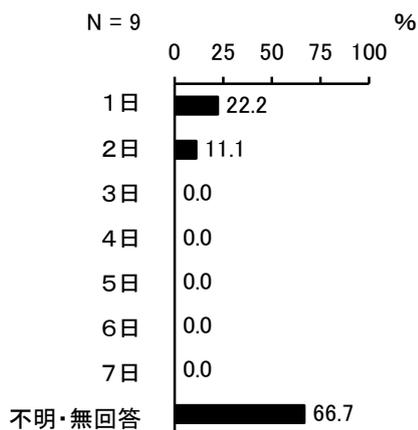


#### 希望終了時間

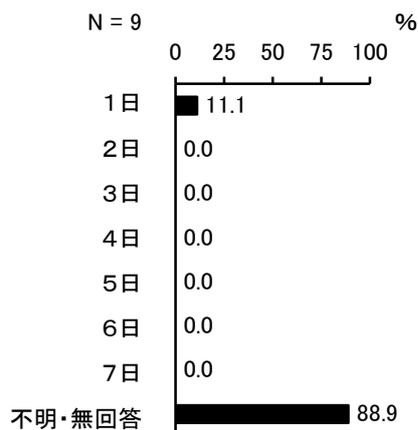


## 7. ファミリーサポート事業

### 低学年の間

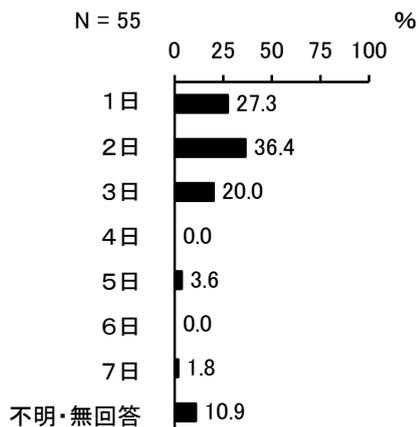


### 高学年になったら

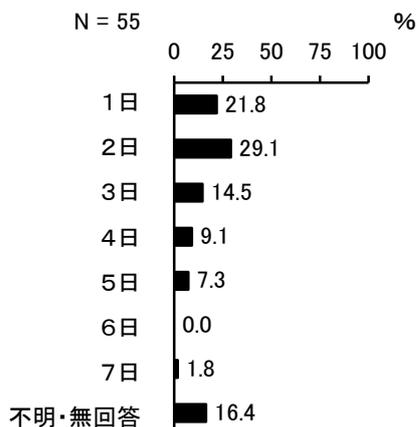


## 8. その他（公民館、公園等）

### 低学年の間



### 高学年になったら



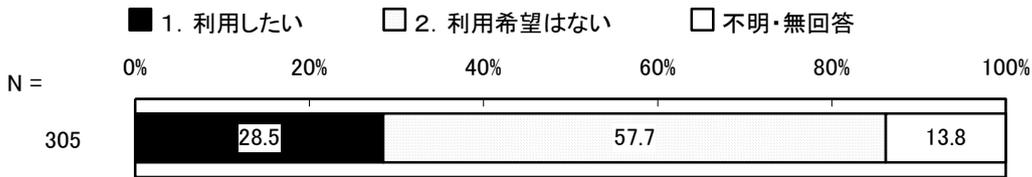
問 宛名のお子さんの「土曜日」、「日曜日・祝日」、「夏休み等の学校長期休業中」の学童クラブ等の利用希望について、当てはまる番号に○をつけてください。また利用したい時間帯（「9時～18時」のように24時間制で）を記入してください。

（小学校入学前 問22）

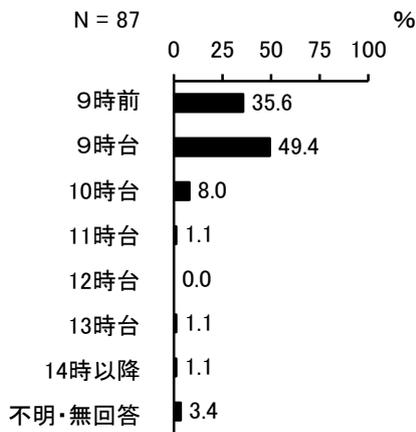
【土曜日】

低学年の間

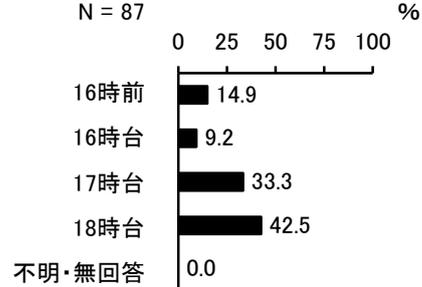
「1. 利用したい」の割合が28.5%、「2. 利用希望はない」の割合が57.7%となっています。



〔開始時間〕

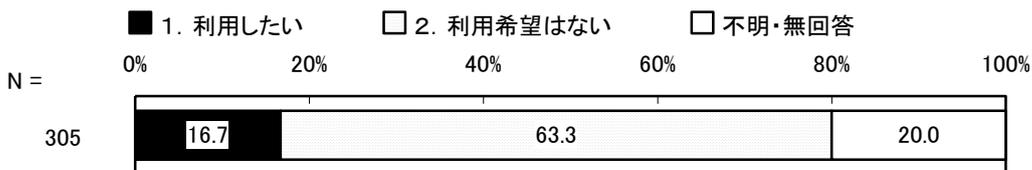


〔終了時間〕

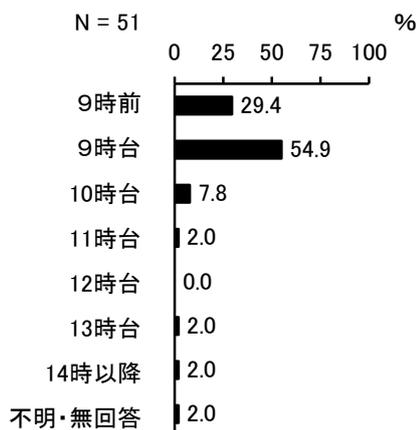


高学年になったら

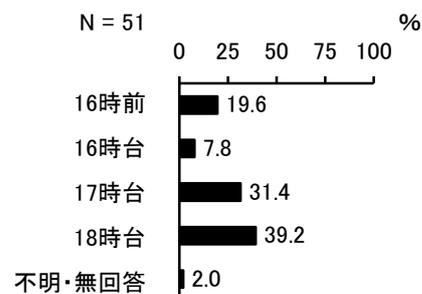
「1. 利用したい」の割合が16.7%、「2. 利用希望はない」の割合が63.3%となっています。



〔開始時間〕



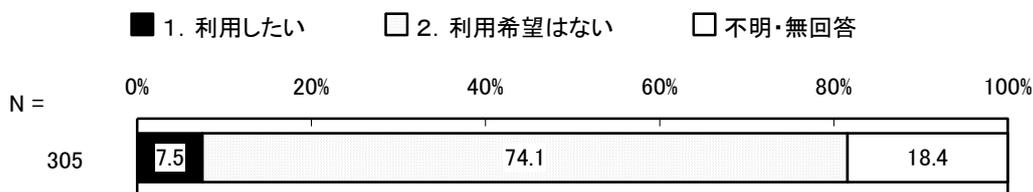
〔終了時間〕



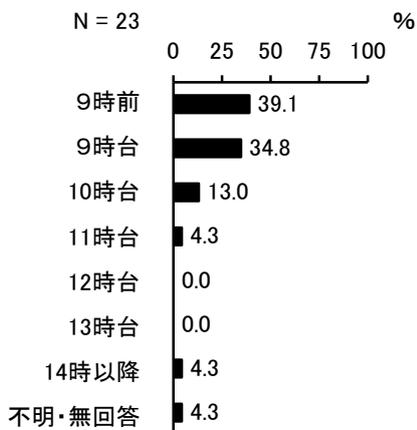
【日曜日・祝日】

低学年の間

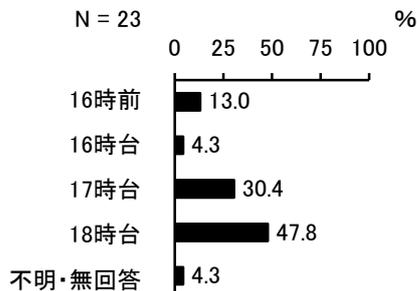
「1. 利用したい」の割合が7.5%, 「2. 利用希望はない」の割合が74.1%となっています。



〔開始時間〕

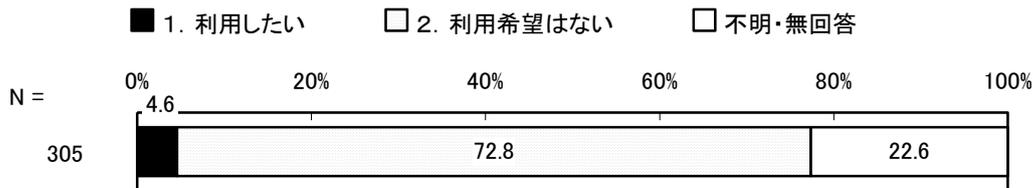


〔終了時間〕

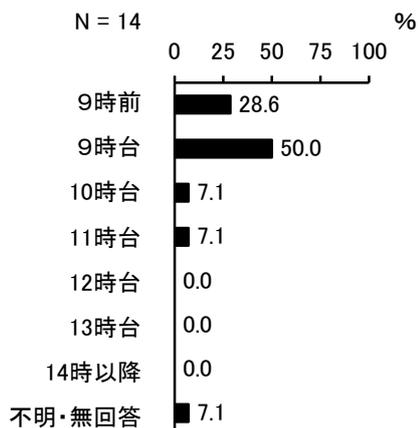


高学年になったら

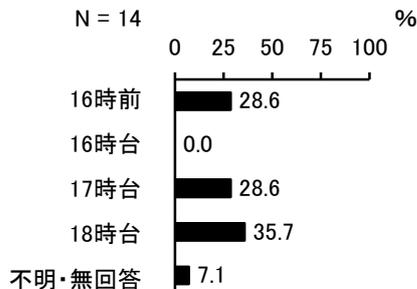
「1. 利用したい」の割合が4.6%, 「2. 利用希望はない」の割合が72.8%となっています。



〔開始時間〕



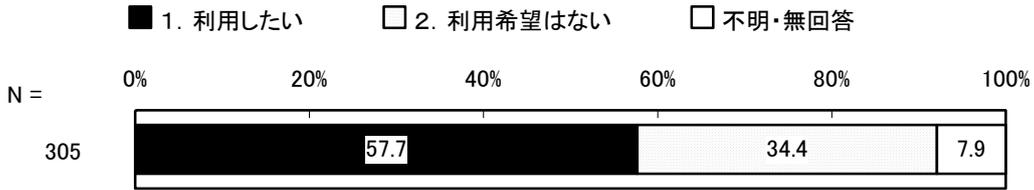
〔終了時間〕



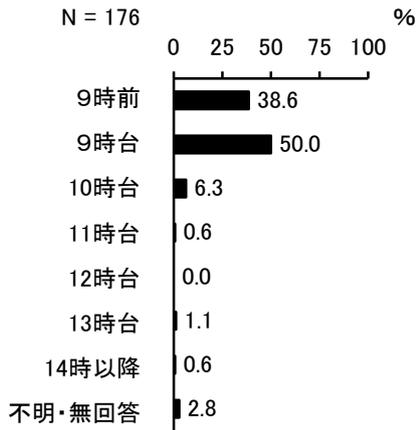
【夏休み等の学校長期休業中】

低学年の間

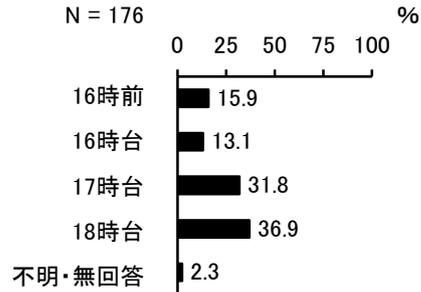
「1. 利用したい」の割合が57.7%、「2. 利用希望はない」の割合が34.4%となっています。



〔開始時間〕

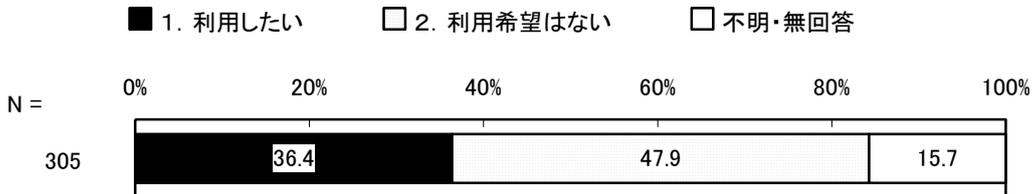


〔終了時間〕

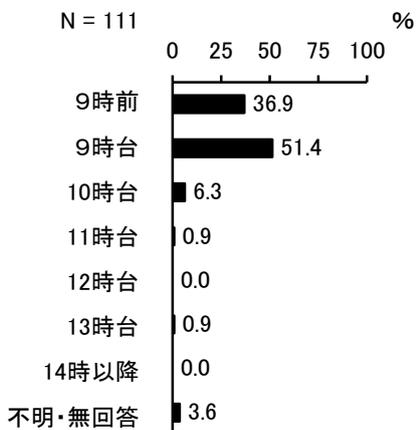


高学年になったら

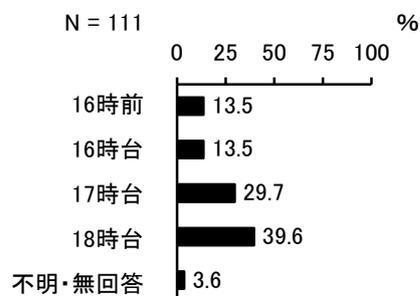
「1. 利用したい」の割合が36.4%、「2. 利用希望はない」の割合が47.9%となっています。



〔開始時間〕



〔終了時間〕

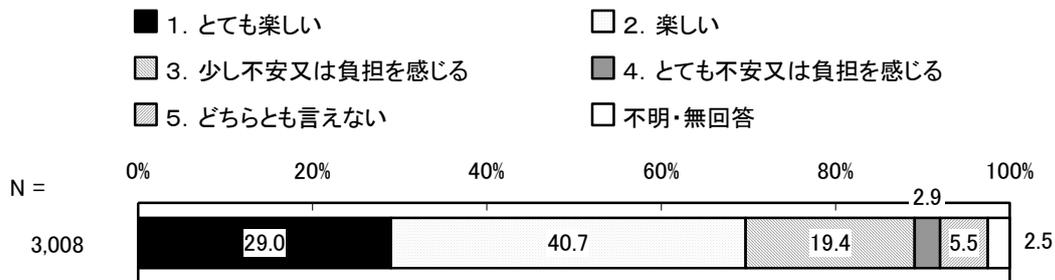


## 9 その他子育てに関することについて（小学校入学前，小学生）

問 子育てをしている今の気持ちについて、最も当てはまる番号1つに○をつけてください。

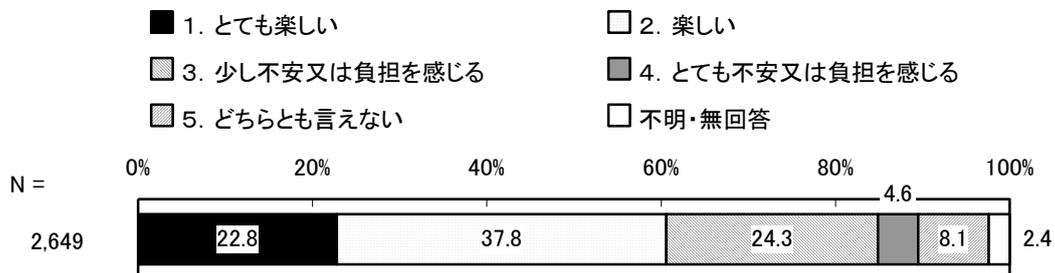
（小学校入学前 問24）

「1. とても楽しい」が29.0%、「2. 楽しい」が40.7%に対し、「3. 少し不安又は負担を感じる」が19.4%、「4. とても不安又は負担を感じる」が2.9%となっています。



（小学生 問19）

「1. とても楽しい」と「2. 楽しい」を合わせた子育てが“楽しいと感じる人”の割合が60.6%に対し、「3. 少し不安又は負担を感じる」と「4. とても不安又は負担を感じる」を合わせた子育てに“不安又は負担を感じる人”の割合が28.9%となっています。

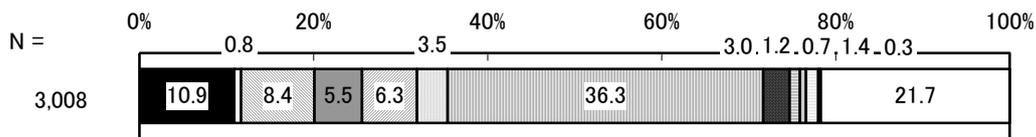


問 子育てをしていて、「楽しい」「良かった」と感じる事、感じる事について、最も当てはまる番号1つに○をつけてください。

(小学校入学前 問25)

「7. 子どもの成長・発達に感動した(歩いた, しゃべった, 運動会での活躍など)」の割合が36.3%と最も高く、次いで「1. 家族のきずなが深まった」の割合が10.9%となっています。

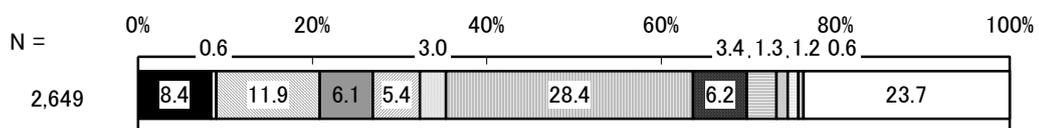
- 1. 家族のきずなが深まった
- 2. 他人の子どもや他人に対して優しくなれた
- 3. 子どもに多くのことを教えられた
- 4. ものの見方や価値観が変わった
- 5. 子どもが見出す新鮮な発見が楽しい
- 6. 家庭の雰囲気になごやかになった
- 7. 子どもの成長・発達に感動した(歩いた, しゃべった, 運動会での活躍など)
- 8. 子どもを通していろいろな人と知り合いになれた, 友達ができた
- 9. 子どもが家族のために優しい気配りやお手伝いなどしてくれたとき
- 10. 子どもが他の子ども(友だち)のために優しい気配りなどしてくれたとき
- 11. その他
- 12. 特にない
- 不明・無回答



(小学生 問20)

「7. 子どもの成長・発達に感動した(歩いた, しゃべった, 運動会での活躍など)」の割合が28.4%と最も高く、次いで「3. 子どもに多くのことを教えられた」が11.9%などとなっています。

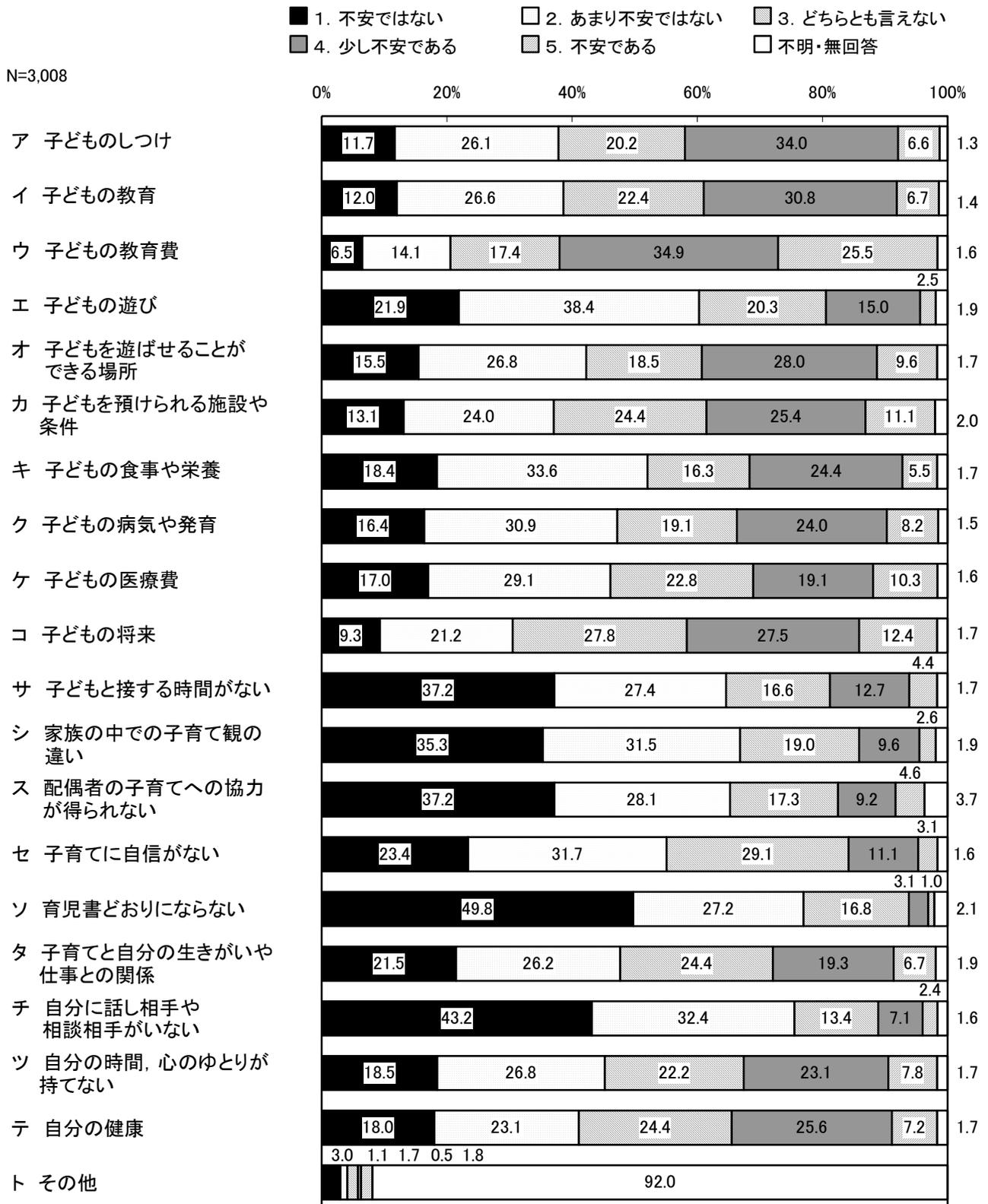
- 1. 家族のきずなが深まった
- 2. 他人の子どもや他人に対して優しくなれた
- 3. 子どもに多くのことを教えられた
- 4. ものの見方や価値観が変わった
- 5. 子どもが見出す新鮮な発見が楽しい
- 6. 家庭の雰囲気になごやかになった
- 7. 子どもの成長・発達に感動した(歩いた, しゃべった, 運動会での活躍など)
- 8. 子どもを通していろいろな人と知り合いになれた, 友達ができた
- 9. 子どもが家族のために優しい気配りやお手伝いなどしてくれたとき
- 10. 子どもが他の子ども(友だち)のために優しい気配りなどしてくれたとき
- 11. その他
- 12. 特にない
- 不明・無回答



問 宛名のお子さんを育てている、日頃不安に感じていることはありますか。各項目について、最も当てはまる番号1つに○をつけてください。

(小学校入学前 問26)

「ウ 子どもの教育費」で「4. 少し不安である」、「5. 不安である」を合わせた「不安である」の割合が60.4%と高くなっています。



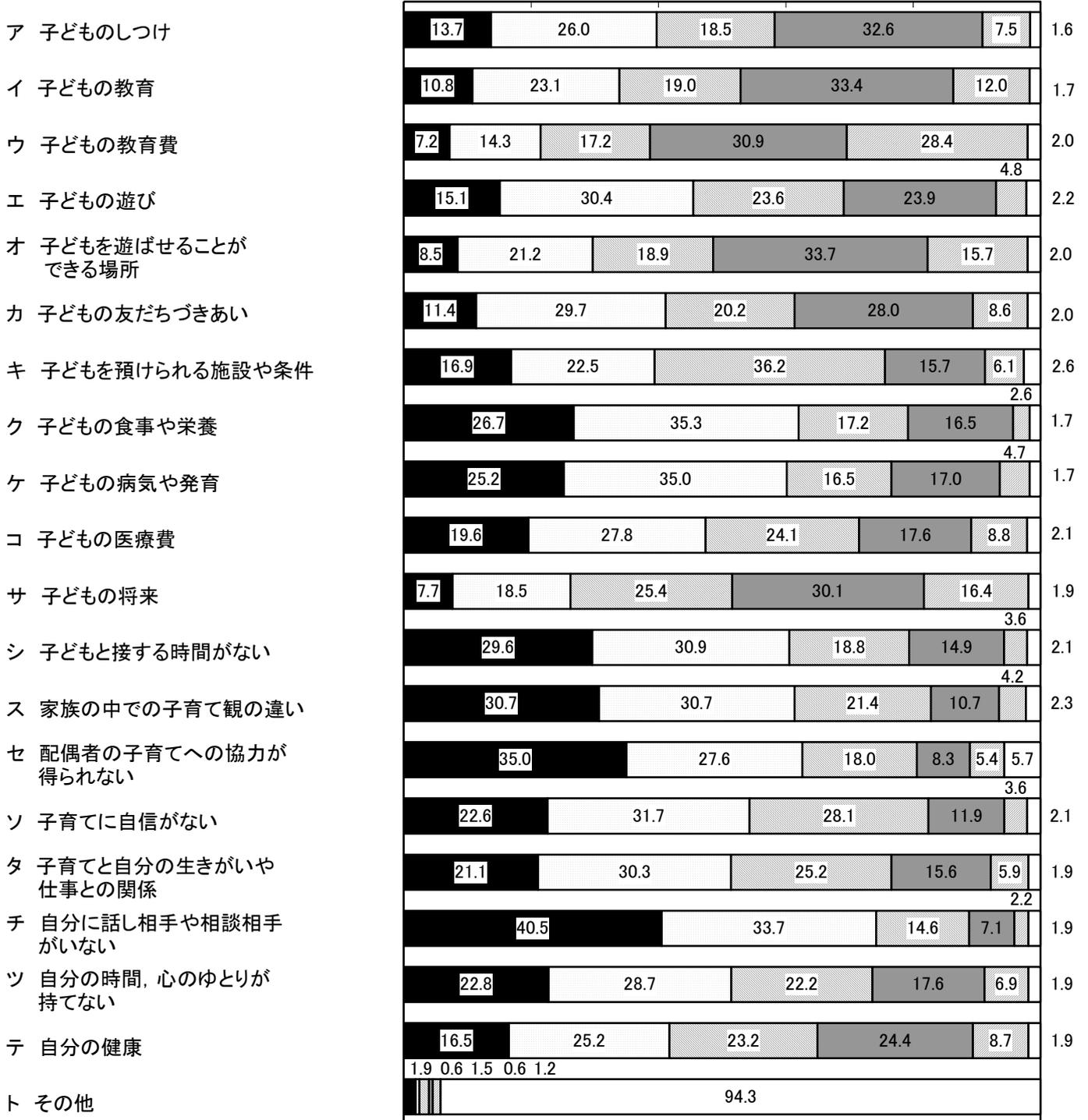
(小学生 問21)

「ウ 子どもの教育費」で「4. 少し不安である」、「5. 不安である」を合わせた「不安である」の割合が59.3%と高くなっています。

- 1. 不安ではない      □ 2. あまり不安ではない      ▨ 3. どちらとも言えない
- ▩ 4. 少し不安である      ▩ 5. 不安である      □ 不明・無回答

N = 2,649

0%      20%      40%      60%      80%      100%

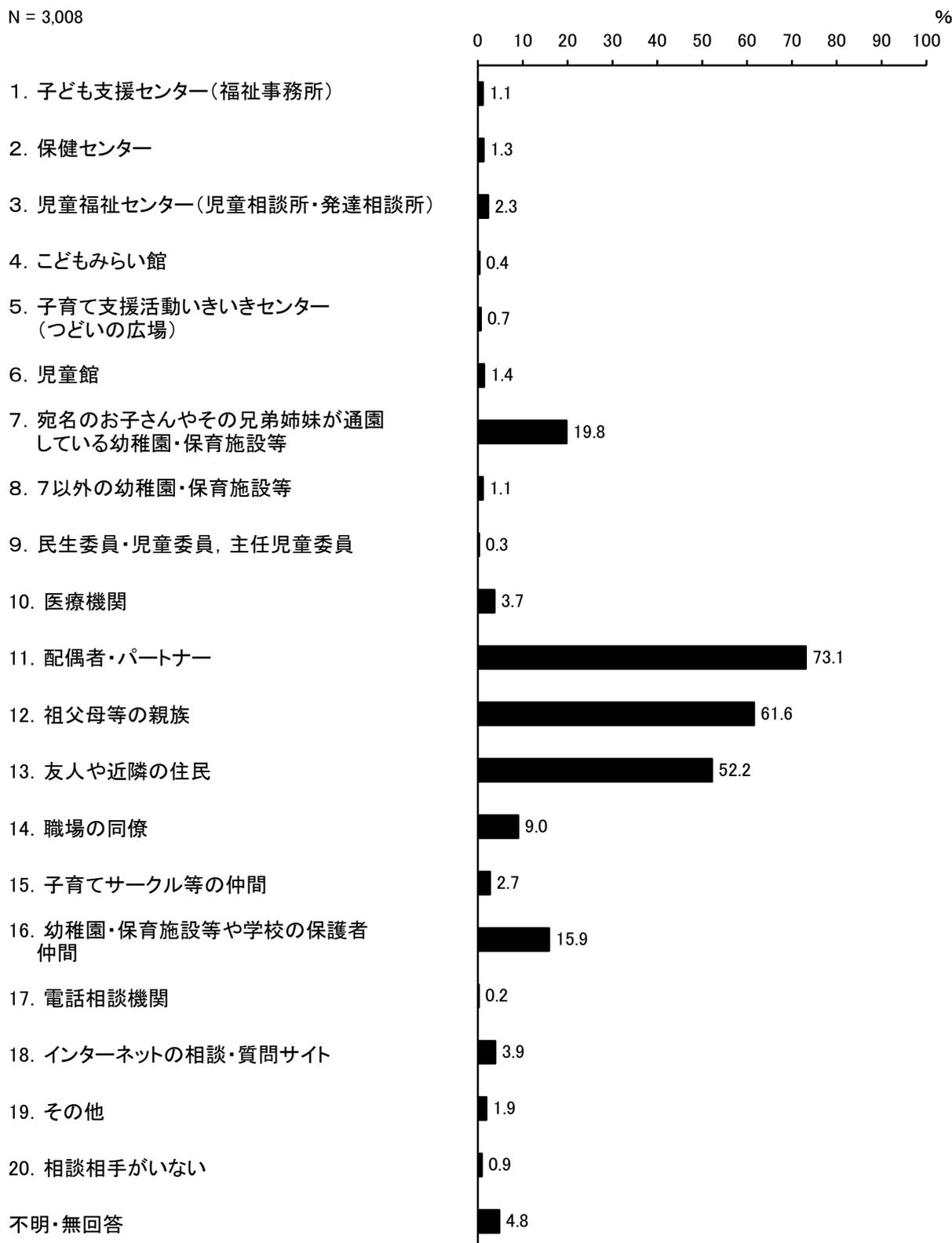


問 宛名のお子さんを育てるうえで、日頃感じられる不安や悩みを、どこに、または誰に相談していますか。多いもの3つまでの番号に○をしてください。

(小学校入学前 問27)

「11. 配偶者・パートナー」の割合が73.1%と最も高く、次いで「12. 祖父母等の親族」の割合が61.6%、「13. 友人や近隣の住民」の割合が52.2%となっています。

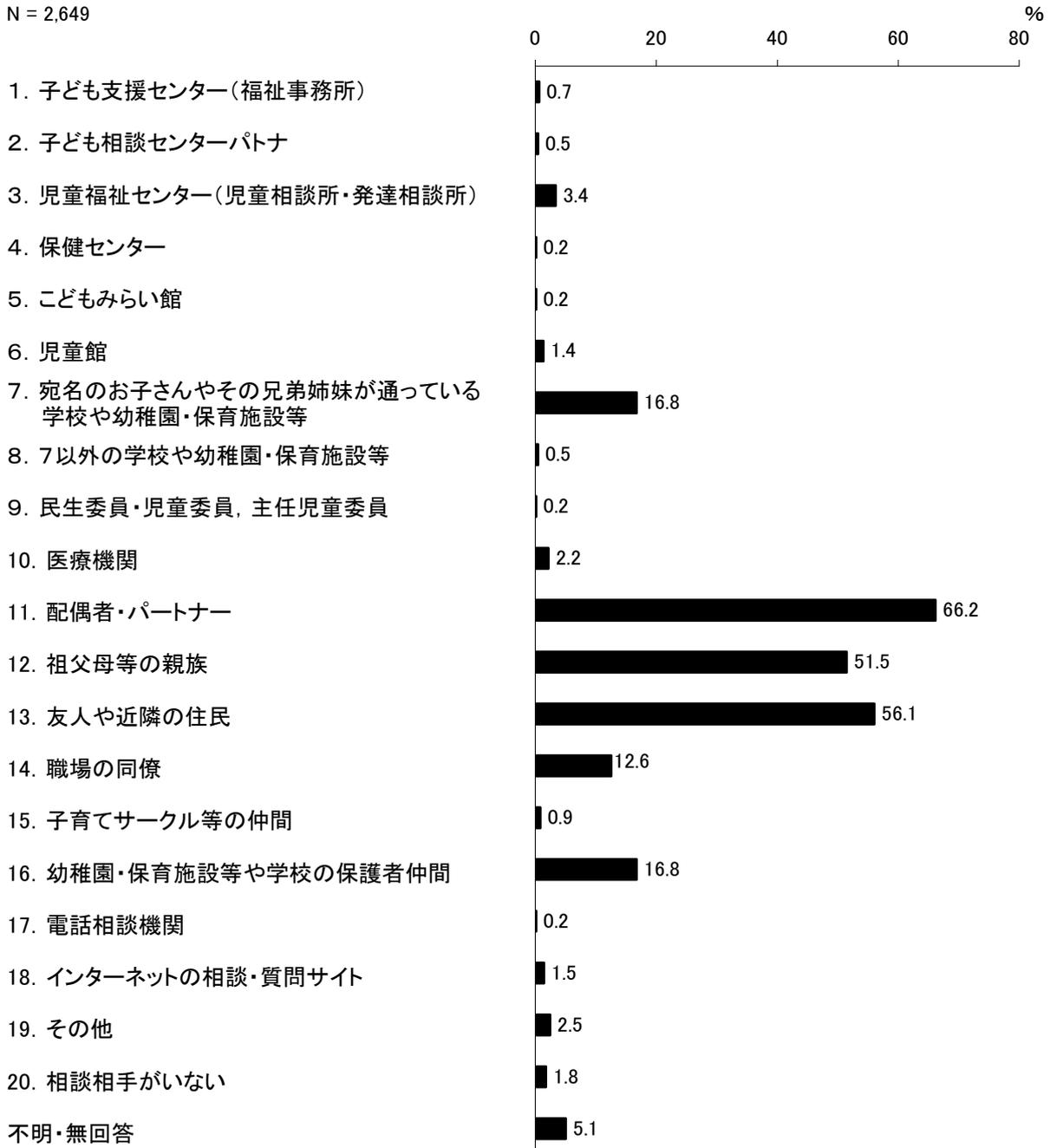
N = 3,008



(小学生 問22)

「11. 配偶者・パートナー」の割合が66.2%と最も高く、次いで「13. 友人や近隣の住民」が56.1%、「12. 祖父母等の親族」が51.5%などとなっています。

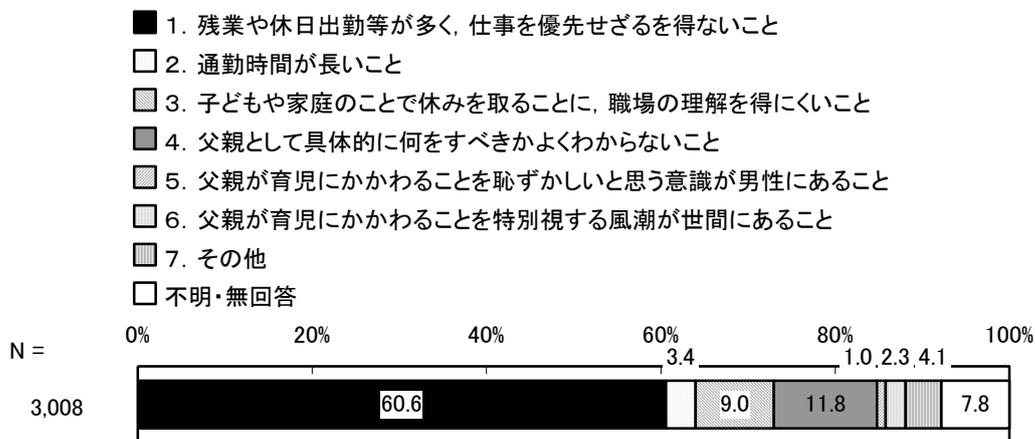
N = 2,649



問 近年、子育てへの父親のかかわりが少ないことが問題となっていますが、その理由をどのように考えますか。最も当てはまる番号1つに○をつけてください。

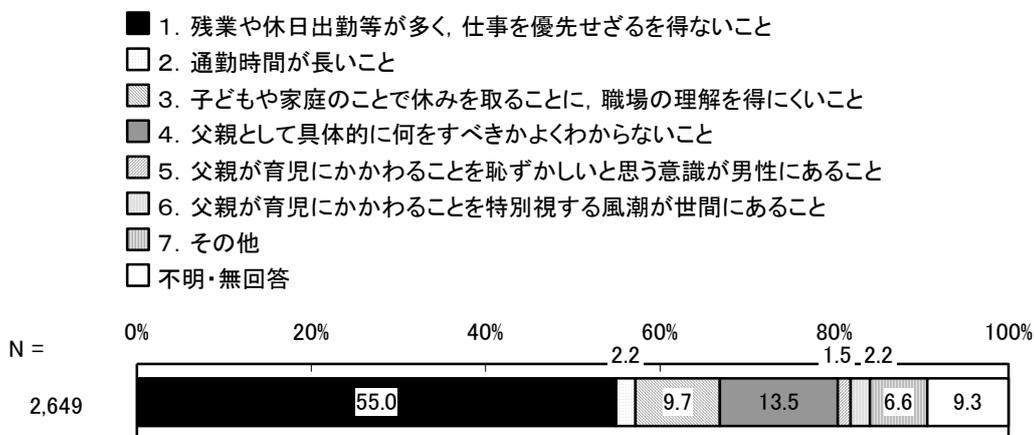
(小学校入学前 問28)

「1. 残業や休日出勤等が多く、仕事を優先せざるを得ないこと」の割合が60.6%と最も高く、次いで「4. 父親として具体的に何をすべきかよくわからないこと」の割合が11.8%となっています。



(小学生 問23)

「1. 残業や休日出勤等が多く、仕事を優先せざるを得ないこと」の割合が55.0%と最も高く、次いで「4. 父親として具体的に何をすべきかよくわからないこと」が13.5%となっています。

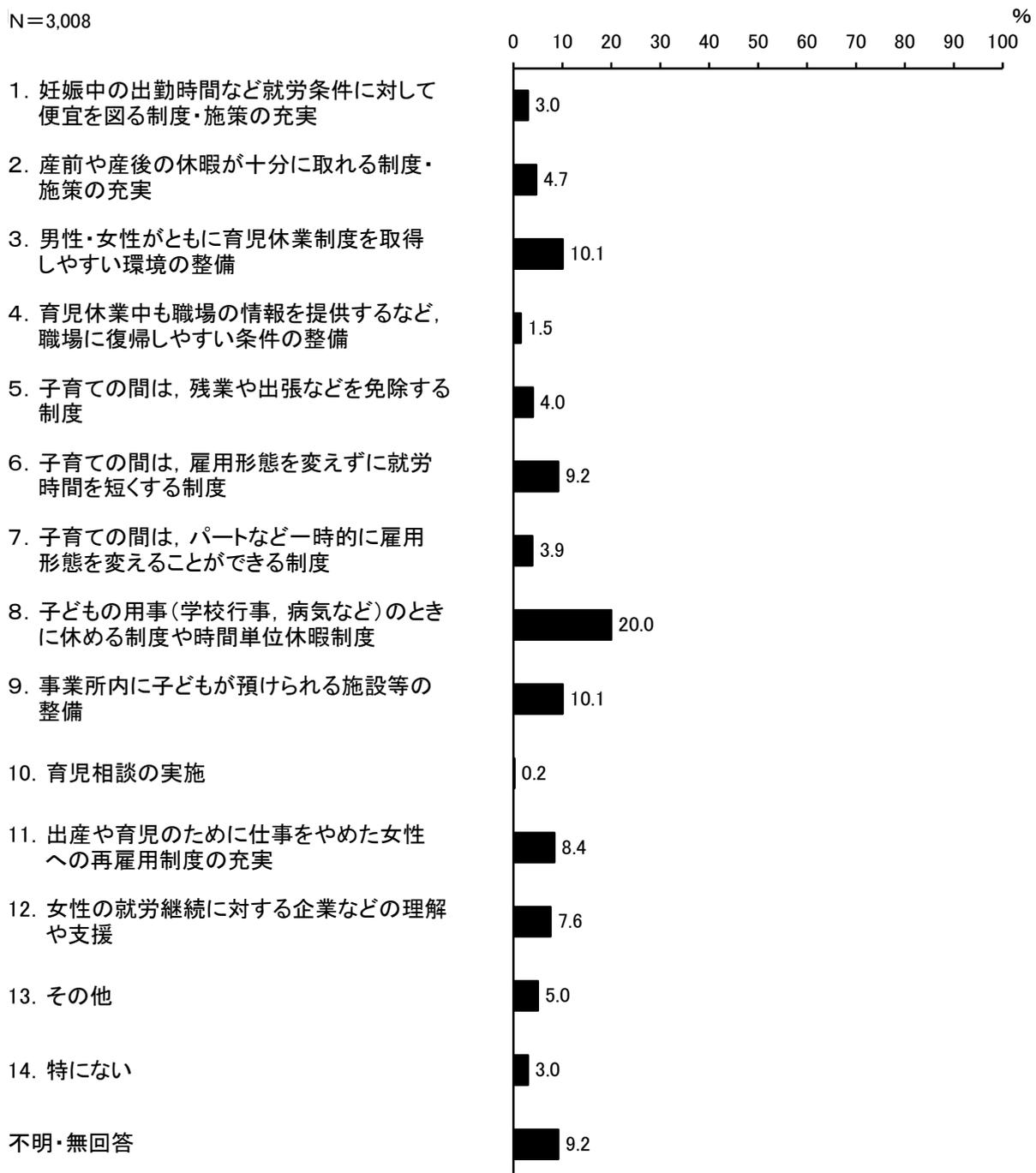


問 子育てと仕事の両立を支援していくため、社会全体でどのような制度や支援策に取り組んでほしいと思いますか。最も当てはまる番号1つに○をつけてください。

(小学校入学前 問29)

「8. 子どもの用事(学校行事, 病気など)のときに休める制度や時間単位休暇制度」の割合が20.0%と最も高く、次いで「3. 男性・女性がともに育児休業制度を取得しやすい環境の整備」, 「9. 事業所内に子どもが預けられる施設等の整備」の割合が10.1%となっています。

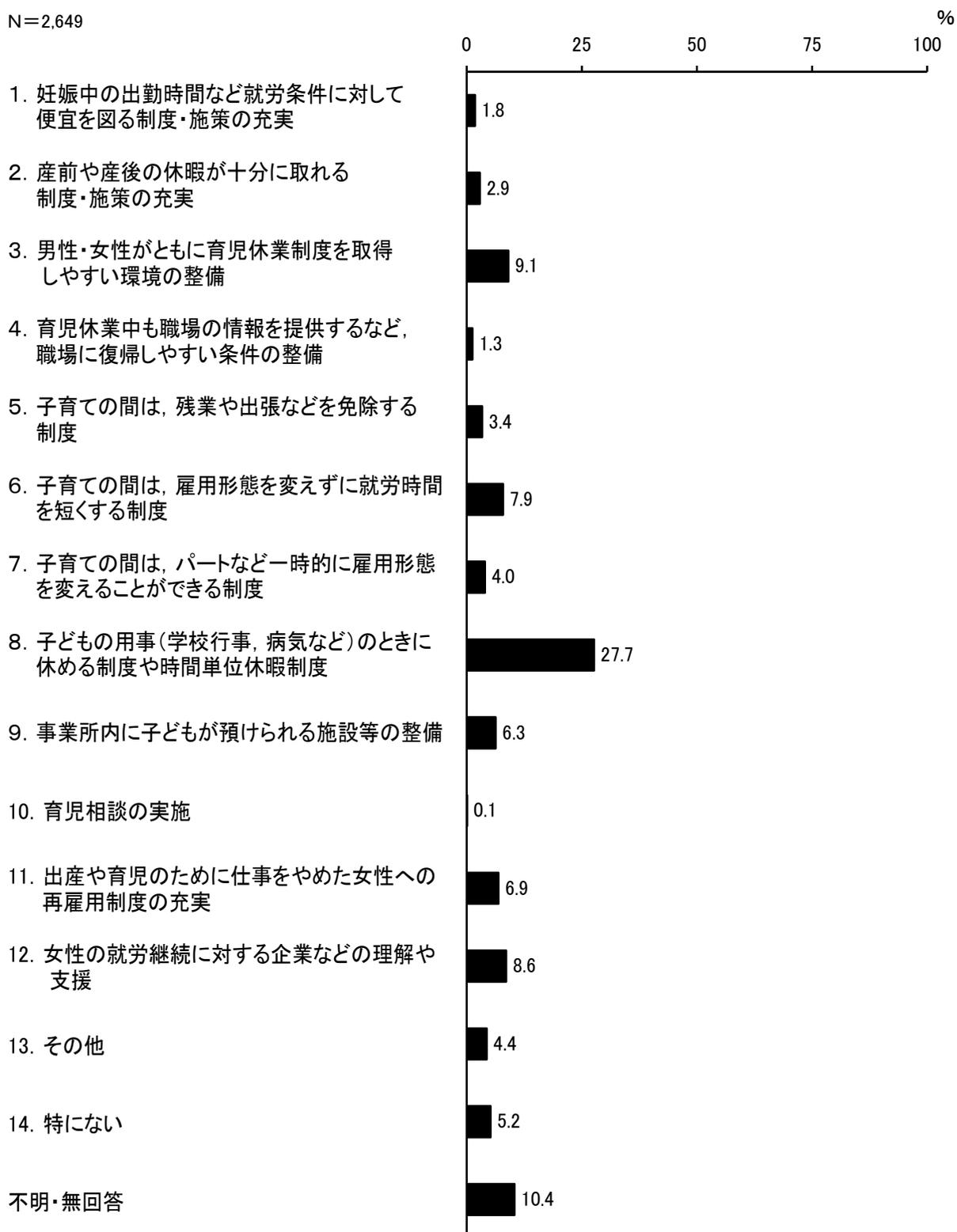
N=3,008



(小学生 問24)

「8. 子どもの用事(学校行事, 病気など)の時に休める制度や時間単位休暇制度」の割合が27.7%と最も高くなっています。

N=2,649

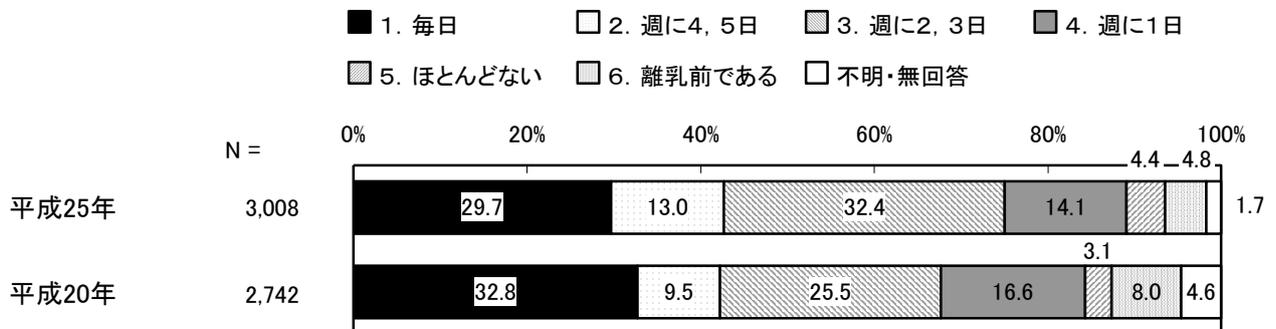


問 家族そろっての食事はどのくらいありますか。

(小学校入学前 問30-1)

「3. 週に2, 3日」の割合が32.4%と最も高く、次いで「1. 毎日」の割合が29.7%, 「4. 週に1日」の割合が14.1%となっています。

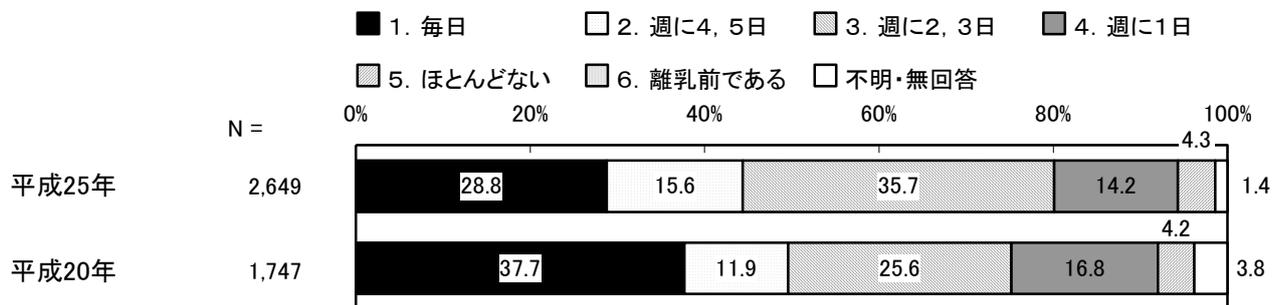
平成20年調査と比較すると、「3. 週に2, 3日」の割合が6.9ポイント高くなっています。



(小学生 問25-1)

「3. 週に2, 3日」の割合が35.7%と最も高く、次いで「1. 毎日」が28.8%, 「2. 週に4, 5日」が15.6%などとなっています。

平成20年調査と比較すると、「1. 毎日」の割合が8.9ポイント低くなり、「3. 週に2, 3日」の割合が10.1ポイント高くなっています。

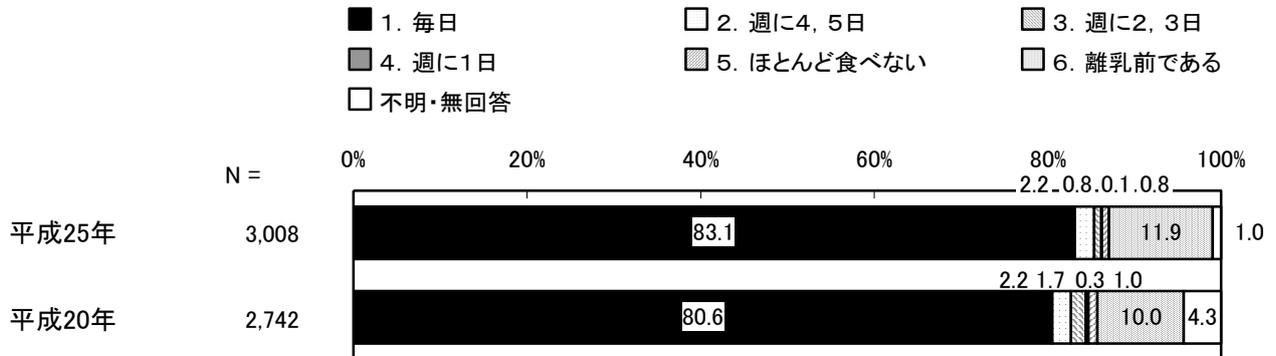


問 宛名のお子さんは、ふだん朝食を食べていますか。

(小学校入学前 問30-2)

「1. 毎日」の割合が83.1%と最も高く、次いで「6. 離乳前である」の割合が11.9%となっています。

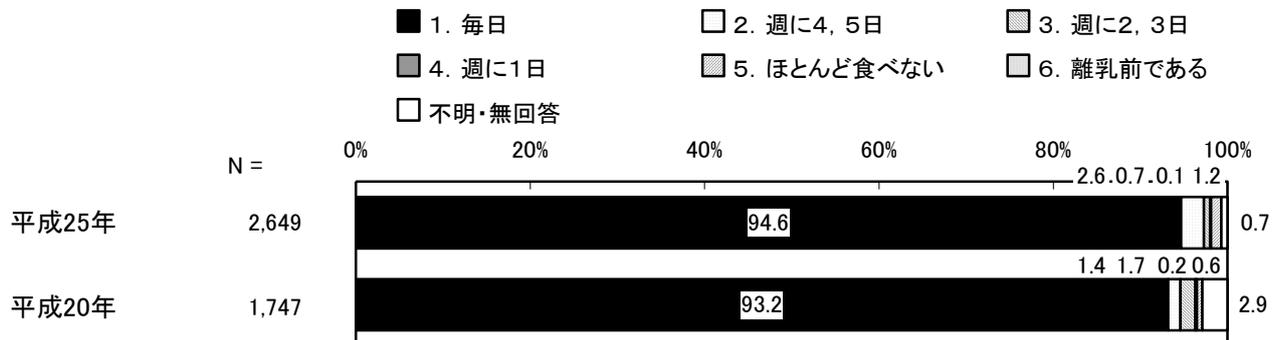
平成20年調査と比較すると、「1. 毎日」の割合が2.5ポイント高くなっています。



(小学生 問25-2)

「1. 毎日」の割合が94.6%と最も高くなっています。

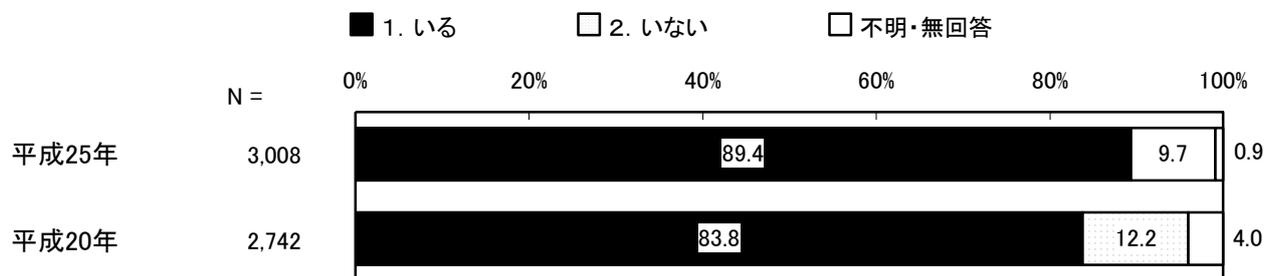
平成20年調査と比較しても、大きな差異はありません。



問 宛名のお子さんには、かかりつけの医師がいますか。

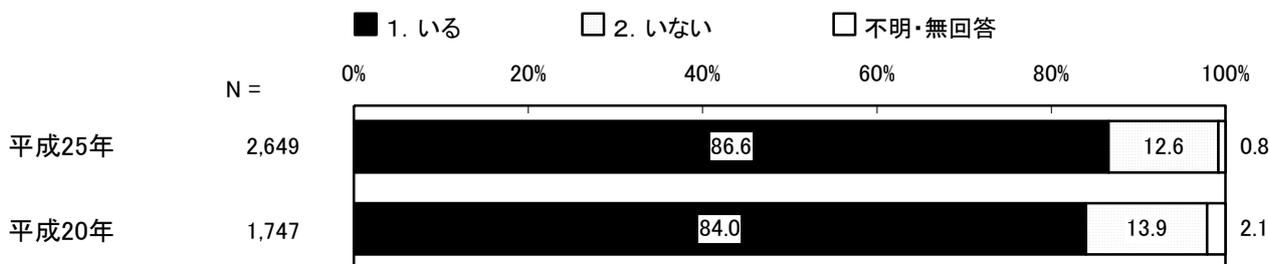
(小学校入学前 問3 1)

「1. いる」の割合が89.4%、「2. いない」の割合が9.7%となっています。  
平成20年調査と比較すると、「1. いる」の割合が5.6ポイント高くなっています。



(小学生 問2 6)

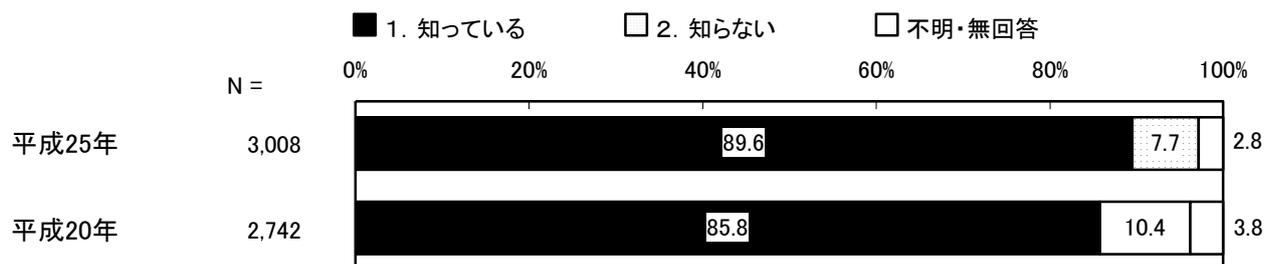
「1. いる」の割合が86.6%、「2. いない」の割合が12.6%となっています。  
平成20年調査と比較すると、「1. いる」に割合が2.6ポイント高くなっています。



問 休日・夜間に診てもらえる小児救急医療機関を知っていますか。

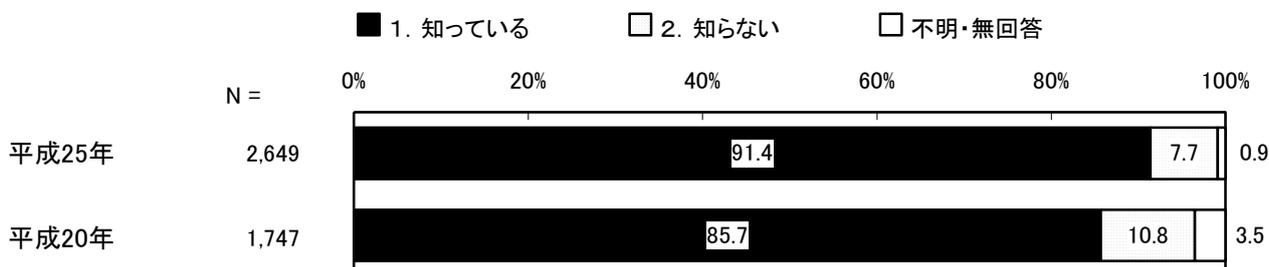
(小学校入学前 問3 2)

「1. 知っている」の割合が89.6%、「2. 知らない」の割合が7.7%となっています。  
平成20年調査と比較すると、「1. 知っている」の割合が3.8ポイント高くなっています。



(小学生 問2 7)

「1. 知っている」の割合が91.4%、「2. 知らない」の割合が7.7%となっています。  
平成20年調査と比較すると、「1. 知っている」の割合が5.7ポイント高くなっています。

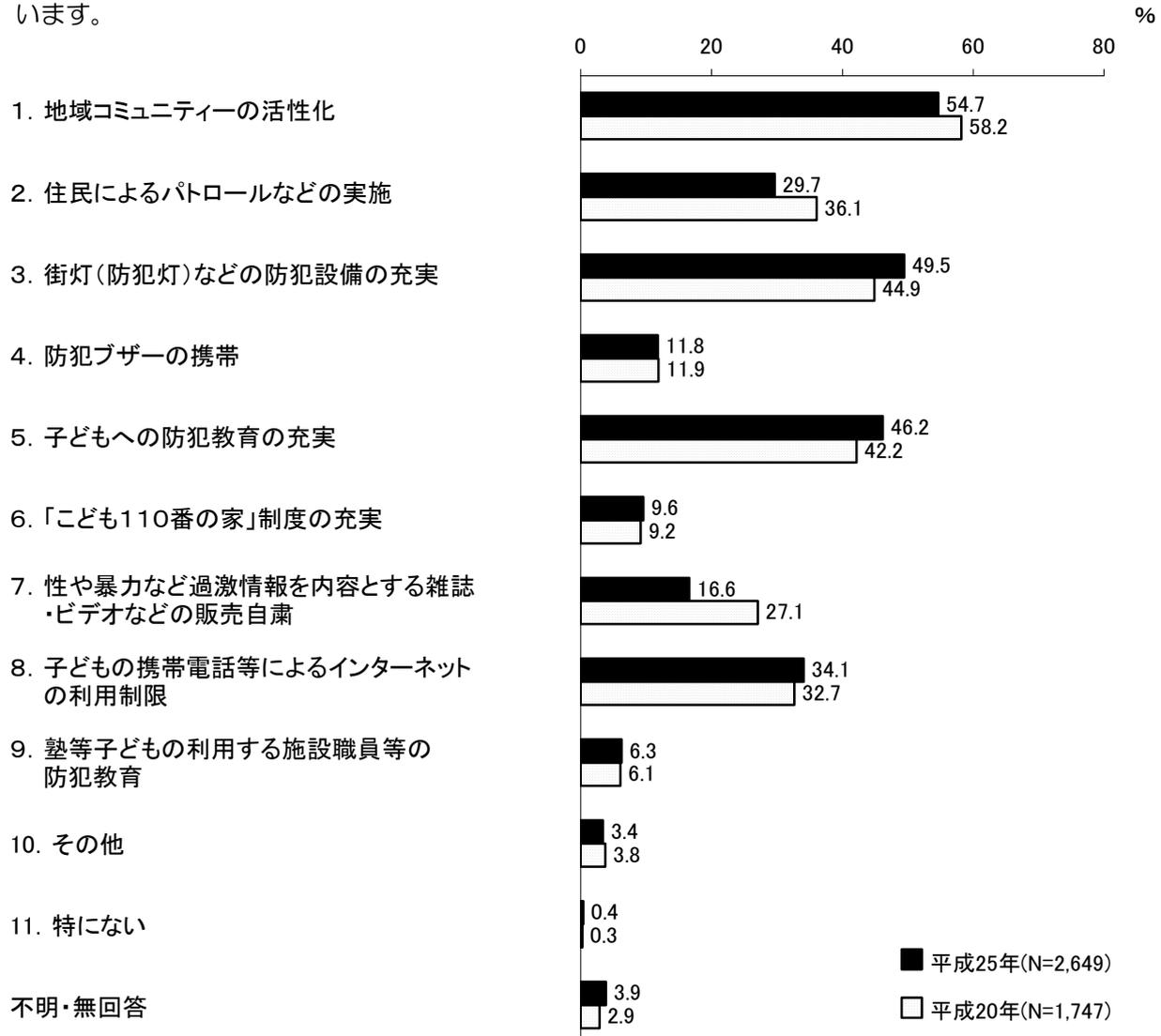


問 子どもが被害者となる犯罪が社会問題となっていますが、被害を予防・防止するために特に必要なことは何だと思えますか。主なもの3つまでの番号に○をつけてください。

(小学生 問29)

「1. 地域コミュニティの活性化」の割合が54.7%と最も高く、次いで「3. 街灯（防犯灯）などの防犯設備の充実」が49.5%、「5. 子どもへの防犯教育の充実」が46.2%などとなっています。

平成20年調査と比較すると、「7. 性や暴力など過激情報を内容とする雑誌・ビデオなどの販売自粛」の割合が10.5ポイント、「2. 住民によるパトロールなどの実施」の割合が6.4ポイント低くなっています。



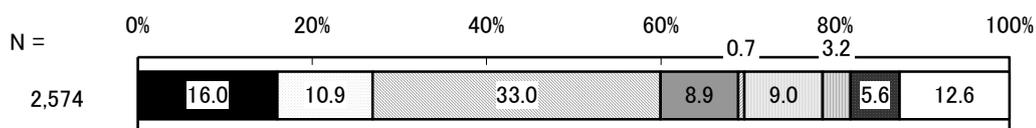
小学生 問30-1で児童館を「利用している／利用したことがある」又は「児童館は知っているが、利用したことはない」を選んだ方にお聞きします。

問 児童館を利用しやすくするために期待することについて、最も当てはまる番号1つに○をつけてください。

(小学生 問30-3)

「3. 小学校高学年や中学生になっても利用しやすい施設づくり」の割合が33.0%と最も高く、次いで「1. 施設・設備の充実」が16.0%、「2. 施設や活動内容のPRの充実」が10.9%などとなっています。

- 1. 施設・設備の充実
- 2. 施設や活動内容のPRの充実
- 3. 小学校高学年や中学生になっても利用しやすい施設づくり
- 4. イベントや催し物等, 児童館事業の充実
- 5. 利用者の児童館事業への参画
- 6. 日・祝日の開館や開館時間の延長等, 利用しやすい開館時間の設定
- 7. 子育て相談しやすい環境づくり
- 8. その他
- 不明・無回答

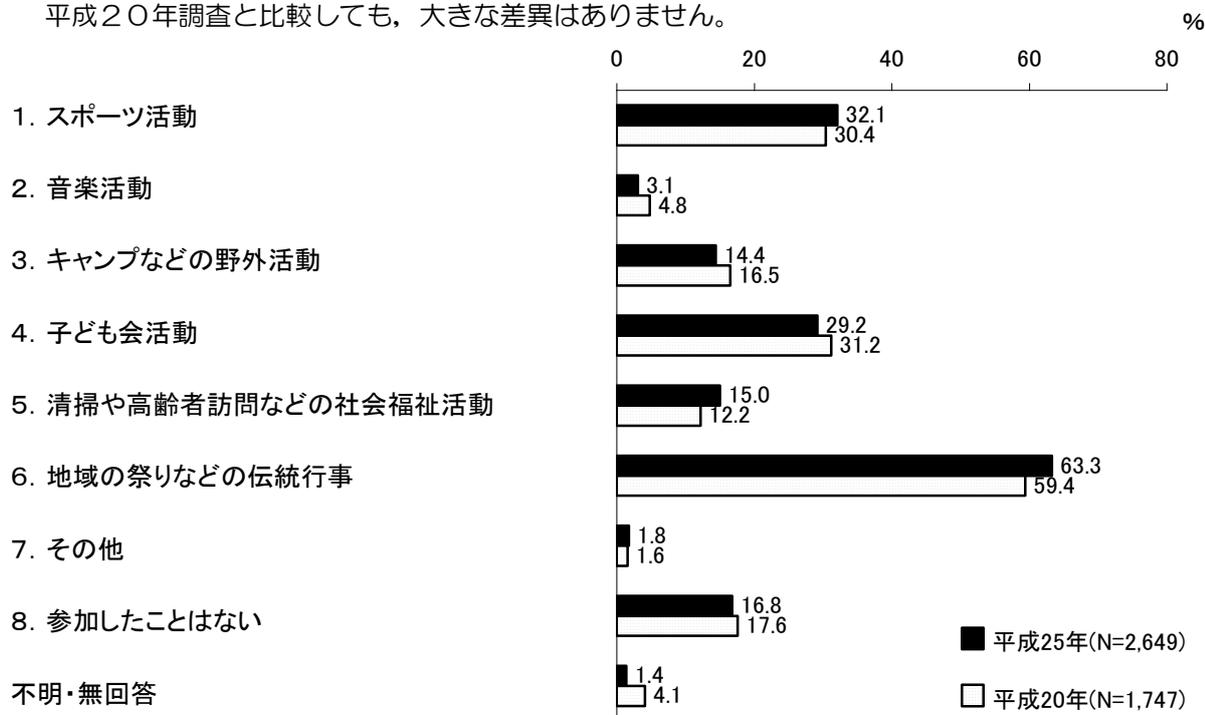


問 宛名のお子さんは、地域的なグループ活動に参加したことがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(小学生 問32)

「6. 地域の祭りなどの伝統行事」の割合が63.3%と最も高く、次いで「1. スポーツ活動」が32.1%、「4. 子ども会活動」が29.2%などとなっています。

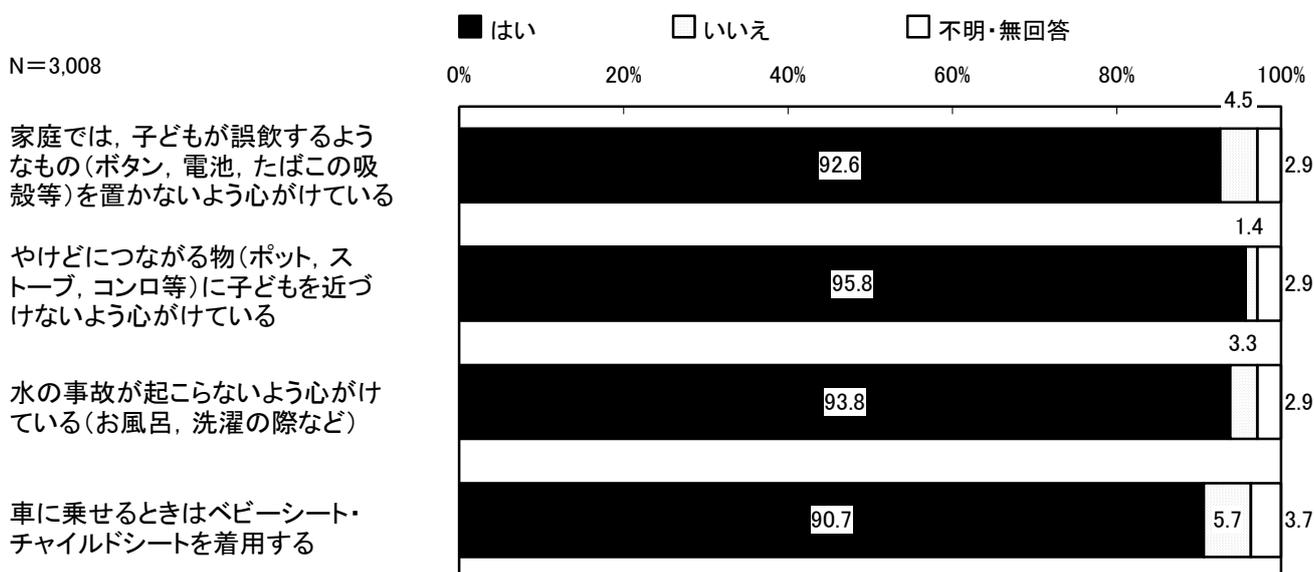
平成20年調査と比較しても、大きな差異はありません。



問 次のような事故防止や健康のための対策について、意識して行っています（ました）か。それぞれについて当てはまる番号に○をつけてください。

(小学校入学前 問34)

事故防止や健康のための対策を意識して行っているかについては、すべての項目において「1. はい」が9割以上と高くなっています。

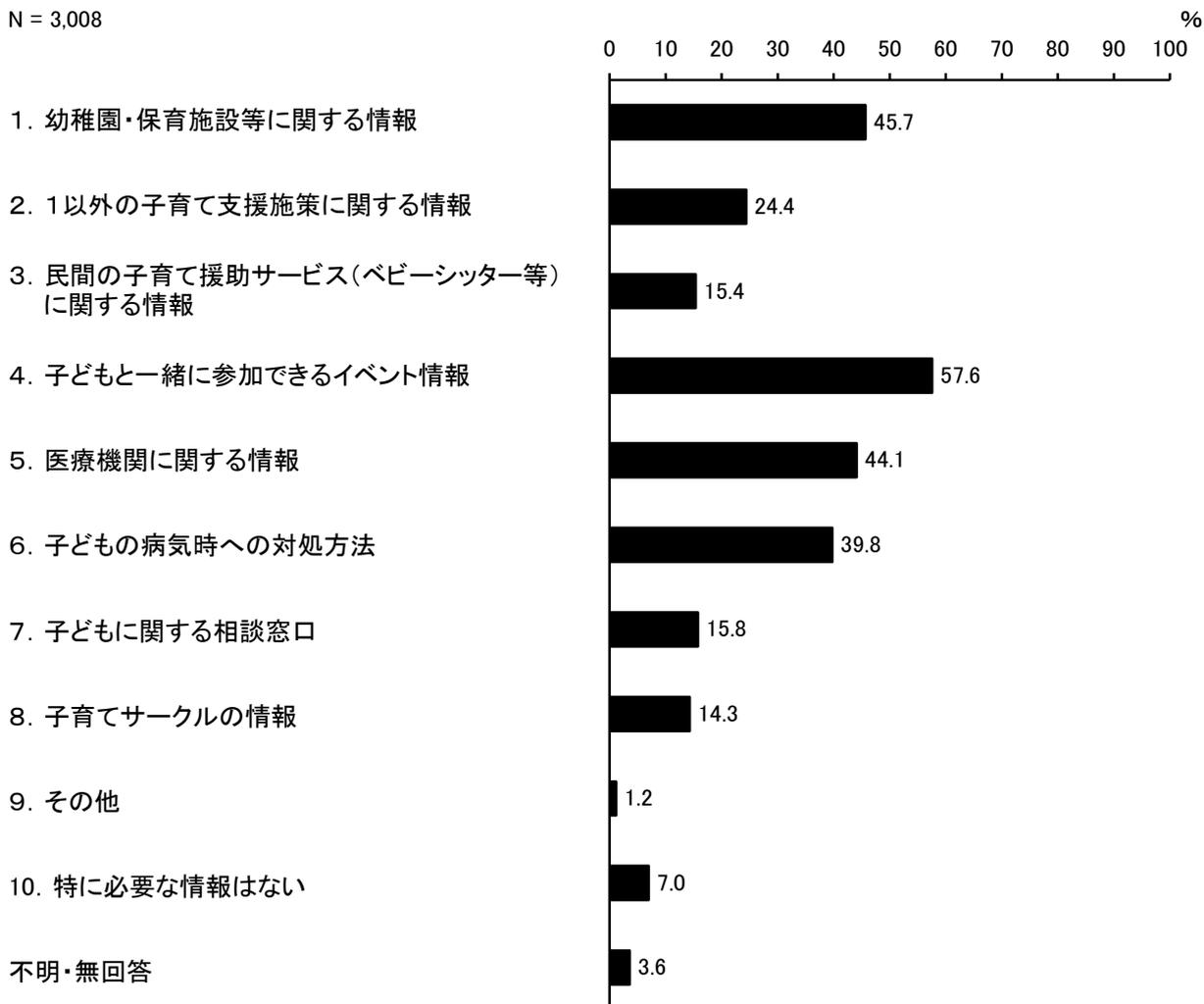


問 子育てに関して知りたい情報について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(小学校入学前 問35-1)

「4. 子どもと一緒に参加できるイベント情報」の割合が57.6%と最も高く、次いで「1. 幼稚園・保育施設等に関する情報」の割合が45.7%、「5. 医療機関に関する情報」の割合が44.1%となっています。

N = 3,008

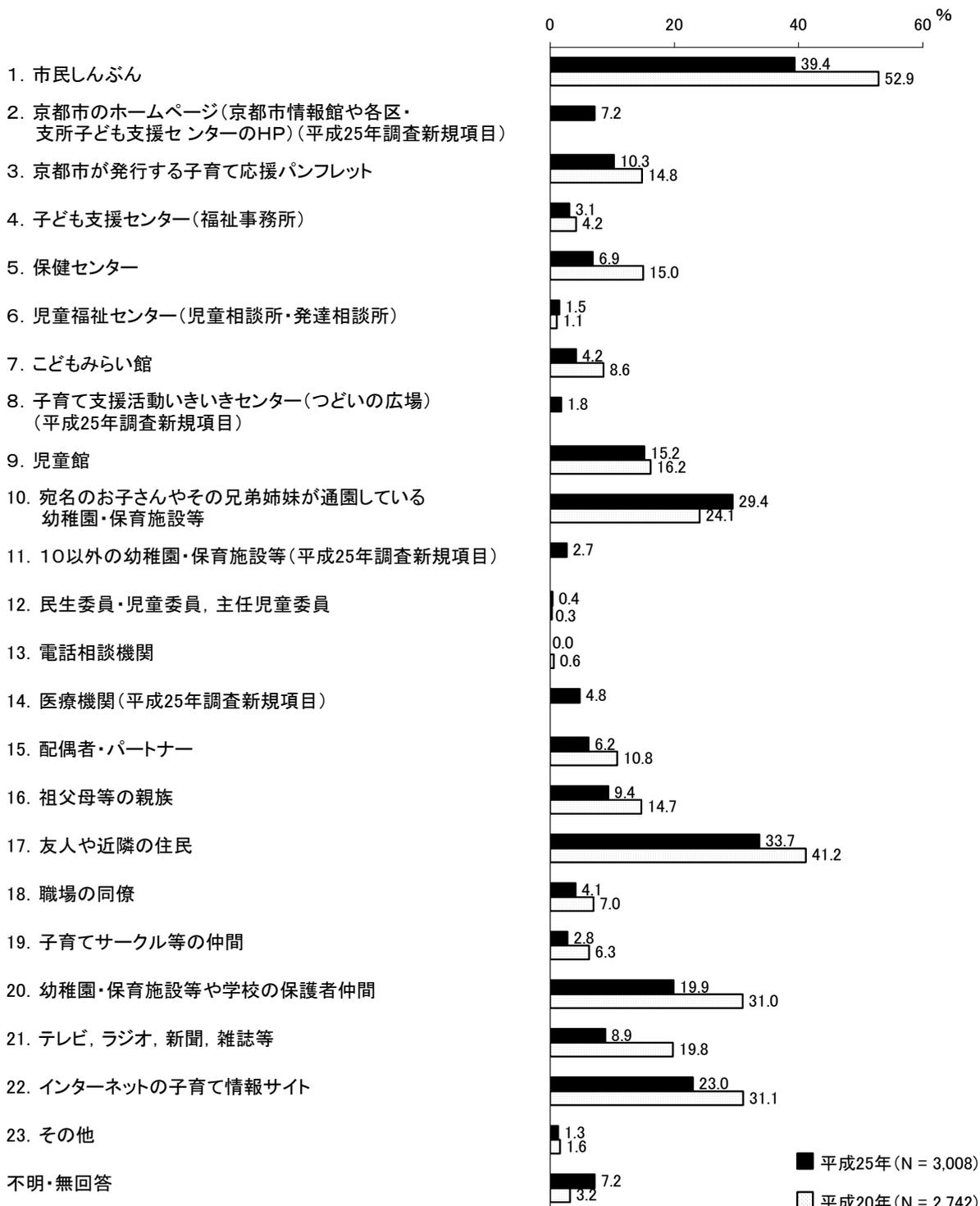


問 小学校入学前 問35-1のような子育てに関する情報の入手方法について、多いもの3つまでの番号に○をつけてください。

(小学校入学前 問35-2)

「1. 市民しんぶん」の割合が39.4%と最も高く、次いで「17. 友人や近隣の住民」の割合が33.7%、「10. 宛名のお子さんやその兄弟姉妹が通園している幼稚園・保育施設等」の割合が29.4%となっています。

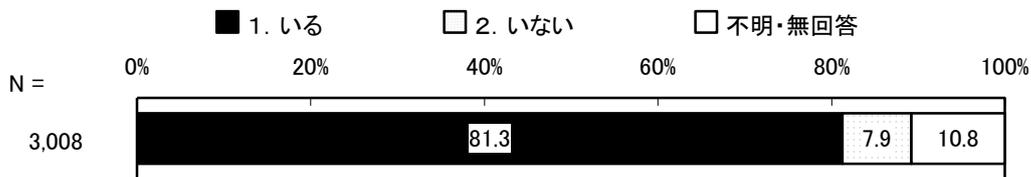
平成20年調査と比較すると、「10. 宛名のお子さんやその兄弟姉妹が通園している幼稚園・保育施設等」の割合が5.3ポイント高くなっています。また、「1. 市民しんぶん」の割合が13.5ポイント、「20. 幼稚園・保育施設等や学校の保護者仲間」の割合が11.1ポイント、「21. テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等」の割合が10.9ポイント低くなっています。



問 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。

(小学校入学前 問36)

「1. いる」の割合が81.3%、「2. いない」の割合が7.9%となっています。

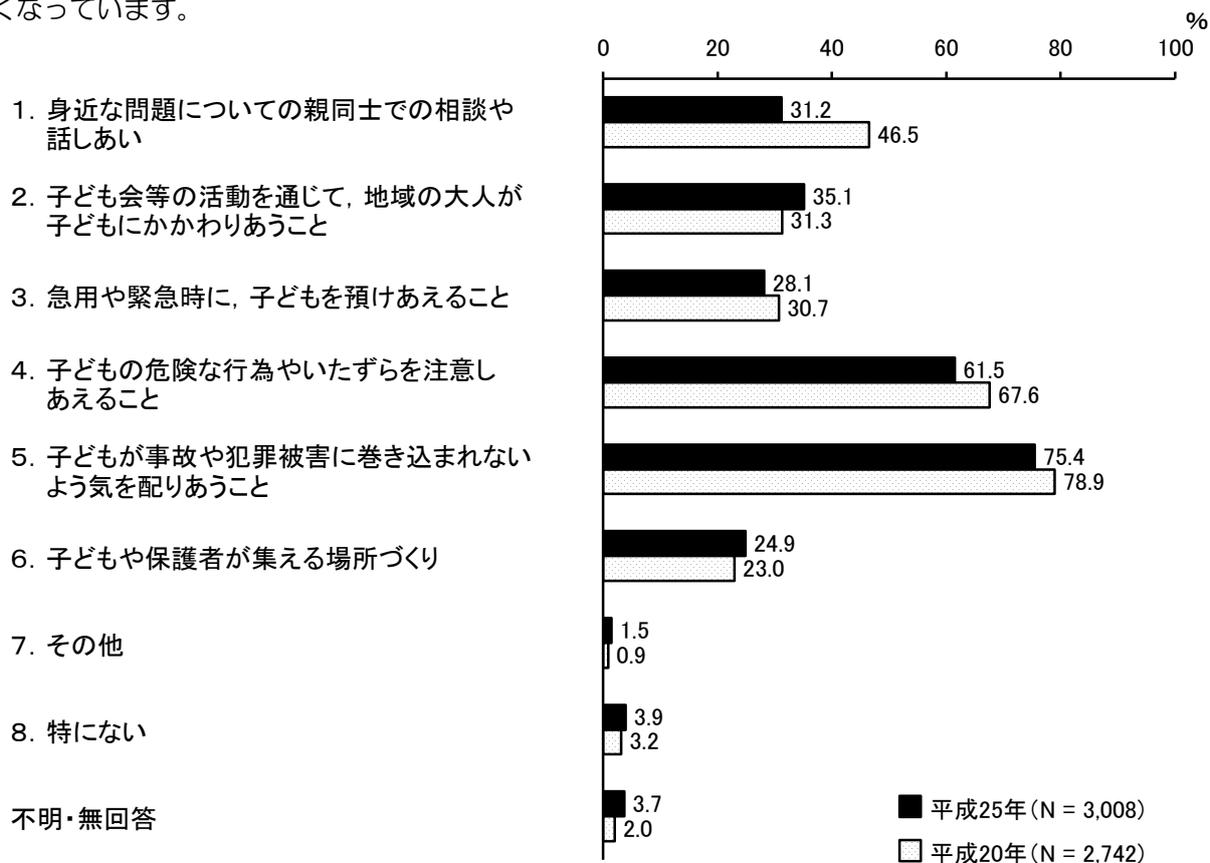


問 子育てをするうえで、ご近所・地域の人々に期待することについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(小学校入学前 問38)

「5. 子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配りあうこと」の割合が75.4%と最も高く、次いで「4. 子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること」の割合が67.6%、「2. 子ども会等の活動を通じて、地域の大人が子どもにかかわりあうこと」の割合が35.1%となっています。

平成20年調査と比較すると、「1. 身近な問題についての親同士での相談や話しあい」の割合が15.3ポイント、「4. 子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること」の割合が6.1ポイント低くなっています。



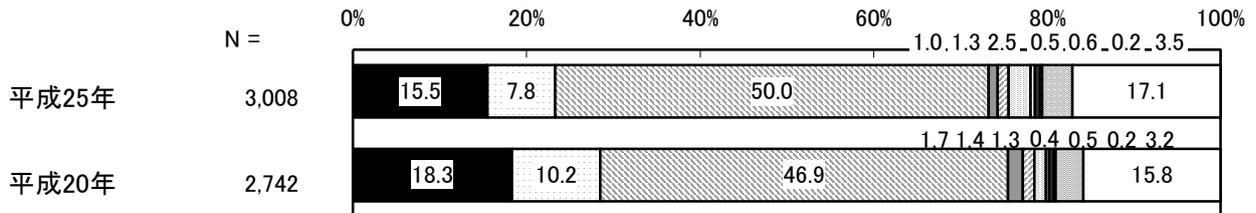
問 宛名のお子さんを平日の日中どこで遊ばせることが多いですか。主なものの番号1つに○をつけてください（幼稚園・保育施設等に通っている場合は、それ以外の時間の状況について）。

（小学校入学前 問39）

「3. 自宅」の割合が50.0%と最も高く、次いで「1. 公園・ちびっこひろば」の割合が15.5%となっています。

平成20年調査と比較しても、大きな差異はありません。

- 1. 公園・ちびっこひろば
- 2. 家の近くの路地や道路
- ▨ 3. 自宅
- 4. 子どもの友人宅
- ▨ 5. 親戚や知人宅
- 6. 児童館
- ▨ 7. こどもみらい館
- 8. 子育て支援活動いきいきセンター(つどいの広場)
- ▨ 9. 図書館
- ▨ 10. その他
- 不明・無回答

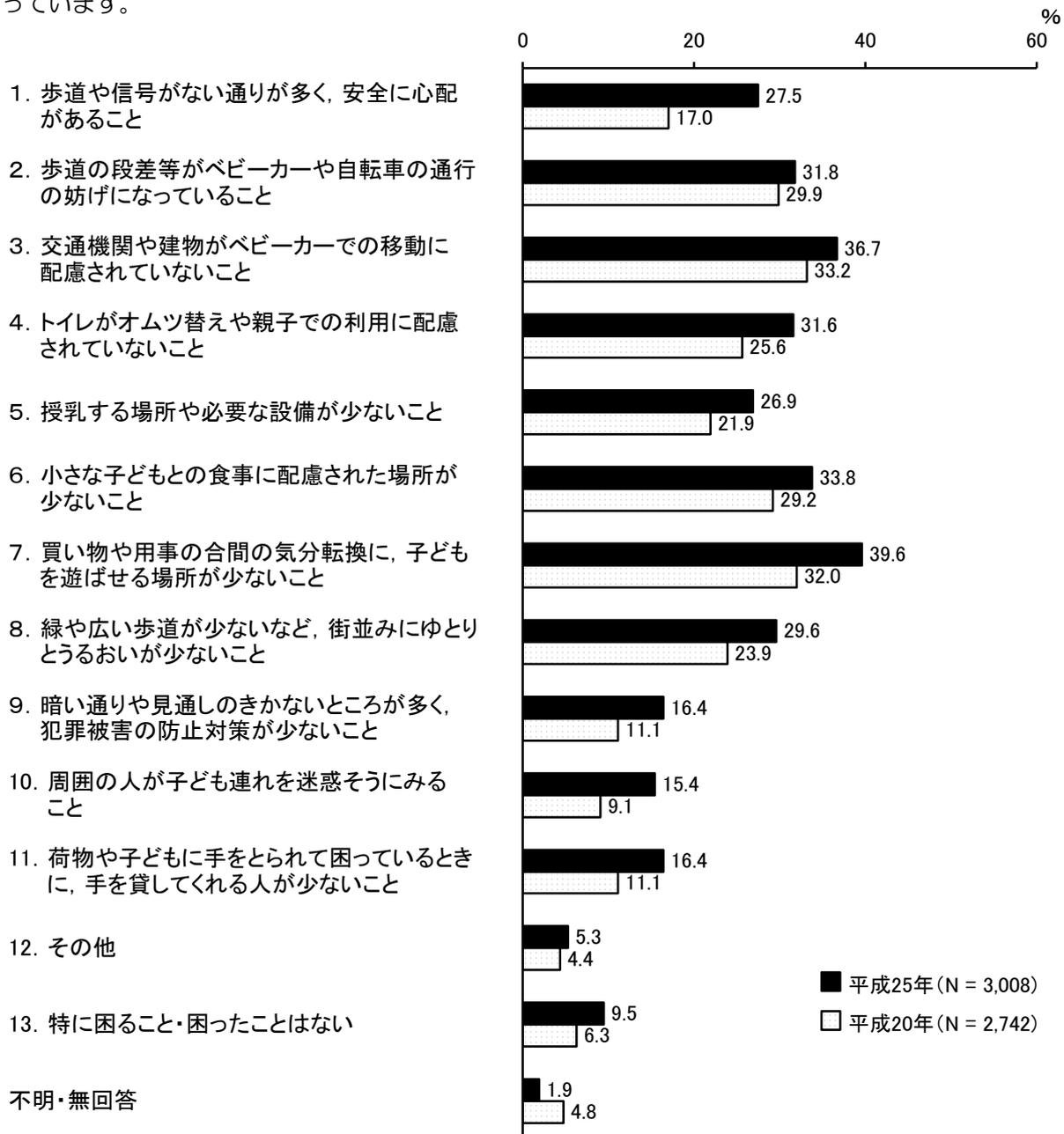


問 宛名のお子さんと外出する際に、困ること・困ったことについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(小学校入学前 問40)

「7. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ないこと」の割合が39.6%と最も高く、次いで「3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと」の割合が36.7%, 「6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ないこと」の割合が33.8%となっています。

平成20年調査と比較すると、「1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること」の割合が10.5ポイント、「7. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ないこと」の割合が7.6ポイント、「10. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること」の割合が6.3ポイント高くなっています。

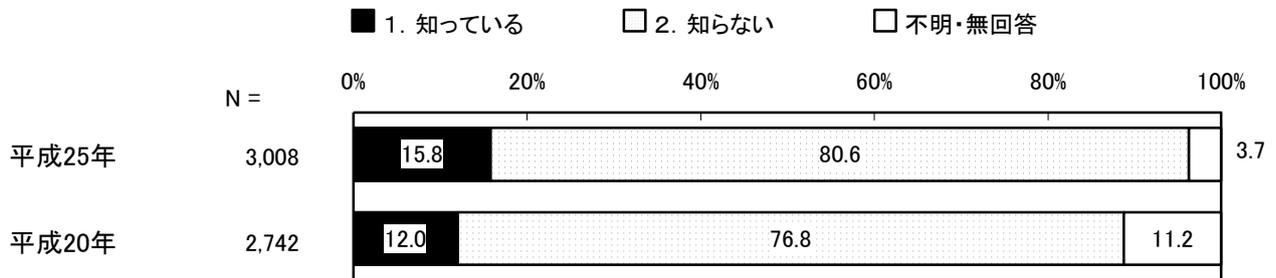


問 平成19年2月制定の「子どもを共に育む京都市民憲章」についてお聞きします。あなたは、この憲章を知っていますか。また、憲章の実践についてどう思いますか。

(小学校入学前 問41)

【認知度】

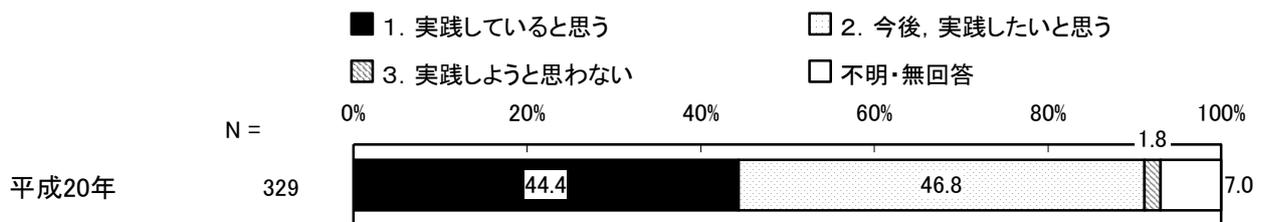
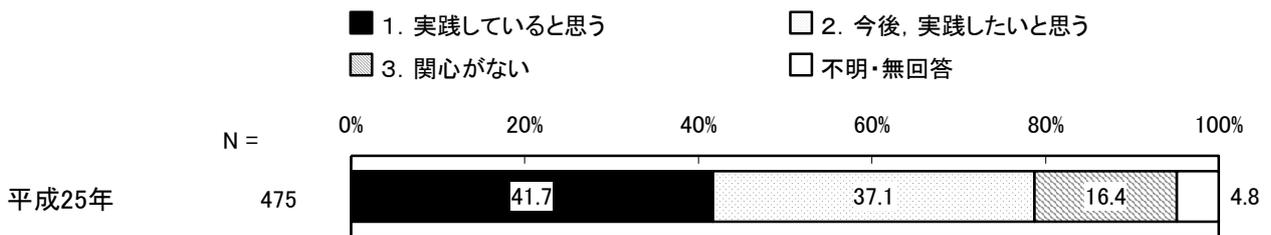
「1. 知っている」の割合が15.8%、「2. 知らない」の割合が80.6%となっています。



【憲章の実践についてどう思うか】

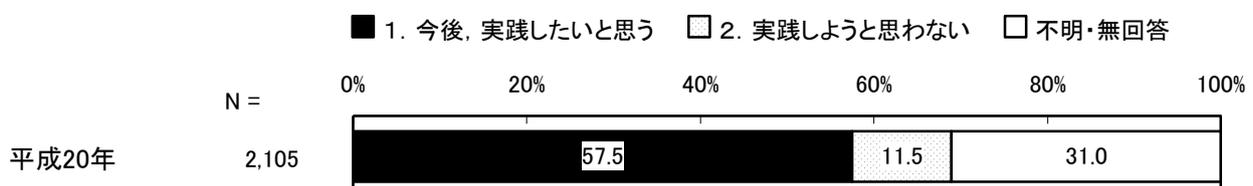
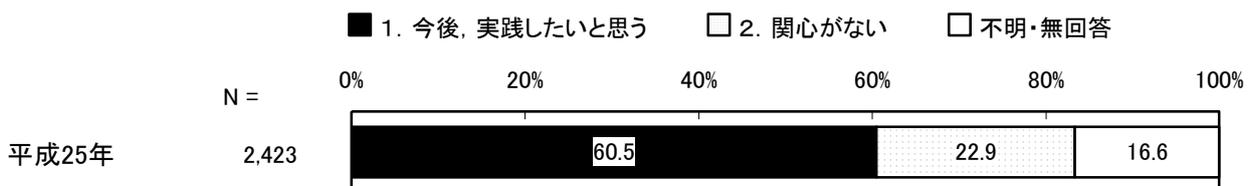
1. 知っている

「1. 実践していると思う」の割合が41.7%と最も高く、次いで「2. 今後、実践したいと思う」の割合が37.1%、「3. 関心がない」の割合が16.4%となっています。



2. 知らない

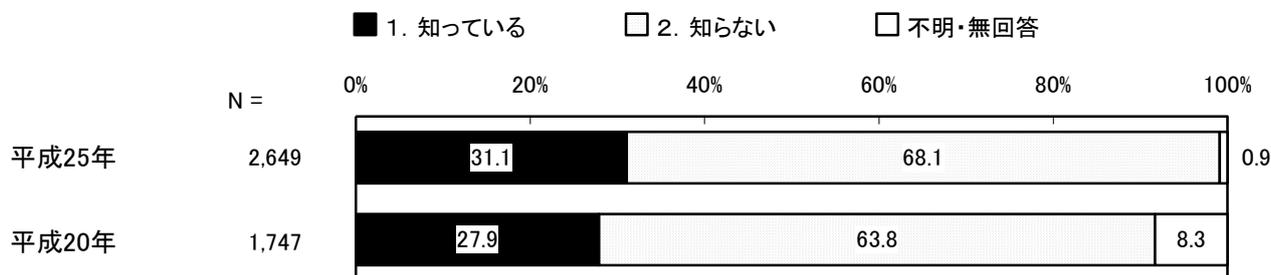
「1. 今後、実践したいと思う」の割合が60.5%、「2. 関心がない」の割合が22.9%となっています。



(小学生 問34)

【認知度】

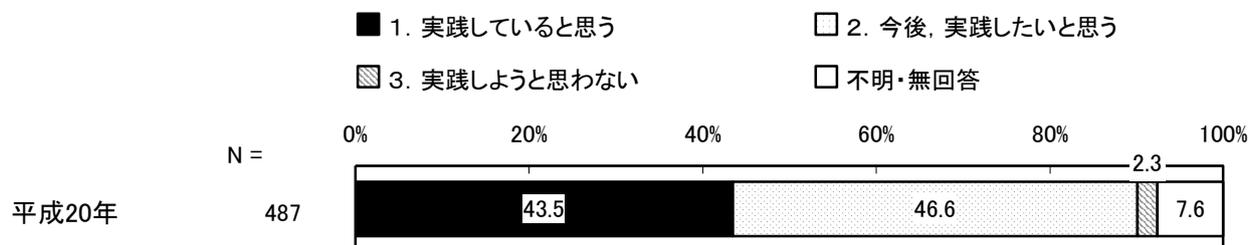
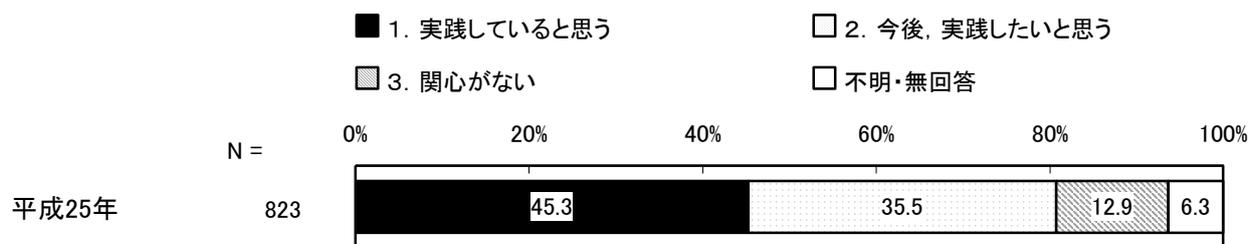
「1. 知っている」の割合が31.1%、「2. 知らない」の割合が68.1%となっています。  
平成20年調査と比較すると、「1. 知っている」が3.2ポイント高くなっています。



【憲章の実践についてどう思うか】

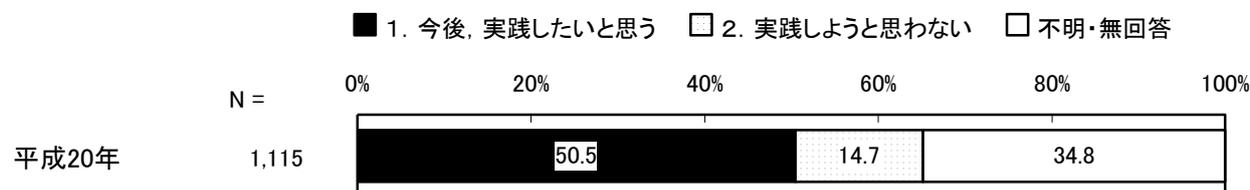
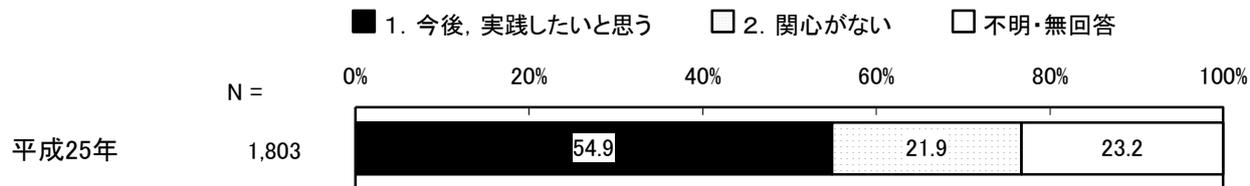
1. 知っている

「1. 実践していると思う」の割合が45.3%と最も高く、次いで「2. 今後、実践したいと思う」が35.5%、「3. 関心がない」が12.9%となっています。



2. 知らない

「1. 今後、実践したいと思う」の割合が54.9%、「2. 関心がない」の割合が21.9%となっています。

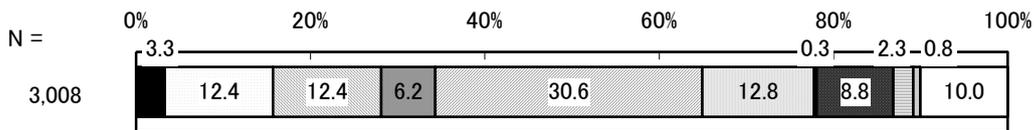


問 今後、京都市・京都府・国にどのようなことを期待しますか。最も当てはまる番号  
1つに○をつけてください。

(小学校入学前 問42)

「5. 子育て世帯に対する経済的支援の充実」の割合が30.6%と最も高く、次いで「6. 仕事と子育ての両立支援と働き方の見直しの促進」の割合が12.8%、「2. 子どもの健康や医療に関する施策の充実」、「3. 保育施設の整備や学童クラブ等の子育て支援施策の充実」の割合が12.4%となっています。

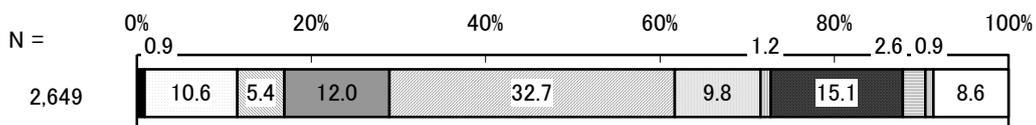
- 1. 妊娠・出産の支援の充実
- 2. 子どもの健康や医療に関する施策の充実
- 3. 保育施設の整備や学童クラブ等の子育て支援施策の充実
- 4. 教育環境の整備
- 5. 子育て世帯に対する経済的支援の充実
- 6. 仕事と子育ての両立支援と働き方の見直しの促進
- 7. 子育てに関する相談体制の整備
- 8. 交通事故・犯罪の予防・防止等、子どもの安全対策の充実
- 9. その他
- 10. 特にない
- 不明・無回答



(小学生 問35)

「5. 子育て世帯に対する経済的支援の充実」の割合が32.7%と最も高く、次いで「8. 交通事故・犯罪の予防・防止等、子どもの安全対策の充実」が15.1%、「4. 教育環境の整備」が12.0%などとなっています。

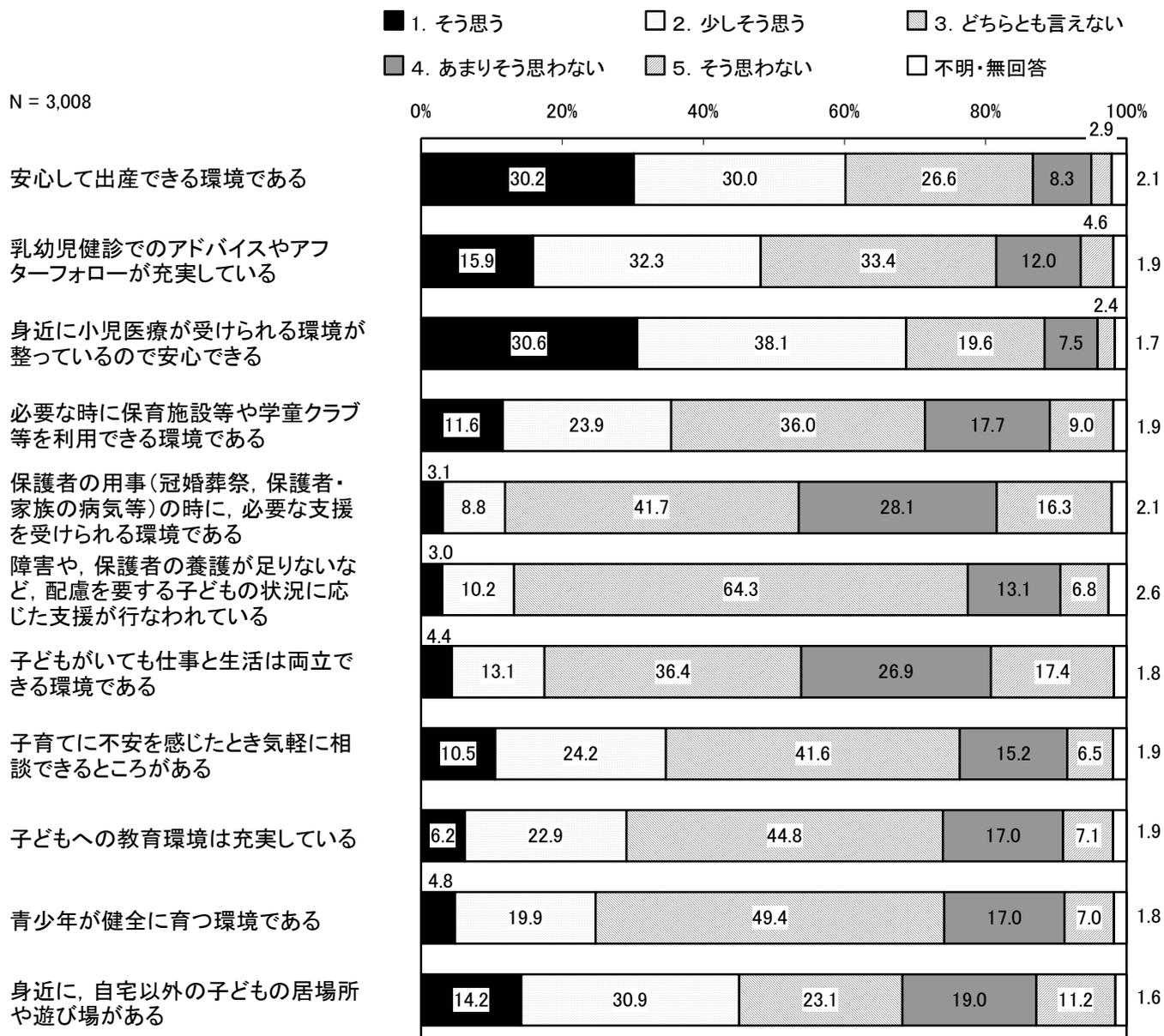
- 1. 妊娠・出産の支援の充実
- 2. 子どもの健康や医療に関する施策の充実
- 3. 保育施設の整備や学童クラブ等の子育て支援施策の充実
- 4. 教育環境の整備
- 5. 子育て世帯に対する経済的支援の充実
- 6. 仕事と子育ての両立支援と働き方の見直しの促進
- 7. 子育てに関する相談体制の整備
- 8. 交通事故・犯罪の予防・防止等、子どもの安全対策の充実
- 9. その他
- 10. 特にない
- 不明・無回答



問 現在の京都市について、あなたの実感に最も近いもの1つに○をつけてください。

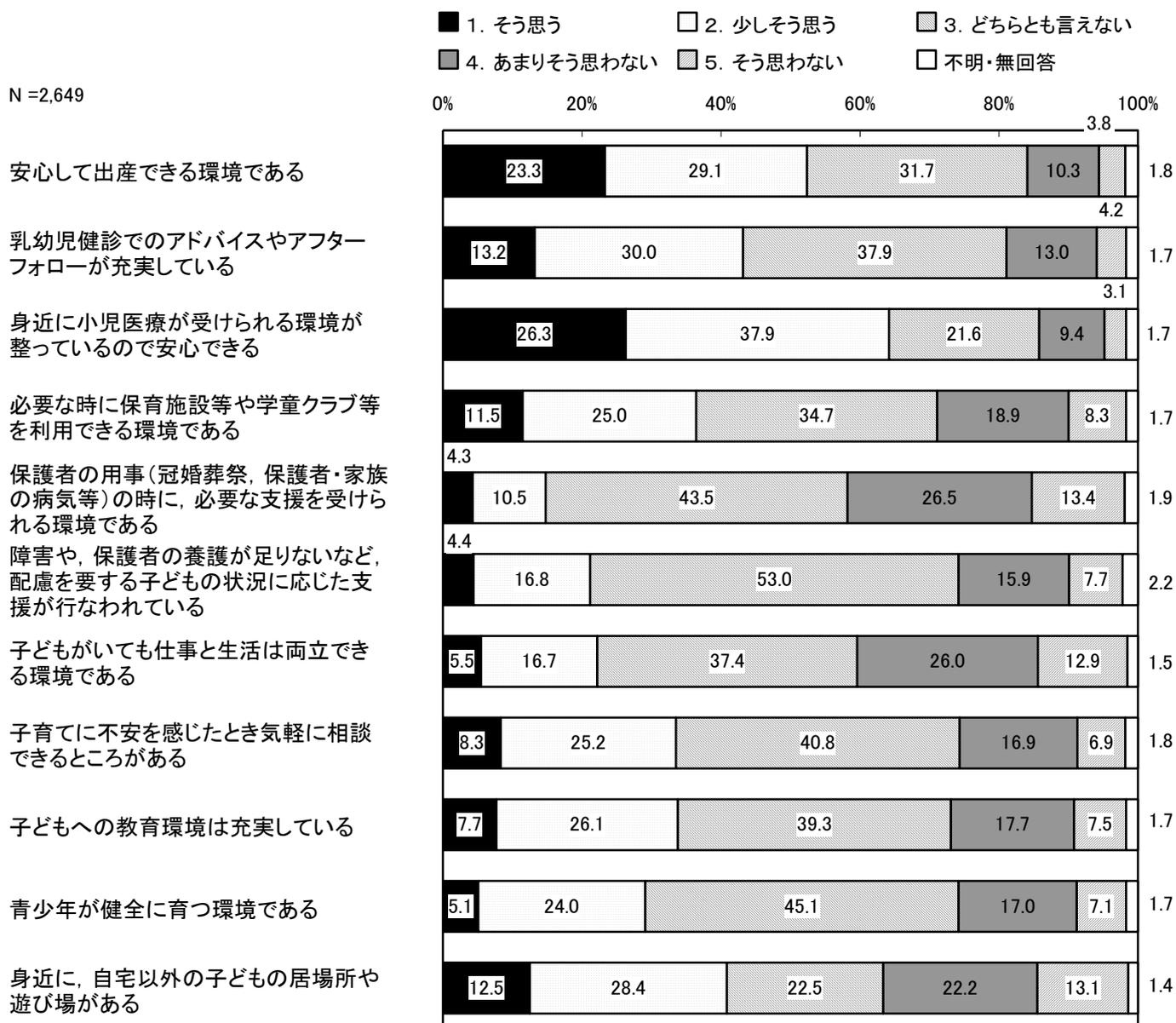
(小学校入学前 問43)

「安心して出産できる環境である」、「身近に小児医療を受けられる環境が整っているので安心できる」で「1. そう思う」、「2. 少しそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が6割以上と高くなっています。



(小学生 問36)

「安心して出産できる環境である」、「身近に小児医療が受けられる環境が整っているので安心できる」では、「1. そう思う」の割合が他の項目に比べ高くなっている一方、「保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）の時に、必要な支援を受けられる環境である」、「子どもがいても仕事と生活は両立できる環境である」では、「5. そう思わない」の割合が他の項目に比べ高くなっています。

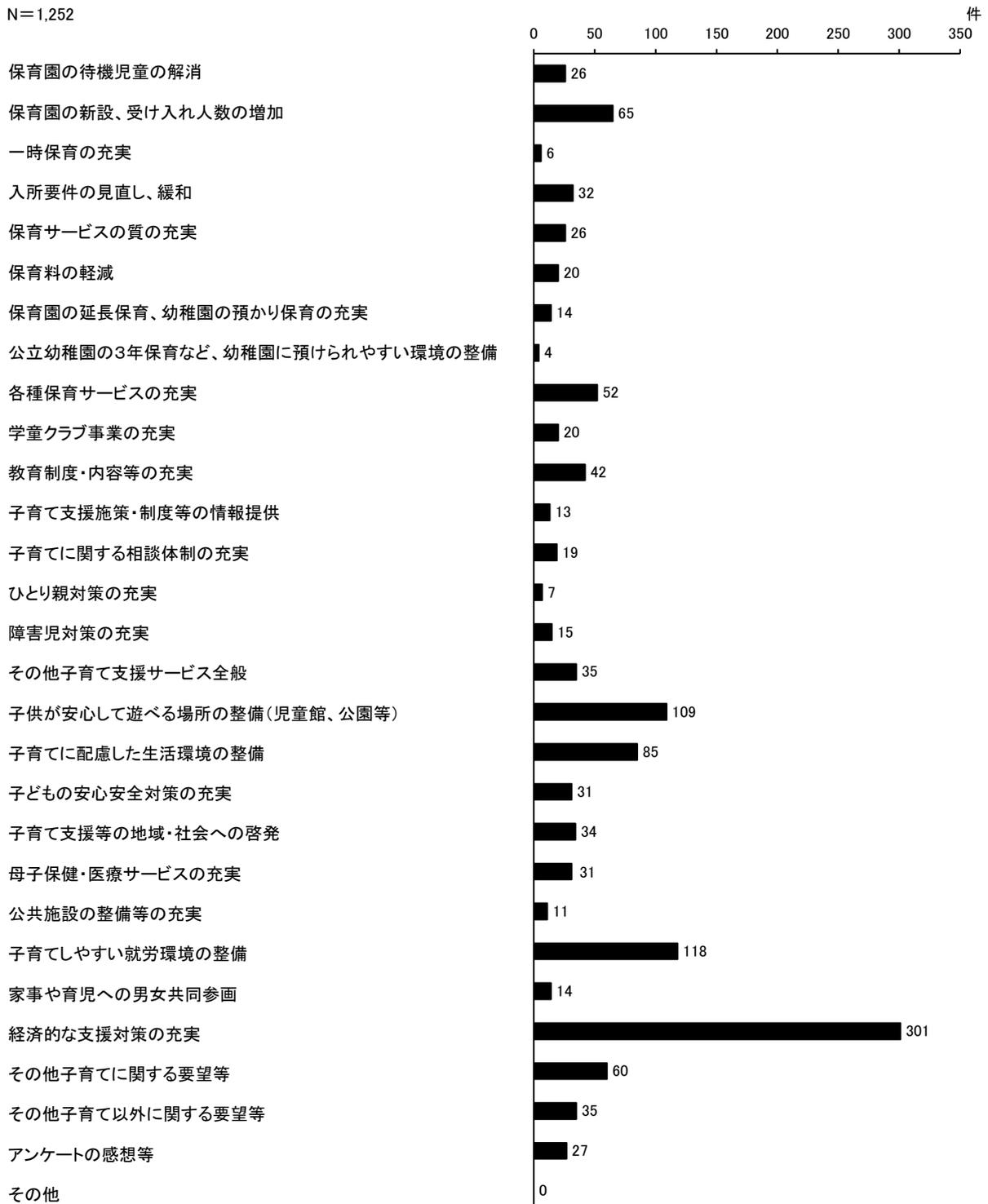


問 安心して子どもを産み、子どもを健やかに育てていくための行政の施策や、社会の制度のあり方について、特に望むことやご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

(小学校入学前 問44)

【自由意見のまとめ】

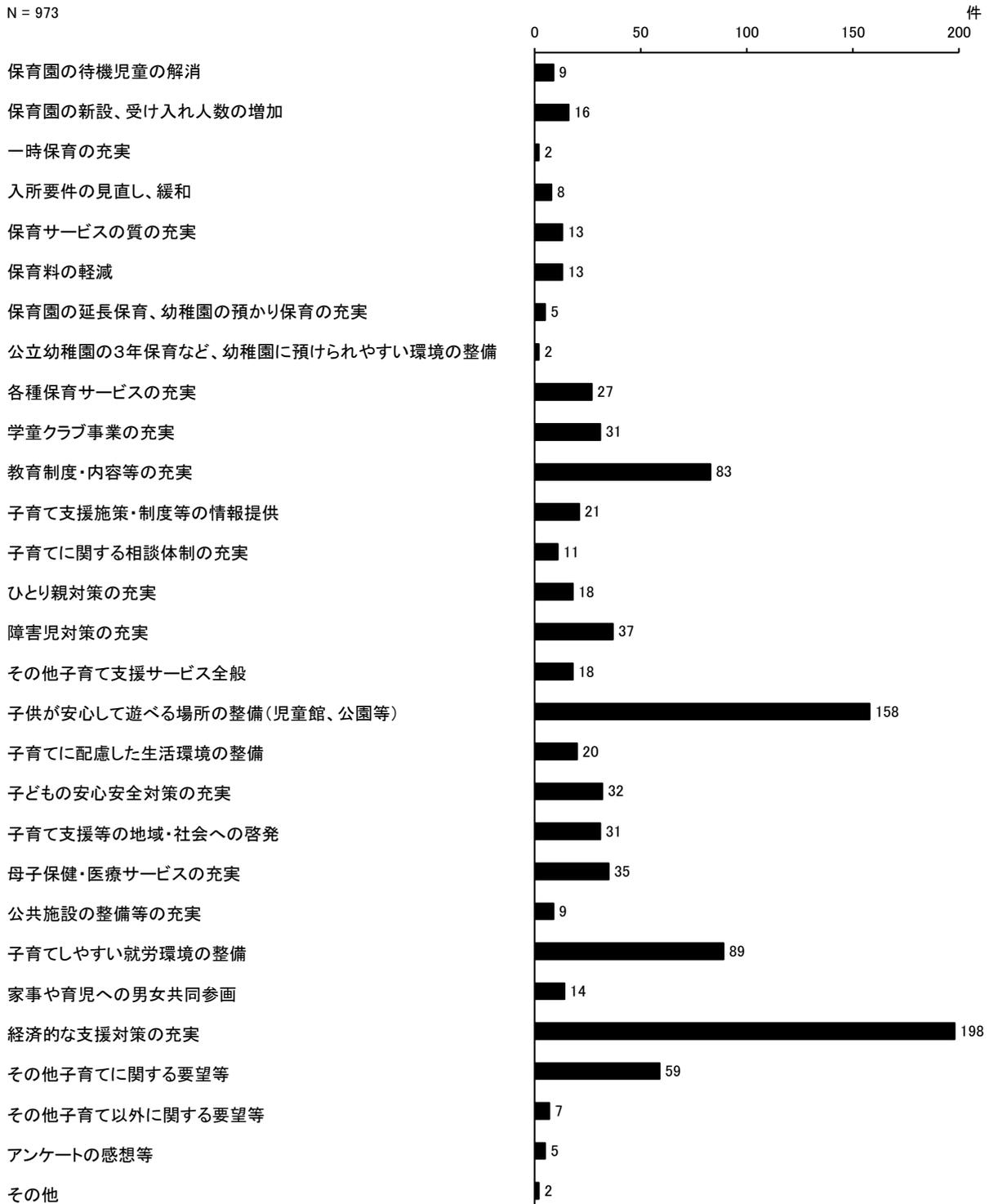
N=1,252



(小学生 問37)

【自由意見のまとめ】

N = 973



京都市  
子育て支援に関する市民ニーズ調査  
【結果報告書】  
(概要版)

発行年月 平成26年10月

京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課

〒604-8171

京都市中京区烏丸通御池下る虎屋町 566-1 井門明治安田生命ビル3階

電話：075-251-2380 FAX：075-251-2322

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/soshiki/8-3-1-0-0.html>

京都市印刷物 第263108号



この印刷物は、不要になりましたら「雑がみ」としてリサイクルできます。  
コミュニティ回収や古紙回収等にお出してください。

